

ハンドボール 専門部



東部支部委員長

園 部 薫
(三郷北高等学校)

南部支部委員長

野 口 美 和
(浦和商業高等学校)

「令和6年度のまとめと抱負」

専門委員長 和 久 長 義

日頃よりハンドボール専門部の行事について関係の皆様のご協力を賜り、感謝申し上げます。今年度、委員長就任6年目を迎え、その職責の重さを痛感しつつ、日々精進しながら自分らしく努力して進んでいきたいと思っております。これからも埼玉県の手ボールの選手たちが輝きを持ちながらも、目標に向かって充実した活動ができるように微力ではありますが、務めて参りたいと考えております。

今年度は、新型コロナウイルス感染症の影響がなくなりすべての大会が今まで通りに開催することができ、活気のある大会運営ができました。インターハイでは男子浦和学院は1回戦長野県代表の屋代高校に勝利し第3シードの香川県代表香川中央高校に敗退しました。女子埼玉栄は1回戦で岩手県代表の不来方高校に敗退しました。国体においては、男子選抜チームが1回戦北海道選抜に勝利したが、2回戦で香川県選抜に3点差と惜敗し、5位入賞を果たしました。女子選抜チームは、1回戦富山県選抜に敗退し結果は残らなかったが、選手は素晴らしいプレーを見せてくれた。

今年度は関東選抜大会が埼玉県で開催されるので、選手だけではなく、関係者皆さまからのご協力を賜り無事に成功させたいと思っています。

最後に今年度、関係の方々のご尽力に対し感謝いたすとともに、今後も埼玉の手ボールの生徒のために、ご協力を賜りたいと思っております。生徒には、今年の最後を締めくくる全国選抜大会にて是非とも、全国上位進出を果たすべく、頑張ってもらいたいと期待しています。

ハンドボール

専門部長



岩 田 輝 子
(狭山緑陽高等学校長)

専門委員長



和 久 長 義
(伊奈学園総合高等学校)

西部支部委員長

庄 司 昌 司
(川越南高等学校)

北部支部委員長

高 橋 智
(大妻嵐山高等学校)

◆関東大会予選

男子決勝は浦和学院対浦和実業。圧倒的な力を見せつけながら勝ち上がってきた浦和学院とこちらも順当に勝ち上がってきた浦和実業との好試合が予想される。試合開始から浦和学院が攻め続け、大差をつけて折り返す。浦和実業も負けまいと後半には追い上げも見せるが、前半からの流れを止めることが出来ず、終始浦和学院のペースで浦和学院が勝利し、優勝を決めた。関東大会出場をかけた試合は三郷北と埼玉栄。両校とも危なげなく勝ち進んだチームの対戦となった。序盤から埼玉栄が突き放すと、後半に巻き返しを図る三郷北の猛追があるも埼玉栄が逃げ切り、勝利を収めて関東大会出場を決めた。

女子は埼玉栄、浦和実業がまず順当に関東大会出場を決めた。決勝戦は埼玉栄と浦和実業の一進一退の攻防が繰り広げられ、延長戦までもつれる好ゲームとなった。最後は埼玉栄が浦和実業を振り切り優勝を決めた。代表決定戦は昨年と同じ越谷南対春日部女子と同地区どうしの対戦となった。春日部女子が前半リードして折り返すも越谷南が後半に逆転し勝利を収め、代表の座を勝ち取った。

◆関東大会

女子越谷南は初戦敗退。男子埼玉栄、浦和実業、女子浦和実業は2回戦敗退となった。男子浦和学院、女子埼玉栄は埼玉1位の意地を見せ、ベスト8へ進出する結果となった。

◆インターハイ予選

3年生最後の大会ということもあり、どの試合も気迫にあふれる試合であった。男子決勝はやはり浦和学院対浦和実業。大会を重ねるごとに徐々に浦和学院との差を埋めてきた浦和実業のチームの完成度は流石と言わざるを得ない。開始早々浦和実業が先制するも、浦和学院も

シュートをすぐさま決め取り返す。一時、浦和学院が4点差まで広げるが、浦和実業が1点差まで巻き返す。その後は、一進一退の攻防が続き、互いにリードを譲らない。最後は、浦和実業のミスから点差が開き、浦和学院の勝利で幕を閉じた。素晴らしい試合を見せてくれた両校に惜しめない賞賛の拍手が送られた。

女子はやはり埼玉栄と浦和実業が決勝戦へと駒を進めた。終始両校ともに一步も譲らず壮絶な攻防戦が繰り広げられ何とか埼玉栄がリードしていたものの浦和実業が残り6分で逆転に成功。しかし、埼玉栄もそこから粘り巻き返すとそのまま突き放し優勝を収めた。

◆インターハイ

福岡で開催されたインターハイに男子浦和学院、女子埼玉栄が出場した。女子埼玉栄は初戦敗退。男子浦和学院は2回戦に進出した。今後のより一層の活躍に期待したい。

◆1年生技術研修会

今年度も2日間に渡ってくまがやドームで開催した。多くの生徒のハンドボール競技経験の場となった。また、これからの活躍を期待させるプレーが多数みられた。今後の生徒たちの成長に期待したい。

◆新人大会

各地区予選を勝ち抜いた男子32チーム、女子28チームが関東選抜大会出場枠をかけ、しのぎを削り合った。また、今年度からフルトーナメント、代表決定戦を行う形で行われた。

男子では、浦和学院、女子では埼玉栄が高い実力を見せ優勝し出場権を得た。男女ともに2位の浦和実業、3位の越谷南が代表決定戦で出場権かけて戦った。ここでも男女ともに浦和実業が、圧倒的な力を見せつけて、越谷南を寄せ付けることなく見事出場権を勝ち取った。今大会から新しいレギュレーションでの展開であったが、出場権を獲得した男子の浦和学院、浦和実業、女子の埼玉栄、浦和実業には地元埼玉開催での関東選抜での活躍を期待したい。

試合結果

関東選抜大会（令和5年度）～群馬県～

男子1位トーナメント

浦和学院 28-35 駿台甲府

浦和学院 31-33 法政大学第二

男子2位トーナメント

浦和実業 26-31 関東第一

代表決定戦

浦和学院 38-14 関東第一

女子1位トーナメント

埼玉栄 27-19 日川

埼玉栄 20-37 白梅学園

女子2位トーナメント

浦和実業 41-12 栃木女子

浦和実業 27-25 幕張総合

全国選抜大会（令和5年度）

～男子：岐阜県 女子：三重県～

男子 浦和学院 35-26 岐阜東

浦和学院 30-35 興南

女子 埼玉栄 32-31 小松市立

埼玉栄 24-28 県立不来方

浦和実業 34-22 県立彦根翔西館

浦和実業 25-33 名古屋経済大学市邨

関東高校ハンドボール大会 ～千葉県～

男子

1回戦 浦和学院 34-13 渋谷幕張

浦和実業 17-14 都立東大和

埼玉栄 26-22 県立宇都宮工業

2回戦 浦和学院 27-21 県立日川

浦和実業 16-19 関東第一

埼玉栄 20-36 市川

3回戦 浦和学院 27-31 県立藤代紫水

女子

1回戦 埼玉栄 23-20 県立荏田

浦和実業 26-20 県立富岡

越谷南 13-28 県立小山西

2回戦 埼玉栄 29-19 県立八千代

浦和実業 16-32 昭和学院

3回戦 埼玉栄 18-38 白梅学園

インターハイ ～福岡～

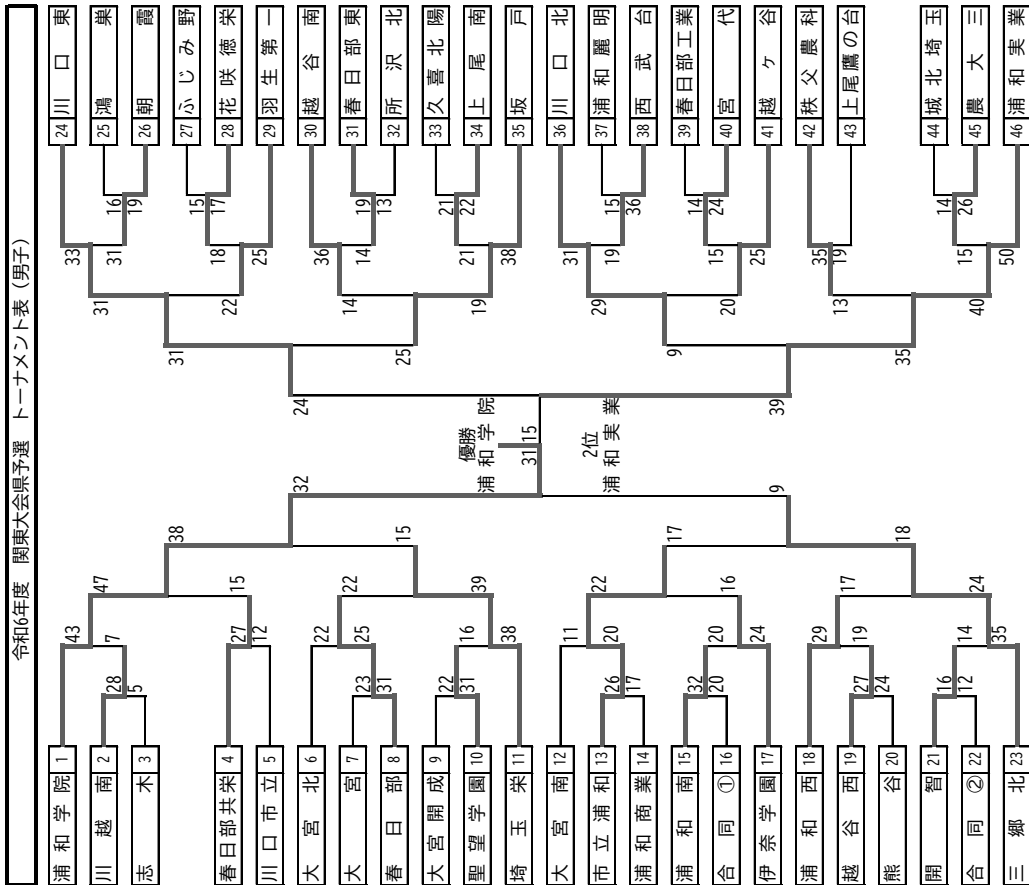
男子

1回戦 浦和学院 42-15 県立柏崎工業（新潟）

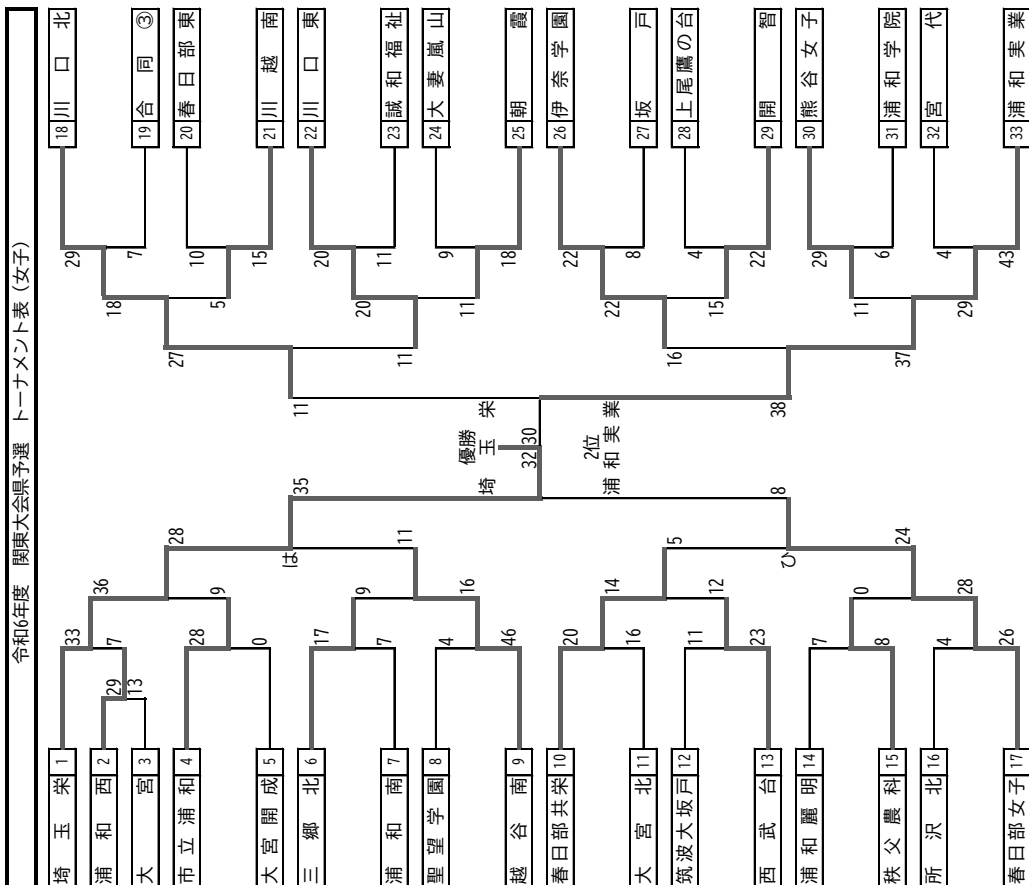
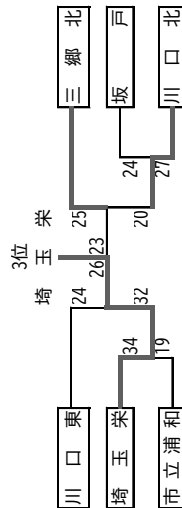
2回戦 浦和学院 23-33 県立香川中央（香川）

女子

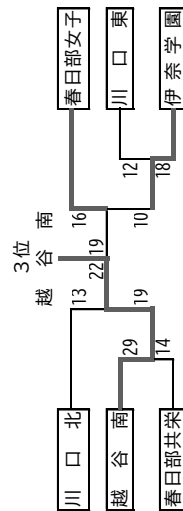
1回戦 埼玉栄 25-35 県立不来方（岩手）

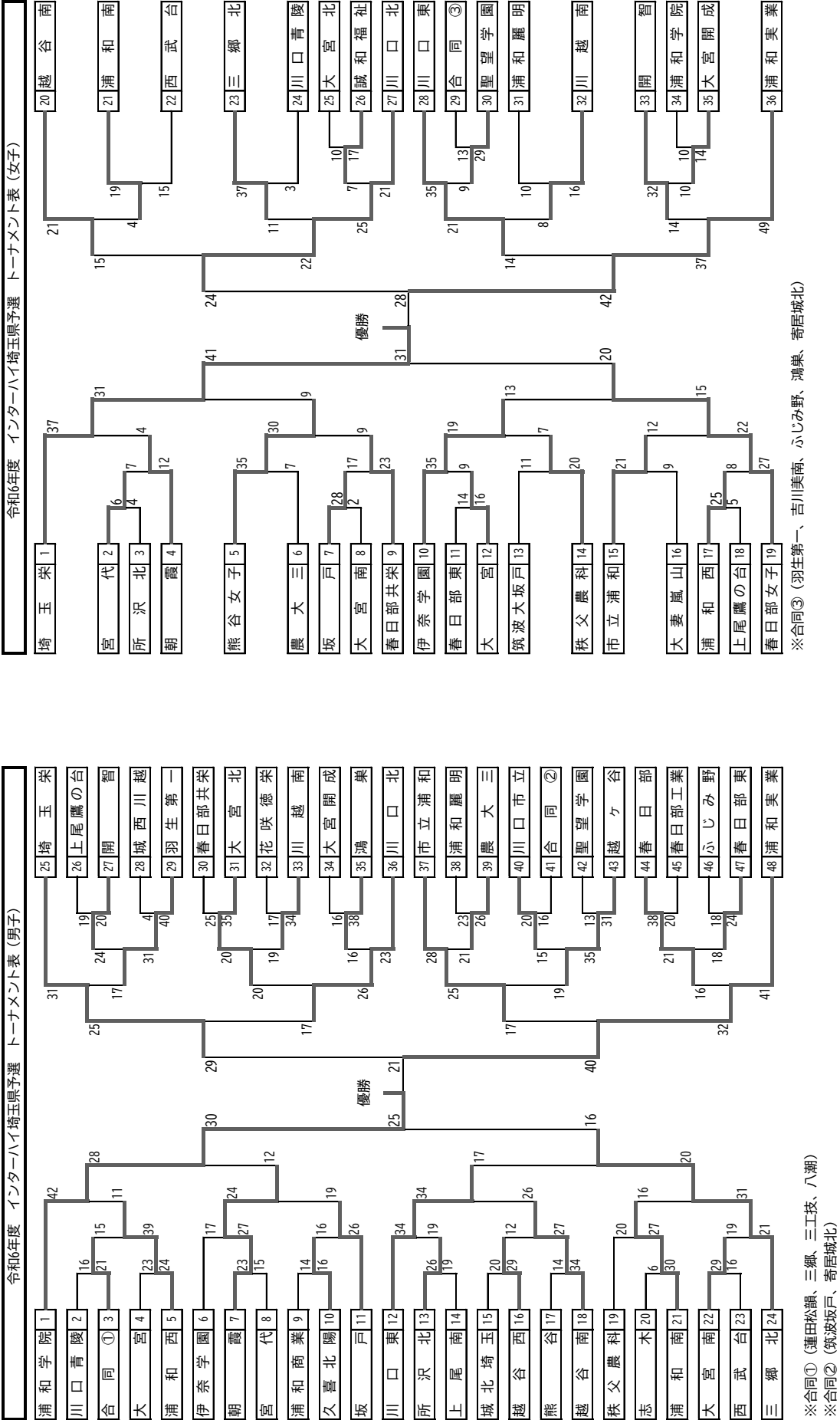


※合同1(蓮田松嶺・三郷・三工技・八潮・吉川美南・川口青陵)
 ※合同2(城西川越・筑波坂戸・寄居城北)



※合同③(羽生第一・吉川美南・ふじみ野・大宮南・川口青陵・農大三・寄居城北)





令和6年度 県民総合スポーツ大会兼新人県大会 予選トーナメント表 (男子)									
浦和学院 1	136	12	36	17	13	17川口東	31	9	17川口東
ふじみ野 2	12	17	36	17	13	18所沢北	37	21	18所沢北
越ヶ谷 3	15	2	15	2	13	19大宮北	27	10	19大宮北
浦和南 4	25	2	25	2	13	20浦和麗明	14		20浦和麗明
農大三 5	35	3	35	3	28	21坂戸	37	11	21坂戸
上尾南 6	16	18	16	18	26	22大宮開成	23	22	22大宮開成
聖望学園 7	15	4	15	4	32	23株父農科	17	22	23株父農科
朝霞 8	32	4	32	4	26	24埼玉栄	29	45	24埼玉栄
川口市立 9	15	5	15	5	18	25市立浦和	17	13	25市立浦和
西武台 10	24	19	24	19	30	26川越南	27	29	26川越南
久喜北陽 11	16	6	16	6	29	27春日部東	15	14	27春日部東
浦和西 12	29	6	29	6	23	28三郷北	31		28三郷北
大宮南 13	18	7	18	7	23	29伊奈学園	20	15	29伊奈学園
川口北 14	17	20	17	20	30	30春日部	25		30春日部
宮代 15	17	8	17	8	23	31鴻巣	23	24	31鴻巣
越谷南 16	23	8	23	8	30	32浦和実業	38	16	32浦和実業
決勝トーナメント									
浦和学院	36	25	36	25	13	川口東	24	27	川口東
農大三	13	29	13	29	31	埼玉栄	18	30	埼玉栄
浦和西	25	15	25	15	33	三郷北	49	18	三郷北
越谷南	33	26	33	26	33	浦和実業	33	28	浦和実業
第二代表決定戦進出トーナメント									
埼玉栄	24	34	24	34	39	越谷南	28	35	越谷南
農大三	34	21	34	21	30	川口東	34	23	川口東
浦和西	28	32	28	32	30	三郷北	27	25	三郷北
男子決定戦									
浦和実業(2位)					47	越谷南(3位)			
					27				
					20				

令和6年度 県民総合スポーツ大会兼新人県大会 予選トーナメント表 (女子)									
埼玉栄 1	38	9	38	9	19	15越谷南	25	8	15越谷南
浦和西 2	28	12	28	12	13	16筑波大坂戸	e	17	16筑波大坂戸
開智 3	12	31	12	31	18	17上尾鷹の台	17	7	17上尾鷹の台
春日部女子 4	12	11	12	11	13	18大宮	17	12	18大宮
大宮開成 5	18	11	18	11	13	19春日部東	f	16	19春日部東
市立浦和 6	11	18	11	18	13	20浦和学院	16	4	20浦和学院
大妻嵐山 7	26	11	26	11	18	21川口東	30	12	21川口東
三郷北 8	26	11	26	11	18	22川口北	30	5	22川口北
西武台 9	18	22	18	22	13	23坂戸	12	6	23坂戸
宮代 10	22	5	22	5	17	24浦和南	12	15	24浦和南
川越南 11	5	26	5	26	17	25熊谷女子	12	15	25熊谷女子
大宮北 12	26	5	26	5	17	26春日部共栄	12	15	26春日部共栄
朝霞 13	5	26	5	26	17	27農大三	12	41	27農大三
伊奈学園 14	17	17	17	17	13	28浦和実業	41		28浦和実業
決勝トーナメント									
埼玉栄	33	8	33	8	45	越谷南	35	12	越谷南
春日部女子	8	45	8	45	14	大宮	12		大宮
三郷北	17	12	17	12	32	川口北	15	31	川口北
伊奈学園	12	14	12	14	31	浦和実業	31		浦和実業
第二代表決定戦進出トーナメント									
越谷南	18	31	18	31	14	三郷北	16	14	三郷北
春日部女子	12	22	12	22	10	大宮	14	35	大宮
伊奈学園	22	10	22	10	35	川口北	35		川口北
女子決定戦									
浦和実業(2位)					45	越谷南(3位)			
					24				
					21				



専門部長

田部井 洋
(入間向陽高等学校長)

専門委員長

坂本 修
(進修館高等学校)

令和6年度 大会報告

委員長 坂本 修

本年度の弓道専門部の行事もほぼ予定通り、無事に終了することができました。これも大会運営等に関わっていただいた多くの方々のおかげです。この場を借りまして、厚くお礼申し上げます。来年度におきましても協力のほどよろしくお願いいたします。

記 録

<第23回東日本高等学校弓道大会>

3月22日(金)～24日(日)
神奈川県横須賀市総合体育会館

5人制男子決勝トーナメント

1回戦	所沢北	13-12	城北(東京)
	深谷第一	4 13-13	3 津田沼(千葉)
2回戦	所沢北	11-13	作新学院(栃木)
	深谷第一	14-13	東海大菅生(東京)
準決勝	深谷第一	12-11	竹園(茨城)
決 勝	深谷第一	11-16	作新学院(栃木)
準優勝	深谷第一	(須藤琢磨、藤田碧、平田之彦、山田光風、羽切章太、高橋寿泉、篠田桜希)	

3人制男子決勝トーナメント

1回戦	所沢北	5
	網走南ヶ丘(北海道)	9〇
	伊勢原(神奈川)	3

3人制女子決勝トーナメント

1回戦	岩槻商業	10〇
	鹿沼(栃木)	7
	国府台(千葉)	8
2回戦	岩槻商業	8-7 水戸第二(茨城)
準決勝	岩槻商業	7-10 佐原(千葉)
3位	岩槻商業	
	(下山凜、芳野七海、橋爪瑠依、吉田優衣)	

<関東大会県予選>

4月20日(土) 21日(日) 県立武道館弓道場

女子団体

- 1位 草加西(由良優泉菜、時崎愛、中島璃乃、相方紫苑、葛西萌心、浅古陽、今村美月)
- 2位 狭山ヶ丘(森上栞吏、本多未英、中西美由希、竹内秋帆、佐藤結、高橋杏、原島愛美)
- 3位 川越南(長島未侑、田中美羽、山内梨瑚、伊藤暖乃、京極万穂、藤埜志帆子、春凜香)
- 4位 坂戸西(内藤花音、岡部恵万、金子渚、澤崎埜乃、河内來花、鈴木瞳莉、関野倫)
- 5位 星野(齋藤結、橋本恵菜、吉田恭子、前田若葉、竹内結香、中村心美、寺田有希)
- 6位 鳩ヶ谷(森田稟、大曾根葵、井土莉緒、山口侑莉香、館野都美、金沢希愛、大熊海尋)
- 7位 大宮光陵(江泉來柚、松村香佳、土門真帆、藤本紫悠、丹治姫乃、大瀧稟琳、飯田結衣)
- 8位 秋草学園(河野杏奈、池田双葉、大森怜央菜、高橋菜月、布施愛梨奈、竹田藍裡、高橋和花)

男子団体

- 1位 東農大三(大垣正仁、斎藤健太、田口宜知、鈴木櫻、其上達也、島田陸、赤瀬崇)
- 2位 正智深谷(濱野好太朗、鴻野颯音、金子四季、山本竜矢、窪田有希、今井琉惺、香川慶仁)
- 3位 春日部(大竹准平、安齋陽向、石川友皓、福井悠人、大室英大、武藤史恩、斎藤士心)
- 4位 所沢北(知久莞汰、飯村公亮、榎戸奏一郎、長瀬陽平、関戸琉偉、門傳大惺、森崎耕平)
- 5位 入間向陽(昆野匠、井上朝日、樋口太莉、水上結都、川瀬元希、小林蓮斗、石井楓人)
- 6位 与野(新藤瑞樹、野島昂大、有本珠徳、伊藤大空、日暮鼓太朗、内野尚太郎、吉水和煌)
- 7位 市立浦和(北野光太郎、秋本大輝、寺本煌、野内将義、長道風雅、松本幸樹、黒須友弥)

8位 埼玉栄（橋本慧、前田啓汰、安原鼓太郎、大宮啓夢、寺嶋瑠位、藤掛壮真、久保耀生）

※男女各上位3校が関東大会出場

女子個人

- 1位 小林莉子（桶川）
- 2位 長島未侑（川越南）
- 3位 河内來花（坂戸西）
- 4位 由良優泉菜（草加西）
- 5位 新井海結（農大三）
- 6位 二瓶愛菜（川口市立）
- 7位 森上栞吏（狭山ヶ丘）
- 8位 小島葉菜（浦和西）

男子個人

- 1位 鈴木悠斗（浦和東）
- 2位 北野光太郎（市立浦和）
- 3位 田邊瑞樹（草加東）
- 4位 安齋陽向（春日部）
- 5位 市川潤（大宮）
- 6位 作山大悟（杉戸農業）
- 7位 川瀬元希（入間向陽）
- 8位 西野樹利（大宮南）

※男女各上位5名が関東大会出場

＜遠の選手権大会兼国体候補選手選考会＞

5月3日（木） 県立武道館弓道場

男子個人

- 1位 杉浦暖人（大宮）
- 2位 眞崎恵秋（坂戸西）
- 3位 藤田碧（深谷第一）
- 4位 松田昂成（浦和）
- 5位 市川潤（大宮）
- 6位 田口宜知（東農大三）
- 7位 綾部敬太（浦和）
- 8位 足立遼太（武蔵越生）

女子個人

- 1位 京極万穂（川越南）
- 2位 伊藤瑞姫（農大三）
- 3位 佐藤結（狭山ヶ丘）
- 4位 長島未侑（川越南）
- 5位 橋爪瑠依（岩槻商業）
- 6位 石上依吹（武蔵越生）
- 7位 御殿敷倅実（伊奈学園）
- 8位 川合菜花（秩父農工）

＜国体候補選手選考会＞

5月4日（金） 県立武道館弓道場

男子 選手 関戸琉偉（所沢北）市川潤（大宮）

其上達也（東農大三）

女子 選手 長島未侑（川越南）伊藤瑞姫（東農大三）
河内來花（坂戸西）

男子 監督 山田尚子（所沢）

コーチ 新井大翼（所沢北）

女子 監督 古岡大路（川越南）

コーチ 岸口脩司（坂戸西）

総合 コーチ 山崎康太（大宮武蔵野）

＜全国遠の大会県予選会＞

5月4日（金） 県立武道館弓道場

男子団体

- 1位 浦和 2位 秩父農工科学 3位 所沢北
- 4位 川越初雁 5位 川越南

女子団体

- 1位 市立浦和 2位 星野 3位 所沢北
- 4位 伊奈学園総合 5位 秩父農工科学

※男女上位各3校は全国高校選抜遠の弓道大会へ出場
なお男子の浦和、女子の草加東は推薦出場

＜第68回関東高等学校弓道大会＞

6月7日（金）～9日（日） 栃木県ユウケイ武道館

女子団体

- 1回戦 川 越 南 4 12-12 3 勢多農林（群馬）
- 準決勝 川 越 南 10-12 宇都宮女子（栃木）
- 第3位 川越南（長島未侑、田中美羽、京極万穂、山内梨瑚、伊藤暖乃、春凜香）

男子団体

- 1回戦 東農大三 18-15 日立第一（茨城）
- 準決勝 東農大三 8-14 作新学院（栃木）

第3位、技能優秀 東農大三

（田口宜知、斎藤健太、島田陸、鈴木櫻、其上達也、大垣正仁）

女子個人 3位 由良優泉菜（草加西）

8位 河内來花（坂戸西）

＜全国高校総体県予選＞

4月28日（土） 大宮公園、県立武道館、
日高市文化体育館、熊谷運動公園

6月15日（土）17日（月）22日（土） 県立武道館

男子団体

- 1位 東農大三（田口宜知、斎藤健太、島田陸、鈴木櫻、其上達也、大垣正仁、前田涼翔）
- 2位 川口北（富澤大智、飯田椋介、永松俐人、矢田陽希、小山航輝、石川翔稀、村田伊吹）
- 3位 大宮東（児玉浩希、百木敦海、大澤琉空、森川陽太、石堂瑛士、菅澤拓海、古川夢翔）
- 4位 越ヶ谷（柏倉匠吾、小口遼、河村琉斗、内村匠、

矢路川優大、吉浦波琉、宇田川翔汰)

女子団体

- 1位 東農大三（芹澤志歩、伊藤瑞姫、小出由理、石塚未悠、新井海結、牧咲来、原田紗羽）
 2位 大宮東（永井心菜、西内瑞羽、須藤栄佳、新井結衣、黒岩叶夢、丸山晴歌、澤野詩葉）
 3位 所沢北（岩田みづほ、武田悠、福島千惺、竹蓋美咲、梶浦美波、村松もね、須貝すみれ）
 4位 川越南（長島未侑、田中美羽、京極万穂、山内梨瑚、春凜香、伊藤暖乃、田南早紀）

※男女各1位が全国高校総体へ出場

男子個人

- 1位 吉田将輝（成徳深谷）
 2位 足立遼太（武蔵越生）
 3位 嶋田尚輝（川越南）
 4位 杉浦暖人（大宮）
 5位 大垣正仁（農大三）
 6位 門傳大惺（所沢北）
 7位 其上達也（農大三）
 8位 寺本一徳（浦和西）

女子個人

- 1位 新井海結（農大三）
 2位 長島未侑（川越南）
 3位 江泉來柚（大宮光陵）
 4位 岩田みづほ（所沢北）
 5位 須藤栄佳（大宮東）
 6位 齋藤実樹（与野）
 7位 小出由理（農大三）
 8位 山内菜々子（川口北）

※男女上位各2名が全国高校総体へ出場

<関東個人選手権県予選>

7月29日（月）30日（火） 県立武道館弓道場

女子個人

- 1位 日高涼（草加東）
 2位 高橋菜月（秋草学園）
 3位 大瀧稟琳（大宮光陵）
 4位 青山舞（蓮田松韻）
 5位 石塚未悠（農大三）
 6位 大熊海尋（鳩ヶ谷）
 7位 石井美紗紀（大宮東）
 8位 原田愛麻（狭山ヶ丘）
 9位 萩原千夏（大宮東）
 10位 新井優菜（大宮南）
 11位 京極万穂（川越南）
 12位 新井稟子（深谷第一）

男子個人

- 1位 大井堯舜（大宮）
 2位 其上達也（農大三）
 3位 印野陽（川越南）
 4位 前田涼翔（農大三）
 5位 足立遼太（武蔵越生）
 6位 坂本優真（浦和学院）
 7位 門傳大惺（所沢北）
 8位 森川陽太（大宮東）
 9位 金井陽向（正智深谷）
 10位 眞崎恵秋（坂戸西）
 11位 田口宜知（農大三）
 12位 荒瀬加維英（川口市立）

※男子12名、女子12名が関東個人選手権に出場

<全国高等学校総合体育大会弓道競技大会

第69回全国高等学校弓道大会>

8月3日（土）～6日（火）長崎県島原復興アリーナ

男子団体

- 1回戦 東農大三 15-11 日立第一（茨城）
 2回戦 東農大三 17-12 興陽（岡山）
 準々決勝 東農大三 14-13 中京（岐阜）
 準決勝 東農大三 15-16 海星（長崎）
 3位 東農大三（田口宜知、斎藤健太、其上達也、前田涼翔、鈴木櫻、大垣正仁）

女子団体

- 1回戦 東農大三 14-8 天童（山形）
 2回戦 東農大三 12-13 岡山工業（岡山）

女子個人4位 長島未侑（川越南）

<国民スポーツ大会関東ブロック大会>

8月17日（土）18日（日）

山梨県小瀬スポーツ公園武道館

少年男子 近的6位 遠的7位 総合7位

少年女子 近的3位 遠的3位 総合2位

※少年女子は国スポ出場

<第26回紫灘旗全国高校遠的弓道大会>

8月17日（土）18日（日）久留米アリーナ弓道場

男子団体決勝トーナメント

- 1回戦 浦和 9-7 慶應湘南藤沢（神奈川）
 秩父農工科学 7-5 坂出（香川）
 準決勝 浦和 11-9 秩父農工科学
 決勝 浦和 6-10 鹿屋工業（鹿児島）
 準優勝 浦和

（綾部敬太、松田昂成、小岩井陽斗、佐野貴也）

3位 秩父農工科学

（引間達哉、石田大和、松田丈成、内田光弥）

<第43回関東個人選手権選抜大会>

9月14日（土）15日（日）

東京都明治神宮至誠館中央道場

男子 2位 門傳大惺（所沢北）

女子 6位 京極万穂（川越南）

8位 日高涼（草加東）

<全国選抜大会県予選>

9月27日（金）～29日（日） 大宮公園弓道場

女子団体

1位 大宮東A

（黒岩叶夢、荻原千夏、菱沼真央、石井美紗紀）

2位 川越南B

（長島未侑、田中美羽、京極万穂、小島彩乃）

3位 大宮東B

（棚橋透和、飯島優奈、白土凜、山口美響）

4位 大宮南A

（新井優菜、武田悠里、福島めい、清水結紀菜）

男子団体

1位 正智深谷A

（金子四季、山本竜矢、窪田有希、岡田英樹）

2位 川越南B

（宮崎陸、印野陽、嶋田尚輝、田島明祐輝）

3位 川口北A

（荻本崇土朗、小川拓真、百武蓮、今瀬蒼葉）

4位 川越B

（門脇巧磨、安達壮汰、上岡太道、佐藤温志）

※男女各1位が全国選抜出場

男女上位3校が関東選抜出場

女子個人

1位 田中莉央（大宮）

2位 石上依吹（武蔵越生）

3位 新井優菜（大宮南）

4位 葛西萌心（草加西）

5位 黒岩叶夢（大宮東）

6位 池田双葉（秋草学園）

7位 中村結音（川越総合）

8位 井上亜優（秩父農科）

男子個人

1位 印野陽（川越南）

2位 門脇巧磨（川越）

3位 有井結人（所沢北）

4位 辻駿斗（越ヶ谷）

5位 上岡太道（川越）

6位 松田心（慶應志木）

7位 坂本優真（浦和学院）

8位 門傳大惺（所沢北）

※男女上位2名が全国選抜出場

男女上位5名が関東選抜出場

<第78回国民スポーツ大会>

10月5日（土）～7日（月）

佐賀県多久市緑が丘弓道場

少年女子 近的7位 遠的6位 総合8位

選手 長島未侑（川越南）伊藤瑞姫（東農大三）

河内來花（坂戸西）

監督 古岡大路（川越南）

<新人大会兼県体>

11月2日（土）3日（日）大宮公園弓道場

男子団体

1位 川越南B

（宮崎陸、印野陽、嶋田尚輝、田島明祐輝）

2位 越ヶ谷B

（櫻井淳吾、今村太洋、砂原聖斗、明正幸大）

3位 入間向陽A

（水上結都、岩下璃音、小林蓮斗、井上朝日）

4位 坂戸西B

（小林真悟、吉永優斗、深瀬颯、樋口昌輝）

5位 坂戸西A

（眞崎恵秋、古川壮輝、松島空良、永田哲也）

6位 川越A

（門脇巧磨、上岡太道、安達壮汰、塚田圭亮）

7位 星野A

（鈴木颯斗、野口亮、竹内雄哉、小林夕隼）

8位 浦和A

（苑田耕介、志賀彰太、横山恵多、船田寧生）

女子団体

1位 鳩ヶ谷A

（丹野咲和、大熊海尋、松尾明日夢、長谷川寧々）

2位 大宮南A

（新井優菜、武田悠里、福島めい、信田悠花）

3位 浦和北B

（岩淵結乃、関口穂、進藤千晶、長嶋伽歩）

4位 川越南B

（長島未侑、田中美羽、京極万穂、市村弘奈）

5位 星野A

（吉田恭子、奥野寧々、秦絵玲名、齋藤結）

6位 正智深谷A

（黒澤琴音、高橋真綾、金谷笑幸、小林かなで）

7位 大宮東A

（黒岩叶夢、荻原千夏、棚橋透和、石井美紗紀）

8位 栗橋北彩A

(川端ひなの、伊藤真愛、齋藤菜摘、竹内美羽)

※男女各上位2校が東日本大会出場

なお、男子の深谷第一は推薦出場

男子個人

- 1位 前田涼翔 (東農大三)
- 2位 鈴木颯斗 (星野)
- 3位 小林真梧 (坂戸西)
- 4位 古川壮輝 (坂戸西)
- 5位 高桑匠海 (本庄)
- 6位 簾太一 (浦和西)
- 7位 宮崎陸 (川越南)
- 8位 松島空良 (坂戸西)

女子個人

- 1位 丹野咲和 (鳩ヶ谷)
- 2位 進藤千晶 (浦和北)
- 3位 布施愛梨奈 (秋草学園)
- 4位 長島未侑 (川越南)
- 5位 岩淵結乃 (浦和北)
- 6位 黒澤琴音 (正智深谷)
- 7位 羽石梨々亜 (大宮光陵)
- 8位 戸田あゆみ (秩父農工科学)

＜第1回関東高等学校弓道選抜大会＞

12月23日(土)～25日(月) 東京武道館

男子決勝トーナメント

- 1回戦 正智深谷 9－8 厚木北 (神奈川)
- 準決勝 正智深谷 9－7 慶応義塾 (神奈川)
- 決 勝 正智深谷 10－9 成田 (千葉)

優勝 正智深谷

(金子四季、山本竜矢、窪田有希、三志奈怜央)

女子決勝トーナメント

- 1回戦 川越南 8－7 芦花 (東京)
- 準決勝 川越南 5－11 北杜 (山梨)

3位 川越南

(長島未侑、田中美羽、京極万穂、山内梨瑚)

女子個人

- 5位 黒岩叶夢 (大宮東) 7位 葛西萌心 (草加西)

＜第43回全国高等学校弓道選抜大会＞

12月25日(水)～27日(金)

三重県四日市市総合体育館アリーナ

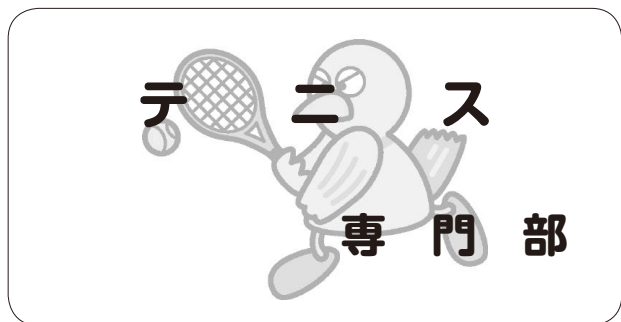
女子決勝トーナメント

- 1回戦 大宮東 7－3 倉吉西 (鳥取)
- 2回戦 大宮東 6－5 高田商業 (奈良)
- 準々決勝 大宮東 8－10 大垣商業 (岐阜)

5位 大宮東

(黒岩叶夢、荻原千夏、菱沼真央、石井美紗紀)

テニス



副委員長

山 本 秀 一
(正智深谷高等学校)

東部支部委員長

高 見 友 基
(蓮田松韻高等学校)

南部支部委員長

阿 部 智 幸
(上尾鷹の台高等学校)

専門部長



加 藤 友 作
(浦和北高等学校長)

専門委員長



仲 村 祐
(浦和東高等学校)

西部支部委員長

細 谷 亮 太
(埼玉平成高等学校)

北部支部委員長

大 沢 圭 太
(本庄高等学校)

令和6年度テニス専門部活動報告

委員長 仲 村 祐

コロナウィルス感染症による混乱にもようやく落ち着きが見られ、大会や事業をすべて実施できた令和5年度。選手達の全力プレーを多くのチームメートや関係者で応援するかつての雰囲気を取り戻すことができ、活気ある光景が復活しました。そのような中、日々の部活動を通し団結力を養い、「チームスポーツ」として高校テニスを高めていくことを目標とし、本専門部の令和6年度の活動をスタートしました。

6月の茨城関東は神栖海浜運動公園テニスコートにて行われました。団体戦で男子浦和麗明が3位、女子浦和麗明・秀明英光・山村学園の代表3校がベスト8入りする活躍でした。個人戦では女子単の石井（浦和麗明）が第3位、男子単の内田（浦和麗明）、女子単の矢口（浦和麗明）がベスト8に入賞しました。埼玉県の高校テニスを牽引してきた3年生の活躍が光りました。

8月の大分インターハイは連日猛暑が続きました。ヒートルールによる長時間中断等の措置があり、コンディション調整が難しい中での戦いとなりました。団体男子代表浦和学院と女子代表浦和麗明がともに接戦を落とし2回戦敗退と悔しい結果に。しかし、個人戦では男子単では藤崎（早稲田本庄）が見事ベスト8の大活躍、女子単石井（浦和麗明）がベスト16、室井（山村学園）がベスト32という成績を修めました。特に県内1位の藤崎と石井の強気のテニスは観衆を惹き付ける感動的な内容の試合でした。

県内上位を占めていた3年生の代が引退を迎えた9月、県内新人戦がスタートしました。個人戦男子単で水谷（浦和学院）が、女子単で1年生の大越（秀明英光）が栄冠を勝ち取り、全国選抜大会出場を決めました。また、男子複では水谷・高野（浦和学院）が、女子複では室井・土屋（山村学園）が優勝。10月の団体戦においては男子浦和学院と女子山村学園が優勝を勝ち獲りました。特に、女子山村学園と秀明英光の対戦は大接戦の激闘、両校選手気迫のこもった素晴らしいプレーは見ている者すべてに感動を与えました。

12月に千葉で行われた関東選抜では、男子浦和学院が6位、浦和麗明が8位、女子山村学園が8位で令和7年3月に博多で行われる全国選拔出場を決めました（女子秀明英光は9位で次点）。全国選抜での活躍も大いに期待できます。

さて、トップ選手の活躍だけでなく県内全体の部活動に目を向けたとき、課題も多くあります。

第一に部活の維持について。部員数の減少が著しく、人数不足で団体戦に出場できないチームや、日々の部活動において充実した練習が積めないチームが増加しています。また、多忙な校務の中での顧問の部活運営の形についても工夫していく必要があると感じています。自校の部活動運営のみならず専門部として県内全体の普及にも力を入れ、部活動を多くの生徒が成長できる場として維持していく必要があると感じています。

また、酷暑対策、過密日程対策等も継続的な課題です。選手の安全を第一に考え大会を実施するための環境作りを十分に行うべきと考えています。

次年度も専門部一丸となり、生徒が部活動に全力投球、テニスを通し心身を成長させられるよう支えて参ります。

1.令和6年度 埼玉県内の主な試合結果

●関東高校テニス 埼玉県予選会（個人戦）

★男子シングルス

決勝	内田 弘心（浦和麗明）	6-2	藤崎 幹大（早稲田本庄）
準決勝	内田 弘心（浦和麗明）	6-4	神田 隆成（秀明英光）
	藤崎 幹大（早稲田本庄）	6-4	柳澤 春琉（浦和学院）
準々決勝	神田 隆成（秀明英光）	6-3	宮川 侑士（浦和麗明）
	内田 弘心（浦和麗明）	6-2	佐藤 怜（浦和麗明）
	藤崎 幹大（早稲田本庄）	6-1	水谷 大軌（浦和学院）
	柳澤 春琉（浦和学院）	6-2	上山 湊平（立教新座）

順位決定戦

3位決定戦	神田 隆成（秀明英光）	W.O	柳澤 春琉（浦和学院）
2回戦	柳澤 春琉（浦和学院）	6-3	宮川 侑士（浦和麗明）
	神田 隆成（秀明英光）	7-5	水谷 大軌（浦和学院）
1回戦	宮川 侑士（浦和麗明）	7-5	佐藤 怜（浦和麗明）
	水谷 大軌（浦和学院）	6-1	上山 湊平（立教新座）

★女子シングルス

決勝	石井 絢（浦和麗明）	6-3	矢口 絢菜（浦和麗明）
準決勝	石井 絢（浦和麗明）	6-3	日下部 光優（秀明英光）
	矢口 絢菜（浦和麗明）	6-2	弓削田きらら（浦和麗明）
準々決勝	石井 絢（浦和麗明）	6-2	室井 仁茄（山村学園）
	日下部 光優（秀明英光）	6-2	土屋 紗菜（山村学園）
	矢口 絢菜（浦和麗明）	6-1	石澤 穂乃花（秀明英光）
	弓削田きらら（浦和麗明）	6-0	大越 理紗（秀明英光）

順位決定戦

3位決定戦	弓削田きらら（浦和麗明）	6-3	日下部 光優（秀明英光）
2回戦	弓削田きらら（浦和麗明）	6-2	土屋 紗菜（山村学園）
	日下部 光優（秀明英光）	6-1	石澤 穂乃花（秀明英光）
1回戦	土屋 紗菜（山村学園）	7-6(3)	室井 仁茄（山村学園）
	石澤 穂乃花（秀明英光）	6-2	大越 理紗（秀明英光）

★男子ダブルス

男子ダブルス リーグ戦

	宮川 侑士 内田 弘心	猪俣 有 佐藤 怜	柳澤 春琉 水谷 大軌	上山 湊平 上山 峻平	勝敗	順位
A 宮川 侑士③ 内田 弘心③ 浦和麗明		7-5	6-2	6-1	3勝0敗	1位
B 猪俣 有③ 佐藤 怜② 浦和麗明	5-7		7-5	7-6 (4)	2勝1敗	2位
C 柳澤 春琉③ 水谷 大軌② 浦和学院	2-6	5-7		6-3	1勝2敗	3位
D 上山 湊平③ 上山 峻平③ 立教新座	1-6	6-7 (4)	3-6		0勝3敗	4位

★女子ダブルス

女子ダブルス リーグ戦

	石井 絢 矢口 絢菜	弓削田 きらら 吉岡 里菜	土屋 紗菜 室井 仁茄	森田 陽菜子 山田 風紗	勝敗	順位
A 石井 絢③ 矢口 絢菜③ 浦和麗明		6-2	6-3	7-5	3勝0敗	1位
B 弓削田 きらら③ 吉岡 里菜③ 浦和麗明	2-6		6-7 (5)	6-3	1勝2敗	3位
C 土屋 紗菜② 室井 仁茄② 山村学園	3-6	7-6 (5)		6-3	2勝1敗	2位
D 森田 陽菜子② 山田 風紗② 山村学園	5-7	3-6	3-6		0勝3敗	4位

●関東高校テニス 埼玉県予選会（団体戦）

★男子

決勝	浦和麗明	2 - 1	浦和学院
準決勝	浦和麗明	3 - 0	早稲田本庄
	浦和学院	3 - 0	立教新座
準々決勝	浦和麗明	3 - 0	川越東
	早稲田本庄	2 - 1	東京農大三
	立教新座	2 - 0	秀明英光
	浦和学院	3 - 0	越谷南

順位決定戦

3位決定戦	早稲田本庄	2 - 1	立教新座
2回戦	立教新座	3 - 0	川越東
	早稲田本庄	2 - 0	秀明英光
1回戦	川越東	2 - 1	東京農大三
	秀明英光	2 - 1	越谷南

★女子

決勝	浦和麗明	2 - 0	秀明英光
準決勝	浦和麗明	3 - 0	浦和学院
	秀明英光	2 - 1	山村学園
準々決勝	浦和麗明	3 - 0	大宮
	浦和学院	2 - 1	東京農大三
	秀明英光	3 - 0	昌平
	山村学園	3 - 0	川越女子

順位決定戦

3位決定戦	山村学園	3 - 0	昌平
2回戦	山村学園	2 - 0	東京農大三
	昌平	2 - 1	浦和学院
1回戦	東京農大三	3 - 0	大宮
	昌平	3 - 0	川越女子

テニス

●全国高校総体テニス 埼玉県予選会（個人戦）

★男子シングルス

決勝	藤崎 幹大（早稲田本庄）	5-7,7-5,10(7)	内田 弘心（浦和麗明）
準決勝	内田 弘心（浦和麗明）	8-5	宮川 侑士（浦和麗明）
	藤崎 幹大（早稲田本庄）	8-6	水谷 大軌（浦和学院）
準々決勝	内田 弘心（浦和麗明）	54RET	高野 萱人（浦和学院）
	宮川 侑士（浦和麗明）	8-5	柳澤 春琉（浦和学院）
	水谷 大軌（浦和学院）	8-3	猪俣 有（浦和麗明）
	藤崎 幹大（早稲田本庄）	8-4	佐藤 怜（浦和麗明）

★女子シングルス

決勝	石井 絢（浦和麗明）	6-2,4-6,10(6)	矢口 絢菜（浦和麗明）
準決勝	石井 絢（浦和麗明）	8-1	日下部 光優（秀明英光）
	矢口 絢菜（浦和麗明）	8-2	弓削田きらら（浦和麗明）
準々決勝	石井 絢（浦和麗明）	8-2	大越 理紗（秀明英光）
	日下部 光優（秀明英光）	8-6	山田 風紗（山村学園）
	弓削田きらら（浦和麗明）	8-2	橋本 結衣（山村学園）
	矢口 絢菜（浦和麗明）	8-4	室井 仁茄（山村学園）

★男子ダブルス

決勝	内田 弘心・宮川 侑士(浦和麗明)	4-6,6-3,11(9)	柳澤 春琉・水谷 大軌(浦和学院)
準決勝	内田 弘心・宮川 侑士(浦和麗明)	9-7	上山 湊平・上山 峻平(立教新座)
	柳澤 春琉・水谷 大軌(浦和学院)	8-3	猪俣 有・佐藤 怜（浦和麗明）

★女子ダブルス

決勝	石井 絢・矢口 絢菜(浦和麗明)	6-1,6-2	吉岡 里菜・弓削田きらら(浦和麗明)
準決勝	石井 絢・矢口 絢菜(浦和麗明)	8-1	森田 陽菜子・山田 風紗(山村学園)
	吉岡 里菜・弓削田きらら(浦和麗明)	8-1	瀬尾 朱里・内城 佳子（浦和麗明）

●全国高校総体テニス 埼玉県予選会（団体戦）

★男子

決勝	浦和学院	2 - 1	浦和麗明
準決勝	浦和麗明	2 - 0	立教新座
	浦和学院	2 - 1	早稲田本庄
準々決勝	浦和麗明	3 - 0	東京農大三
	立教新座	2 - 1	川越東
	早稲田本庄	2 - 1	秀明英光
	浦和学院	3 - 0	越谷南

★女子

決勝	浦和麗明	2 - 1	秀明英光
準決勝	浦和麗明	2 - 0	昌平
	秀明英光	2 - 0	山村学園
準々決勝	浦和麗明	3 - 0	川越女子
	昌平	3 - 0	東京農大三
	山村学園	2 - 1	浦和学院
	秀明英光	3 - 0	大宮

●新人大会テニス 埼玉県大会（個人戦）

★男子シングルス

決勝	水谷 大軌（浦和学院）	6-3	高橋 大樹（東京農大三）
準決勝	水谷 大軌（浦和学院）	6-4	荒地 奨（浦和学院）
	高橋 大樹（東京農大三）	6-3	佐藤 怜（浦和麗明）
準々決勝	水谷 大軌（浦和学院）	6-3	中島 辰喜（秀明英光）
	荒地 奨（浦和学院）	6-1	永田 圭（浦和麗明）
	高橋 大樹（東京農大三）	7-5	翠簾野 慎吾（星野）
	佐藤 怜（浦和麗明）	6-3	高野 萱人（浦和学院）

★女子シングルス

決勝	大越 理紗（秀明英光）	6-4	日下部 光優（秀明英光）
準決勝	日下部 光優（秀明英光）	7-5	室井 仁茄（山村学園）
	大越 理紗（秀明英光）	6-3	石澤 穂乃花（秀明英光）
準々決勝	日下部 光優（秀明英光）	6-4	橋本 結衣（山村学園）
	室井 仁茄（山村学園）	6-1	山田 風紗（山村学園）
	大越 理紗（秀明英光）	6-4	塚本 彩日（秀明英光）
	石澤 穂乃花（秀明英光）	7-5	土屋 紗菜（山村学園）

★男子ダブルス

決勝	高野 萱人・水谷 大軌(浦和学院)	6-4	佐藤 怜・川岸 龍太(浦和麗明)
準決勝	佐藤 怜・川岸 龍太(浦和麗明)	6-2	芦田 遼平・伊澤 大貴(川越東)
	高野 萱人・水谷 大軌(浦和学院)	6-4	荒地 奨・渡部 寛大(浦和学院)

★女子ダブルス

決勝	土屋 紗菜・室井 仁茄（山村学園）	6-2	日下部 光優・大越 理紗(秀明英光)
準決勝	土屋 紗菜・室井 仁茄（山村学園）	6-3	大河原 彩・塚本 彩日(秀明英光)
	日下部 光優・大越 理紗(秀明英光)	6-3	森田 陽菜子・山田 風紗(山村学園)

●新人大会テニス 埼玉県大会（団体戦）

★男子

決勝	浦和学院	4 - 0	浦和麗明
準決勝	浦和学院	5 - 0	東京農大三
	浦和麗明	3 - 2	川越東
準々決勝	浦和学院	5 - 0	昌平
	東京農大三	3 - 0	早稲田本庄
	川越東	5 - 0	立教新座
	浦和麗明	3 - 0	叡明

順位決定戦

3位決定戦	川越東	3 - 0	東京農大三
2位決定戦	浦和麗明	対戦済み(3 - 2)	川越東

★女子

決勝	山村学園	3 - 2	秀明英光
準決勝	秀明英光	4 - 1	東京農大三
	山村学園	5 - 0	浦和学院
準々決勝	秀明英光	3 - 0	越谷南
	東京農大三	3 - 2	昌平
	浦和学院	4 - 0	川越女子
	山村学園	4 - 0	深谷第一
順位決定戦			
3位決定戦	浦和学院	4 - 0	東京農大三
2位決定戦	秀明英光	3 - 2	浦和学院

2.令和6年度 埼玉県外の主な試合

●関東高等学校テニス大会（茨城県・神栖市）

★男子団体 浦和麗明 第3位
浦和学院 ベスト8
早稲田本庄 1回戦

★女子団体 浦和麗明 ベスト8
秀明英光 ベスト8
山村学園 ベスト8
昌平 1回戦

★男子シングルス

内田 弘心 （浦和麗明） ベスト8
柳澤 春琉 （浦和学院） 2回戦
藤崎 幹大 （早稲田本庄） 1回戦
神田 隆成 （秀明英光） 1回戦

★男子ダブルス

内田 弘心・宮川 侑士 （浦和麗明） 1回戦
猪俣 有・佐藤 怜 （浦和麗明） 1回戦

★女子シングルス

石井 絢 （浦和麗明） 第3位
矢口 絢菜 （浦和麗明） ベスト8
弓削田きらら （浦和麗明） 2回戦
日下部 光優 （秀明英光） 1回戦

★女子ダブルス

石井 絢・矢口 絢菜 （浦和麗明） 1回戦
土屋 紗菜・室井 仁茄 （山村学園） 1回戦

●全国高等学校総合体育大会テニス競技（大分県・大分市）

★男子団体 浦和学院 2 回戦

★女子団体 浦和麗明 2 回戦

★男子シングルス

藤崎 幹大 （早稲田本庄） ベスト 8

内田 弘心 （浦和麗明） 2 回戦

水谷 大軌 （浦和学院） 2 回戦

佐藤 怜 （浦和麗明） 2 回戦

宮川 侑士 （浦和麗明） 1 回戦

★男子ダブルス

内田 弘心・宮川 侑士 （浦和麗明） 2 回戦

柳澤 春琉・水谷 大軌 （浦和学院） 1 回戦

★女子シングルス

石井 絢 （浦和麗明） ベスト 16

室井 仁茄 （山村学園） 3 回戦

弓削田きらら （浦和麗明） 2 回戦

矢口 絢菜 （浦和麗明） 1 回戦

日下部 光優 （秀明英光） 1 回戦

大越 理紗 （秀明英光） 1 回戦

★女子ダブルス

石井 絢・矢口 絢菜 （浦和麗明） 3 回戦

吉岡 里菜・弓削田きらら （浦和麗明） 3 回戦

森田 陽菜子・山田 風紗 （山村学園） 2 回戦

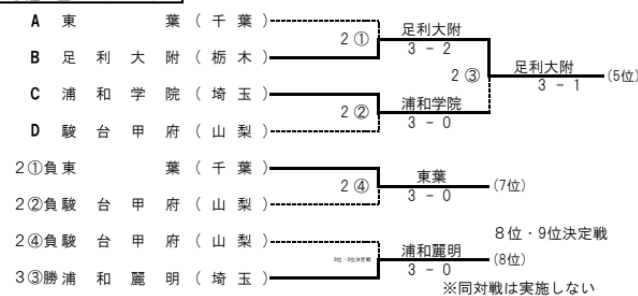
●関東選抜高等学校テニス大会（千葉県・白子町）

★男子団体 浦和学院 6 位 浦和麗明 8 位

★女子団体 山村学園 8 位 秀明英光 9 位

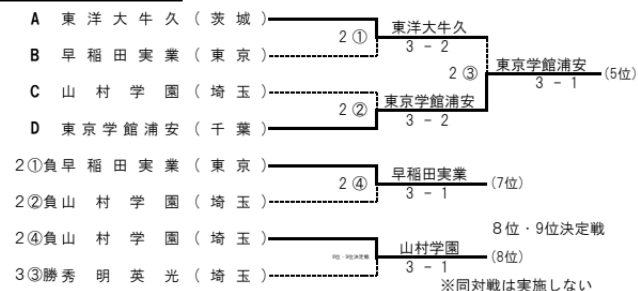
男子

予選2位トーナメント



女子

予選2位トーナメント



（文責 記録部 鈴木英長）

登 山



東部支部委員長

佐々木 龍 馬
(草加高等学校)

南部支部委員長

伊 藤 良
(伊奈学園総合高等学校)

専門部長



深 井 秀 仁
(岩槻高等学校長)

専門委員長



吉 野 聡 司
(正智深谷高等学校)

西部支部委員長

吉 田 立 志
(松山高等学校)

北部支部委員長

犬 木 康 弘
(本庄高等学校)

令和6年度の活動概観

【学総体】

昨年の秋に関東登山大会が埼玉県で開催されたために、昨年まではそのプレ大会として、大滝げんきプラザを会場に学総体登山の部（兼全国・関東大会予選）を実施してきた。従来通りのコースでの実施は実に5年振りとなる。

A 隊男子予選は秩父鉄道の三峰口駅から雲取山(2,017m)、B 隊女子予選・一般は三峯神社から雲取山、C 隊一般の部は芦ヶ久保を会場に、総勢300名ほどが参加した。

クライミングの部は6月11日（火）にクライミングジム川越ロッククラフトにて通常通りに実施された。

【学総体・縦走の部】

・ A 隊（男子予選コース）

全国・関東を目指す11校が出場。1 日目は秩父鉄道終点駅の三峰口駅に集合し、開会式を行った後、東谷にある大血川作業所まで約2時間かけて徒歩で移動。到着後、学校ごとに炊事、幕営。2 日目は炊事、テントを撤収した後、東谷を5時に出発し、全チームが雲取山を目指した。メインザックでこのコースを歩くのは5年振りとなるため、体力的に苦戦した学校もあるが、最終チェックポイントの雲取山荘に秩父農工科学高校、狭山工業高校、久喜工業高校の順に到着。制限時間内にすべてのチームが雲取山荘に到着し、雲取山山頂に登ってきた。曇ってはいいたものの、山頂から富士山を眺めることができた。

2 日目の夜から天気は崩れ始め、3 日目は朝から雨風強く悪天候となった。各チームがレインウェアを着て滑りやすい斜面を下山することになる。天気が悪かったた

め、三峯神社に下山後に閉会式を行わず、各校で流れ解散とした。当初の予定では9時に閉会式を予定していたが、下りの足場が悪く、さらに怪我人も出たため、最後のチームが下山したのは10時57分となった。

・ B コース

三峰～雲取山（往復22km）で実施した。女子予選2校（25名）、一般9校（85名）、顧問26名、総計136名（昨年228名）の参加。

1 日目、岳人の家（旧大滝小学校三峰分校）に集結し、開会式を行った。その後、各校ごとに炊事・ミーティングを行い20時就寝。

2 日目、4 時30分パーティー行動にて出発。心配された天候も問題なく、順調にスタートした。帰着時間の遅れを防ぐために途中、白岩山（制限時間9:00）、雲取山荘（制限時間11:00）にチェックポイントを設けた。終日晴天に恵まれ、ほとんどのパーティーが雲取の山頂を踏むことができた。体調不良者により、1 校が引き返したが大事には至らなかった。その他の学校は14時33分から順次岳人の家に帰還し、17時24分に最終校がゴールした。その後、炊事をし、21時就寝。

3 日目は雨天のため、閉会式を省略し、大輪バス停まで徒歩にて下山し、無事に大会を終えることができた。

・ C コース

今年度のコースは芦ヶ久保のキャンプ場を出発し雌岳へ、その後雄岳を往復した後、帰りは浅間神社を経由してキャンプ場に戻ってくるというコースであった。参加校は10校、生徒63名、顧問は20名だった。天候に恵まれ各校スムーズな山行ができた。

【代表選考】

・ A 隊男子予選

選考会議の結果、上尾高校（初）が全国大会に、秩父農工科学高校、所沢西高校、児玉高校、松山高校、久喜工業高校、浦和高校、狭山工業高校の関東大会出場が決まった。

・B隊女子予選

選考会議の結果、全国大会に久喜高校（8年振り14回目）、関東大会に正智深谷高校が選出された。

【学総体・クライミングの部】

6月11日（火）ロッククラフト川越にてボルダー競技を実施した。今年は、ビギナーの部とエキスパートの部のカテゴリーに分けて実施し、参加校数8校、顧問9名、生徒119名（男子98／女子21）の参加。ルートセットはロッククラフト川越 樋山徳彦氏や安野広大氏を中心にお願いした。エキスパートの部男子優勝 草加高坂本 大 女子優勝 久喜工業高 山中 琴美となった。

【各地区新人大会】

東西南北のブロックごとに地区の特色を活かした大会を実施している。西・南部地区は合同で登山競技を実施した。東部は例年通り室内人工壁でのクライミング・リード競技を行った。

【東部地区大会】

9月24日（日）加須市民体育館においてリード競技を行った。本大会で全国高校選抜スポーツクライミング選手権大会の選考を行った。参加校6校、顧問8名、生徒9名（男子6／女子3）となった。優勝は、男子 浦和実業高 中畠颯杜、女子 伊奈学園総合高 牛山由加里となった。

【北部地区大会】

今年度は9月29（日）～30日（月）の開催となった。場所は北部地区が以前より谷川岳と白毛門を交互にコースとして設定しており、昨年白毛門で実施したことから、今年は谷川岳での実施となった。

学校数19校、顧問46人、生徒178人計224人の参加があった。土合山の家に幕営し、田尻尾根から山頂を目指す往復コースを設定。登山当日は雨は降らなかったが、霧の中の行動となった。山頂での展望はほとんど見えなかったが、登山途中の近くの草木は紅葉が進んでおり、秋の気配を感じられる山行となった。大人数での大会であったが、特に渋滞も見られず、大きなアクシデントもなく14時30分には全ての学校が下山することができた。

【西・南部地区大会】

昨年度は関東大会を埼玉で実施したため北部・西部・南部地区大会を合同で実施した。今年度は西部・南部地区大会として丸山を周回するコースで実施した。周回コースではあるが、フルザックでの行動とし、他地区の新人大会に比べ特徴を明確にした。

参加校15校、顧問33人、生徒169人計202人の参加があった。琴平神社までのルートで間違ったコースを取ったために一度引き返し若干他校から遅れる学校もあったが、おおむね順調な山行だった。予報によると行動日の午後から雨が降り出すとのことであったが、最後まで天気が持ち、大きなトラブルもなく14時20分には全ての学校が下山することができた。

【県新人大会】

県新人大会は、指導者講習会と並行して行っている。昭和43年に積雪期登山技術講習会として始まっており、56年の実施実績がある。今年は福島県安達太良山域、旧土湯峠周辺にて2月8日（土）～10日（月）の2泊3日で実施した。12校（生徒111名、顧問・役員38名 計149名）が参加。今年は記録的な大雪で積雪量は幕営地で2m60cmほど。前日の事前調査ではラッセルを強いられるほどであった。

1日目、降雪と低温のため、野地での開会式を省略し、幕営地に移動して幕営。その後、各学校ごとに雪上生活体験、雪中での炊事を行った。この日の段階で、2日目の横向までの歩行は危険と判断し、バスにて移動を決定した。2日目、予定の行動を縮小し、全体での行動で通称反射板までスノーシュー、輪かんをつけてサブザック行動をした。幕営地撤収後、野地まで下山し、バスにてマウント磐梯まで移動した。

若干の体調不良が出たのみで、大きな事故の報告もなく、無事に大会を終えることができた。

スケート

スケート 専門部

令和6年度スケート専門部報告

令和6年度のスケート専門部の事業も無事終了することができました。本専門部の運営にご支援、ご協力いただきました関係者の皆様に心よりお礼申し上げます。

決して恵まれているとはいえない練習環境の中、今年度もスピード・フィギュア・アイスホッケー各部門の選手はとても精進し、健闘してくれました。令和6年度第74回全国高校総体スケート競技は、分離開催で行われました。その内容を中心にご報告させていただきます。

【スピードスケート競技】

令和6年度の高体連スケート専門部スピードスケートの行事も、関係各位のご協力並びにご支援をいただき無事に終了することができました。心より御礼申し上げる次第であります。

今年度の全国高等学校スケート競技選手権大会スピード競技は、1月21日～23日まで岩手県盛岡市の屋外リンクである岩手県営スケート場にて開催されました。

今年度の選手派遣につきましては例年以上に関係各所のご協力を賜りましたこと、改めて感謝申し上げます。

本県からの出場は、埼玉県立川越工業高校の濱崎修人選手1名でした。

濱崎修人選手は、1,000Mと1500Mに出場し、1000Mでは、1'25"14のタイムで40位、1500Mでは、2'15"42のタイムで36位となりました。

本県選手は、普段の活動においても、厳しい練習環境にいます。埼玉県内には400Mの公式リンクは残念ながら存在しません。そのため、選手たちは長野県や群馬県、栃木県、山梨県等のリンクで練習しなければならず、週末に家族の協力を得ながら遠征し、競技力向上のため様々な練習に取り組み、全国の強豪たちと切磋琢磨する姿勢には、頭の下がる思いであります。しかし残念ながら県内に同じ志を共有する仲間が不在であるため、濱崎君による孤独なトレーニングが切なくて仕方ありません。

全国的にも競技者の減少という状況が浮き彫りになり全国高体連においても厳しい状況が見て取れます。

専門部長



相原 博和
(越谷南高等学校校長)

専門委員長



工藤 修平
(埼玉栄高等学校)

厳しい練習環境の中で、心身を鍛錬し、競技に対して真摯に向き合ってくれた選手には感謝いたします。また、選手たちを支えてくださった監督・コーチ、学校関係者の方々には、心から御礼申し上げます。

1 全国高校総体

開催日 令和7年1月21日～23日

開催場所 岩手県営スケート場

結果

・男子1,000M

濱崎 修人 (川越工業) 1'25"14 40位

・男子1,500M

濱崎 修人 (川越工業) 2'15"42 36位

【フィギュアスケート競技】

フィギュアスケート競技の大会が関係各位のご協力ならびにご支援により無事終了することが出来ましたこと、心より御礼申し上げます。

全国高校総体にて、今年も本県女子選手が入賞いたしました。学校対抗成績では埼玉栄高等学校が4位と大健闘いたしました。

選手の皆さんには、次年度に向けて一層頑張っていたきたいと思います。

結びに、選手たちを支えてくださいました、学校関係者の方々、コーチ、保護者の皆様には心より感謝申し上げます。

1 全国高校総体

開催日 令和6年11月2日・3日

開催場所 埼玉アイスアリーナ

結果

・女子個人総合成績

1位 千葉美乃花 埼玉栄高等学校

2位 藤沼 聖空 埼玉栄高等学校

3位 新井真保里 星槎国際高等学校大宮

・男子個人総合成績

1位 大島 佑翼 立教新座高等学校

2 全国高等学校総合体育大会

開催日 令和7年1月20日～22日

開催場所 KOSE 新横浜スケートセンター（神奈川県）

結 果

- ・女子個人総合成績

8位	千葉美乃花	埼玉栄高等学校
20位	藤沼 聖空	埼玉栄高等学校
35位	新井真保里	星槎国際高等学校大宮
51位	佐藤 優妃	県立上尾南高等学校
- ・女子学校別総合成績

4位	埼玉栄高等学校
31位	星槎国際高等学校大宮
44位	県立上尾南高等学校
- ・男子個人成績

20位	大島 佑翼	立教新座高等学校
-----	-------	----------
- ・男子学校別総合成績

19位	立教新座高等学校
-----	----------

【アイスホッケー競技】

アイスホッケー競技も関係各位のご支援、ご協力のもと、無事大会を終了することができました。心より感謝申し上げます。

関東大会では、本県代表の埼玉栄高校が8年連続22回目の優勝を果たしました。学校として選手強化に継続して力を入れており、関東及び本州では、実力が頭ひとつ抜けた存在です。

全国高校総体では、同校が北海道の牙城を崩すべく全力を尽くして戦いましたがその壁は厚く、健闘及ばず惜敗いたしました。しかしながらベスト8進出は、埼玉栄高校の全国での安定した力を示すものであり、近い将来、全国優勝を果たしてくれるものと期待しております。

本年度につきましても選手・チームを支えてくださいました関係各位にかさねて御礼申し上げますとともに、皆様のご多幸をお祈り申し上げます。

1 関東大会

開催日：令和6年12月6日～8日

開催場所：ダイドードリンコアイスアリーナ（東京都東伏見）

出場校：埼玉栄高等学校

結 果

- ・二回戦 対 水戸啓明高校（8－0）
- ・準決勝 対 渋川工業高校（30－0）
- ・決勝 対 日光明峰高校（12－3）

大会結果 優勝

2 全国高校総体

開催日：令和6年1月21日～24日

開催場所：nepia アイスアリーナ、ダイナックス沼ノ端アイスアリーナ、新ときわスケートセンター（北海道苫小牧市）

出場校：埼玉栄高等学校

結 果

- ・一回戦 対 八戸工大一高校（7－3）
- ・二回戦 対 武相高校（11－1）
- ・準々決勝 対 北海道清水高等学校（3－8）

大会結果 ベスト8

レスリング



令和6年度を振り返って

専門委員長 高坂拓也

今年度は埼玉栄高校と花咲徳栄高校が全国のみならず世界でも活躍した選手が卒業していったため、苦戦が強いられることが予想された。また部員不足が少しずつ見え始めた年度となり、逆に戦力が拮抗することになった。実際に昨年度インターハイ2位となった埼玉栄が新チームのスタートとなる新人大会では花咲徳栄に3-4で敗退した。しかし階級によっては僅差の試合もあり、遜色ない両チームであった。その差が物語るように個人戦では花咲徳栄が8階級中5階級で優勝した。全国選抜大会の出場権をかけた関東選抜大会（千葉県佐倉市）では学校対抗戦で花咲徳栄が3位、埼玉栄が5位に入賞、個人戦では65kg級の吉田煌（徳栄）、125kg級の藤田宝星（徳栄）が優勝、71kg級の福井大翔（栄）、80kg級の植原優真（栄）が3位、また4名が5位に入賞し、県勢で8名が全国選抜の切符を勝ち取った。全国選抜大会は学校対抗戦と個人対抗戦が行われ、学校対抗戦では花咲徳栄が5位に入賞、埼玉栄が3回戦で敗退した。近年県勢が3位に入賞していたので、少し寂しい結果となったが、両校も強豪校と互角な試合内容だったため、やはり夏に期待できるものであった。個人戦では昨年度から全国大会で優勝している125kg級の藤田が盤石な試合内容で優勝したが、期待された65kg級の吉田、71kg級の福井は準々決勝敗退（5位）で終わった。昨年度は3階級制覇しただけに関東選抜に続き、今年度の厳しい戦いが予想されるスタートとなった。

新年度に入り、4月のJOC杯全日本ジュニア選手権では大学生が主戦場のU20の部でフリー125kg級の藤田が並み居る大学生に圧倒的な力を見せつけ優勝、U17の部ではフリー65kg級の吉田が2位、岩崎航大（徳栄）が3位、71kg級の福井が3位に入賞した。この結果、藤田がU20世界選手権、吉田がU17世界選手権、岩崎がU17アジア選手権の日本代表として内定した。

5月の関東大会県予選会は新人大会で敗退した花咲徳

専門部長



甲山 貴之
(川口工業高等学校長)

専門委員長



高坂 拓也
(花咲徳栄高等学校)

栄が6階級を制し学校対抗戦でも優勝し埼玉栄と共に山梨県甲府市で行われた関東大会に駒を進めた。関東大会本戦においては花咲徳栄が同点ながら試合内容等で4位に甘んじたものの全国選抜で上位に入賞した高校と同位だったため強化が順調に進んでいると印象づけられたのはとても良かった。

個人戦においてはフリー125kg級の藤田が優勝、65kg級の吉田が2位に入賞し、グレコ55kg級の森田結人（徳栄）、65kg級の丸田龍平（栄）が2位、71kg級の手塚爽佑（徳栄）、80kg級の田中智大（徳栄）、92kg級の根岸祥嗣（徳栄）が3位に入賞した。また女子も74kg級の諸星菜夏（栄）が2位、62kg級の飯田響（栄）が3位に入賞した。

とにもかくにも実力が拮抗している両チームが決着をつけるインターハイ予選は花咲徳栄が4-3で埼玉栄を下し、5年振り11回目の優勝を果たし本戦に駒を進めた。新人大会同様の階級も差がなく、個人戦においては4階級ずつを両校で分け与えた格好になった。

高校生の集大成であるインターハイは学校対抗戦に花咲徳栄が出場した。春の全国選抜では3位にまでもう1歩の5位であったため、ベスト4進出を目標に掲げ大会に臨んだが、3回戦で全国選抜大会で勝利した飛龍高校（静岡）に2-5で敗退した。リベンジを果たされたということは強化策を見直されなければいけないというショッキングな敗退であった。個人戦では学校対抗戦の悔しさをバネにと奮戦したが、県勢は125kg級の藤田の優勝のみにってしまった。

全国グレコ選手権では60kg級の丸田と125kg級の藤田が慣れないグレコローマンスタイルでの優勝であった。丸田は高校初タイトルとなった。

年度最後の大会である国スポ（佐賀）はフリー125kg級の藤田が年間5大会を全てを優勝する5冠王者に輝いた。71kg級の福井が3位、65kg級の吉田、80kg級の植原優真（栄）が5位に入賞した。グレコも55kg級の檜山惇也（徳栄）、60kg級の戸邊昇輝（徳栄）が3位に入賞したことにより、県別対抗である天皇杯は3位に入賞した。

そして、新チームの初陣となる新人大会では花咲徳栄が埼玉栄に5－2で勝利し、2年振り13度目の優勝を果たした。個人戦でも花咲徳栄が6階級で優勝するなど、花咲徳栄が1歩リードした状態になっているが、埼玉栄もこれから新人を迎え、戦力を整え夏に照準を合わせてくるに違いない。

このように昨年度と同様の活躍はできなかったが、まずまずの成績を取められたと感じている。しかし年々県内の専門部の登録者数が微減している。今後この強さを維持していくためにも、また競技の普及・発展を考えても昨年度以上の更なる対策を講じる必要がある。まだ具体的な方策を計画していないが、県レスリング協会等の協力を仰いで専門部が危機感を持って取り組んでいきたい。

◎関東選抜大会

(千葉県・佐倉市民体育館)

- 団体戦 花咲徳栄 第3位
埼玉栄 第5位
- 1回戦 花咲徳栄 5－2 日大藤沢(神奈川)
埼玉栄 4－3 磯子工業(神奈川)
- 準々決勝 花咲徳栄 4－3 自由ヶ丘学園(東京)
埼玉栄 3－4 館林(群馬)
- 準決勝 花咲徳栄 3－4 土浦日大(茨城)
- 個人戦 51kg級
森田 結人(花咲徳栄) 第5位
- 個人戦 55kg級
安齋 旭人(花咲徳栄) 第5位
- 個人戦 60kg級
戸邊 昇輝(花咲徳栄) 第5位
丸田 龍平(埼玉栄) 第5位
- 個人戦 65kg級
吉田 煌(花咲徳栄) 優勝
- 個人戦 71kg級
福井 大翔(埼玉栄) 第3位
- 個人戦 80kg級
植原 優真(埼玉栄) 第3位
- 個人戦 125kg級
藤田 宝星(花咲徳栄) 優勝

◎全国選抜大会

(新潟県・新潟東総合スポーツセンター)

- 団体戦 花咲徳栄 第5位
埼玉栄 3回戦敗退
- 1回戦 花咲徳栄 5－2 大阪体育大学浪商(大阪)

- 2回戦 花咲徳栄 4－3 飛 龍(静岡)
埼玉栄 5－2 同志社香里(大阪)
- 3回戦 花咲徳栄 7－0 つ る ぎ(徳島)
埼玉栄 2－5 猪 名 川(兵庫)
- 準々決勝 花咲徳栄 3－4 丹後緑風(京都)

- 個人戦 51kg級
森田 結人(花咲徳栄) 棄 権
- 個人戦 55kg級
安齋 旭人(花咲徳栄) 2回戦敗退
- 個人戦 60kg級
丸田 龍平(埼玉栄) 第5位
戸邊 昇輝(花咲徳栄) 3回戦敗退
- 個人戦 65kg級
吉田 煌(花咲徳栄) 第5位
- 個人戦 71kg級
福井 大翔(埼玉栄) 3回戦敗退
- 個人戦 80kg級
植原 優真(埼玉栄) 3回戦敗退
- 個人戦 125kg級
藤田 宝星(花咲徳栄) 優勝

◎JOCジュニアオリンピックカップ

- U17フリー65kg級
吉田 煌(花咲徳栄) 第2位
- U17フリー65kg級
岩崎 航大(花咲徳栄) 第3位
- U17フリー71kg級
福井 大翔(埼玉栄) 第3位
- U20フリー125kg級
藤田 宝星(花咲徳栄) 優勝

◎関東大会予選

(富士見市立市民総合体育館)

- 団体総合順位
花咲徳栄 優勝 44点
埼玉栄 第2位 24点
- 個人戦優勝者
51kg級 鈴木 陸王(花咲徳栄)
55kg級 森田 結人(花咲徳栄)
60kg級 戸邊 昇輝(花咲徳栄)
65kg級 吉田 煌(花咲徳栄)
71kg級 福井 大翔(埼玉栄)
80kg級 植原 優真(埼玉栄)
92kg級 横山 慎志(花咲徳栄)
125kg級 藤田 宝星(花咲徳栄)

◎関東大会

(山梨県・甲府市小瀬スポーツ公園武道館)

○団体総合順位

花咲徳栄 第4位 23点

埼玉栄 第9位 8点

○個人戦フリー51kg級

鈴木 陸王(花咲徳栄) 第4位

○個人戦フリー55kg級

永井 舜喜(埼玉栄) 第4位

檜山 惇也(花咲徳栄) 第5位

○個人戦フリー60kg級

戸邊 昇輝(花咲徳栄) 第4位

○個人戦フリー65kg級

吉田 煌(花咲徳栄) 第2位

塩塚 温大(埼玉栄) 第6位

○個人戦フリー92kg級

横山 慎志(花咲徳栄) 第5位

○個人戦フリー125kg級

藤田 宝星(花咲徳栄) 優勝(優秀選手)

○個人戦グレコ55kg級

森田 結人(花咲徳栄) 第2位

○個人戦グレコ65kg級

丸田 龍平(埼玉栄) 第2位

○個人戦グレコ71kg級

手塚 爽佑(花咲徳栄) 第3位

○個人戦グレコ80kg級

田中 智大(花咲徳栄) 第3位

○個人戦グレコ92kg級

根岸 祥嗣(花咲徳栄) 第3位

○女子62kg級

飯田 響(埼玉栄) 第3位

○女子74kg級

諸星 菜夏(埼玉栄) 第2位

◎U17アジア選手権

○フリー65kg級

岩崎 航大(花咲徳栄) 第5位

◎全国高校総体予選

(富士見市立市民総合体育館)

○団体戦決勝

花咲徳栄 4-3 埼玉栄

※花咲徳栄が5年振り11回目の優勝・本戦出場

○個人戦優勝者及び本戦出場者

51kg級 高野 亞門(埼玉栄)

55kg級 檜山 惇也(花咲徳栄)

60kg級 丸田 龍平(埼玉栄)

65kg級 吉田 煌(花咲徳栄)

71kg級 福井 大翔(埼玉栄)

80kg級 植原 優真(埼玉栄)

92kg級 横山 慎志(花咲徳栄)

125kg級 藤田 宝星(花咲徳栄)

◎全国高校総体

(佐賀県・嬉野市中央体育館)

○団体戦 花咲徳栄 3回戦敗退

1回戦 花咲徳栄 7-0 山形商業(山形)

2回戦 花咲徳栄 5-2 鹿屋中央(鹿児島)

3回戦 花咲徳栄 2-5 飛 龍(静岡)

○個人戦51kg級

高野 亞門(埼玉栄) 3回戦敗退

○個人戦55kg級

檜山 惇也(花咲徳栄) 棄権

○個人戦60kg級

丸田 龍平(埼玉栄) 1回戦敗退

○個人戦65kg級

吉田 煌(花咲徳栄) 第2位

○個人戦71kg級

福井 大翔(埼玉栄) 第5位

○個人戦80kg級

植原 優真(埼玉栄) 2回戦敗退

○個人戦92kg級

横山 慎志(花咲徳栄) 1回戦敗退

○個人戦125kg級

藤田 宝星(花咲徳栄) 優勝(最優秀選手賞)

○女子62kg級

飯田 響(埼玉栄) 第5位

○女子74kg級

諸星 菜夏(埼玉栄) 第5位

◎全国高校生グレコローマン選手権

(滋賀県・ウカルちゃんアリーナ)

○60kg級

丸田 龍平(埼玉栄) 優勝

○125kg級

藤田 宝星(花咲徳栄) 優勝

◎U17世界選手権

○フリー65kg級

吉田 煌（花咲徳栄） 第19位

◎ U20世界選手権

○フリー125kg級

藤田 宝星（花咲徳栄） 第18位

◎国民スポーツ大会

（佐賀県・嬉野市中央体育館）

○フリー65kg級

吉田 煌（花咲徳栄） 第5位

○フリー71kg級

福井 大翔（埼玉栄） 第3位

○フリー80kg級

植原 優真（埼玉栄） 第5位

○フリー125kg級

藤田 宝星（花咲徳栄） 優勝

○グレコ55kg級

檜山 惇也（花咲徳栄） 第3位

○グレコ60kg級

戸邊 昇輝（花咲徳栄） 第3位

○グレコ92kg級

横山 慎志（花咲徳栄） 1回戦敗退

◎新人大会兼関東選抜予選

（富士見市立市民総合体育館）

○団体決勝 花咲徳栄 5－2 埼玉栄

※花咲徳栄は2年ぶり13度目

○個人戦優勝者

51kg級 山本 将也（花咲徳栄）

55kg級 檜山 惇也（花咲徳栄）

60kg級 戸邊 昇輝（花咲徳栄）

65kg級 丸田 龍平（埼玉栄）

71kg級 福井 大翔（埼玉栄）

80kg級 田中 智大（花咲徳栄）

92kg級 横山 慎志（花咲徳栄）

125kg級 根岸 祥嗣（花咲徳栄）

ボクシング

ボクシング 専門部

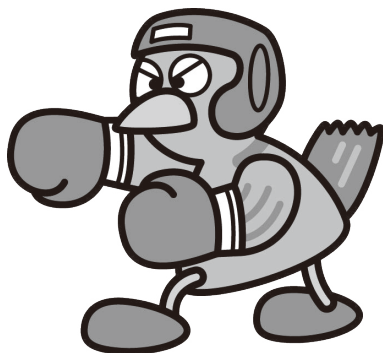
令和6年度を振り返って

専門委員長 関根 裕典

令和6年度は、第66回関東高等学校ボクシング大会が5月31日（金）～6月3日（月）において千葉県八千代市の八千代市民体育館で実施された。本県からの参加選手は、男子が秀明英光高校9名・花咲徳栄高校5名・浦和商业高校1名の8階級15名、女子が花咲徳栄高校2名の2階級2名の選手が参加した。男子はバンタム級Bパートの金子暖東（花咲徳栄）が優勝に輝き、バンタム級Aパートの池田悠汰（秀明英光）、ライト級Aパートの新井伸亮（秀明英光）、ウェルター級Bパートの辻嵩矢（花咲徳栄）が準優勝となった。女子は、ピン級の鈴木アドリアノレジョイ（花咲徳栄）が準優勝となった。

インターハイは、佐賀県のSAGAアリーナで8月8日（木）～8月13日（火）の6日間にわたって熱戦が繰り広げられた。本県男子からは、秀明英光高校5名・花咲徳栄高校2名の7階級7名が参加した。バンタム級の金子暖東（花咲徳栄）が準優勝、フライ級の大澤勇心（秀明英光）が第5位と入賞した。

第13回関東高等学校選抜大会兼第11回関東高等学校女子ボクシング選抜大会が山梨県甲府市の小瀬スポーツ公園武道館で1月23日（木）～26日（日）の4日間にわたり開催される。本県からは、男子が秀明英光高校7名、花咲徳栄高校5名、浦和商业高校2名の8階級14名、女子が花咲徳栄高校2名の2階級2名の選手が参加予定である。



専門部長



齋藤 明博
(大宮東高等学校長)

専門委員長



関根 裕典
(秀明英光高等学校)

関東高等学校体育大会ボクシング競技県予選会

大利根文化体育館

5月17日（金）～19日（日）

[各階級優勝者]

・ピン級	山根 陸 (秀明英光)
・ライトフライ級	林 武宏 (秀明英光)
・フライ級	平原 昌 (秀明英光)
・バンタム級	金子 暖東 (花咲徳栄)
・ライト級	新井 伸亮 (秀明英光)
・ライトウェルター級	船山 大凱 (花咲徳栄)
・ウェルター級	大泉 将輝 (秀明英光)
・ミドル級	小川 空立 (花咲徳栄)

[各階級優勝者]

・女子ピン級	鈴木アドリアノレジョイ (花咲徳栄)
・女子フライ級	上沢 茉莉 (花咲徳栄)
・女子バンタム級	新國 優芽 (花咲徳栄)

[学校対抗の部]

1位	秀明英光	24点
2位	花咲徳栄	19点
3位	浦和商业	3点



ボクシング

学校総合体育大会（インターハイ）県予選会

秀明英光高等学校ボクシング場

6月14日（金）～16日（日）

[各階級優勝者]

・ライトフライ級	石崎 蒼汰（秀明英光）
・フライ級	大澤 勇心（秀明英光）
・バンタム級	金子 暖東（花咲徳栄）
・ライト級	新井 伸亮（秀明英光）
・ライトウェルター級	船山 大凱（花咲徳栄）

[学校対抗の部]

1位	秀明英光	23点
2位	花咲徳栄	9点
3位	浦和商業	3点

[埼玉県代表選手団]



P級 山根 陸
秀明英光高等学校



LF級 石崎 蒼汰
秀明英光高等学校



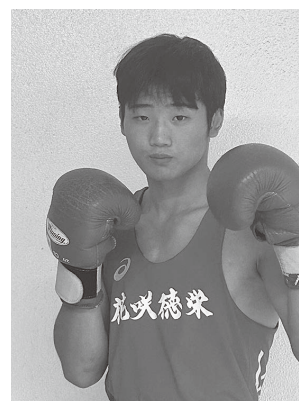
F級 大澤 勇心
秀明英光高等学校



B級 金子 暖東
花咲徳栄高等学校



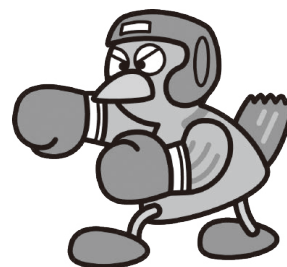
L級 新井 伸亮
秀明英光高等学校



LW級 船山 大凱
花咲徳栄高等学校



W級 大泉 将輝
秀明英光高等学校



県民総合体育大会 新人大会県予選会

大利根文化体育館

12月13日（金）～15日（日）

[各階級優勝者]

・ピン級	山根 陸（秀明英光）
・ライトフライ級	山崎 楓真（花咲徳栄）
・フライ級	池田 悠汰（秀明英光）
・バンタム級	金子 暖東（花咲徳栄）
・ライト級	新井 伸亮（秀明英光）
・ライトウェルター級	船山 大凱（花咲徳栄）
・ウェルター級	佐藤 元（花咲徳栄）
・ミドル級	大泉 将輝（秀明英光）

ボクシング

[各階級優勝者]

- ・女子ピン級 鈴木アドリアノレアジョイ (花咲徳栄)
- ・女子フライ級 新國 優芽 (花咲徳栄)

[学校対抗の部]

1 位	秀明英光	23点
2 位	花咲徳栄	21点
3 位	浦和商業	5 点



第66回関東高校ボクシング大会 (最終結果)

千葉県
八千代市民体育館
5月31日(金)～6月3日(月)

- ・ピン級A 準決勝
山根 陸 × W P ○ 菊池 太陽
(秀明英光) (千葉：柏井)

- ・ピン級B 1 回戦
久保井和希 × W P ○ 野本 伶
(秀明英光) (群馬：高崎)
- ・ライトフライ級A 1 回戦
林 武宏 × W P ○ 小林 栄絢
(秀明英光) (栃木：白鷗)
- ・ライトフライ級B 1 回戦
緑川 獅王 × R S C ○ 渡邊 隼平
(花咲徳栄) (茨城：八千代)
- ・フライ級A 準決勝
平原 昌 × R S C ○ 片岡 雷斗
(秀明英光) (千葉：習志野)
- ・フライ級B 準決勝
大澤 勇心 × W P ○ 村松 亮
(秀明英光) (神奈川：武相)
- ・バンタム級A 決 勝
池田 悠汰 × R S C ○ 岡田 大和
(秀明英光) (神奈川：小田原)
- ・バンタム級B 決 勝
金子 暖東 ○ R S C × 山口 庵恩
(花咲徳栄) (東京：足立東)
- ・ライト級A 決 勝
新井 伸亮 × W P ○ 渡辺 大虎
(秀明英光) (群馬：伊勢崎)
- ・ライト級B 1 回戦
山口 托杜 × W P ○ 山下 千翔
(秀明英光) (神奈川：横浜)
- ・ライトウェルター級A 準決勝
狩野 舜 × R S C ○ 桑原 利倭
(浦和商業) (栃木：作新)
- ・ライトウェルター級B 準決勝
船山 大凱 × W P ○ 大胡 晴哉
(花咲徳栄) (神奈川：武相)
- ・ウェルター級A 1 回戦
大泉 将輝 × W P ○ 磯谷 広太
(秀明英光) (東京：駿台)
- ・ウェルター級B 決勝戦
辻 嵩矢 × W P ○ 西村 大和
(花咲徳栄) (東京：駿台)
- ・ミドル級A 1 回戦
小川 空立 × R S C ○ 土井 誠武
(花咲徳栄) (神奈川：慶応)

ボクシング

[女 子]

- ・女子ピン級 決 勝
鈴木アドリアノ × RSC ○ 竹部 志保
(花咲徳栄) (栃木：白鷗)
- ・女子バンタム級 準決勝
新國 優芽 × RSC ○ 齋藤 稟
(花咲徳栄) (東京：府中東)



- ・ウェルター級 準決勝
大泉 将輝 RSC ○ 舩澤優之介
(秀明英光) (岩手：水沢)



令和6年度全国高等学校総合体育大会（最終結果）
佐賀県
SAGAアリーナ
8月8日（木）～8月13日（火）

- ・ピン級 3回戦
山根 陸 × RSC ○ 岩井 大地
(秀明英光) (大阪：興国)
- ・ライトフライ級 3回戦
石崎 蒼汰 × KO ○ 三芳 亮太
(秀明英光) (愛知：名古屋)
- ・フライ級 準々決勝
大澤 勇心 × KO ○ 村松 亮
(秀明英光) (神奈川：武相)
- ・バンタム級 決 勝
金子 暖東 × WO ○ 熊本 風真
(花咲徳栄) (兵庫：西宮)
- ・ライト級 3回戦
新井 伸亮 × WO ○ 兵藤 慶
(秀明英光) (東京：駿台)
- ・ライトウェルター級 3回戦
船山 大凱 × WO ○ 松本 稜大
(花咲徳栄) (大阪：興国)



フェンシング 専門部

令和6年度報告

委員長 中 村 聡

令和6年度は埼玉県内各校フェンシング部は大きく躍進、国スポでも少年男子が28年振り3度目の優勝を果たすなど、記録にも記憶にも残る1年となった。

3月末の全国選抜フェンシング大会（長崎県島原市）には男女計6種目全てに出場、女子エペ準優勝、男子フルーレ・サーブル3位と好成績を残した。

関東大会（埼玉県新座市）では個人戦女子準優勝、男子はベスト8に2名入賞と健闘、団体戦男子は立教新座が2年連続6度目の優勝、男女埼玉栄が3位となった。直後に行われた県総体兼インターハイ予選団体戦では男子は埼玉栄が立教新座を下して2年連続33度目の優勝、女子は埼玉栄が38連覇を達成した。

インターハイ（佐賀県佐賀市）は男子サーブル県勢2年連続優勝・男子フルーレ準優勝を筆頭に個人戦男女出場全種目で入賞、団体戦は男子フルーレ3位と大躍進した。

秋の新人大会、個人戦は男女6種目中3種目、団体戦男女1種目ずつで星槎国際川口が制した。団体戦はその他男子は埼玉栄と立教新座、女子は埼玉栄が優勝。年明け1月に開催された関東選抜大会（東京都・駒沢）では男子エペ埼玉栄、女子サーブル星槎川口が優勝、その他含めて男女計6種目中5種目で全国選抜大会（3月・長崎県島原市）の出場権を得た。

第48回全国高等学校選抜フェンシング大会

令和6年3月20日（水）～22日（金）
長崎県・島原復興アリーナ

○男子エペ 立教新座

1回戦 43-44 安来（島根）

○男子フルーレ 埼玉栄

2回戦 45-39 大垣南（岐阜）

フェンシング

専門部長



松 田 功
（県立与野高等学校長）

専門委員長



中 村 聡
（立教新座高等学校）

準々決勝 45-39 鹿児島南（鹿児島）
準決勝 29-45 気仙沼（宮城）

○男子サーブル 立教新座

2回戦 45-14 上宮（大阪）
準々決勝 45-13 利府（宮城）
準決勝 40-45 慶應義塾（神奈川）

○女子エペ 埼玉栄

2回戦 45-26 仙台第二（宮城）
準々決勝 45-28 伊那北（長野）
準決勝 45-38 乙訓（京都）
決 勝 28-45 東亜学園（東京）

○女子フルーレ 埼玉栄

1回戦 45-25 津東（三重）
2回戦 36-45 徳島文理（徳島）

○女子サーブル 埼玉栄

1回戦 43-45 諫早（長崎）

令和6年度関東高等学校フェンシング大会埼玉県予選会

5月12日（金）

蓮田市総合市民体育館

○個人対抗男子フルーレ

準々決勝

鈴木 哲矢（立教新座） 15-4 新井 直輝（埼玉栄）
小林 橋平（埼玉栄） 15-4 村上 聖悟（埼玉栄）
中尾 豪太（立教新座） 15-9 小林 宙大（埼玉栄）
宮崎 陸翔（埼玉栄） 15-4 高橋 颯吾（立教新座）

準決勝 鈴木 15-10 小林橋

中尾 15-11 宮崎

決 勝 鈴木 15-9 中尾

順位決定予備戦 村上 10-8 新井

小林宙 10-4 高橋

7・8位決定戦 新井 10-2 高橋

フェンシング

○個人対抗女子フルーレ

準々決勝

岩橋英莉花（和光国際） 15－ 1 外山 堇（埼玉栄）
ジラール麻梨奈（星槎川口） 15－10 坂田 萌華（埼玉栄）
澤海 陽菜（埼玉栄） 15－ 4 原田 倅花（与野）
藤井 礼遊（埼玉栄） 15－ 4 岡村 誌磨（与野）

準決勝 岩橋 15－ 0 ジラール

藤井 15－14 澤海

決 勝 岩橋 15－ 1 藤井

順位決定予備戦 坂田 10－ 7 外山

原田 10－ 6 岡村

5・6位決定戦 坂田 10－ 3 原田

【最終順位】

順位	男子		女子	
	学校名	氏名	学校名	氏名
1	立教新座	鈴木 哲矢	和光国際	岩橋英莉花
2	立教新座	中尾 豪太	埼玉栄	藤井 礼遊
3	埼玉栄	宮崎 陸翔	埼玉栄	澤海 陽菜
3	埼玉栄	小林 橘平	星槎川口	ジラール麻梨奈
5	埼玉栄	村上 聖悟	埼玉栄	坂田 萌華
6	埼玉栄	小林 宙大	与野	原田 倅花
7	埼玉栄	新井 直輝	与野	岡村 誌磨
8	立教新座	高橋 颯吾	埼玉栄	外山 堇

※男子は上位7名、女子は上位5名が関東大会に出場。
男子高橋は他都県に欠員が出たため、女子原田はジラールが怪我で辞退したため繰り上げで出場。

○学校対抗フルーレ

女子 決勝戦

埼 玉 栄 5－ 0 与 野

1位 埼 玉 栄（佐藤、藤井、澤海、坂田）

2位 与 野

埼玉栄は37連覇

男子

準決勝

埼 玉 栄 5－ 0 与 野

決 勝

埼 玉 栄 5－ 3 立教新座

1位 埼 玉 栄（小林宙、宮崎、小林橘、村上）

2位 立教新座

3位 与 野

埼玉栄は6年振り34度目の優勝。

男女とも上記の学校が関東大会に出場。

令和6年度関東高等学校フェンシング大会

第66回関東高等学校フェンシング選手権大会

令和6年6月8日（土）・9日（日）

埼玉県・新座市民総合体育館

○個人対抗男子フルーレ

予選プール（48名）

宮崎 陸翔（埼玉栄） 5勝 2位タイ通過

鈴木 哲矢（立教新座） 5勝 4位通過

小林 橘平（埼玉栄） 4勝1敗 7位タイ通過

村上 聖悟（埼玉栄） 4勝1敗 7位タイ通過

小林 宙大（埼玉栄） 4勝1敗 12位通過

中尾 豪太（立教新座） 3勝2敗 21位通過

新井 直輝（埼玉栄） 2勝3敗 29位通過

高橋 颯吾（立教新座） 1勝4敗 43位不通過

予選トーナメント

1回戦

小林橘 10－ 3 志賀 世怜（沼田）

小林宙 10－ 9 中尾

鈴木 10－ 2 新井

村上 10－ 1 大越 岳（検見川）

宮崎 10－ 6 川崎 航（慶應湘南藤沢）

2回戦

小林橘 10－ 4 福島 暖大（早大学院）

小林宙 4－10 河野 辰海（沼田）

鈴木 8－10 小橋川月斗（東亜学園）

村上 4－10 戸島 悠翔（法政二）

宮崎 10－ 6 坂口 煌希（横浜商大）

準々決勝

小林橘 8－15 田中 拓進（東亜学園）

宮崎 7－15 戸島

【最終順位】

5位 宮崎 陸翔（埼玉栄） ベスト8

6位 小林 橘平（埼玉栄） ベスト8

10位 鈴木 哲矢（立教新座） ベスト16

11位 村上 聖悟（埼玉栄） ベスト16

13位 小林 宙大（埼玉栄） ベスト16

22位 中尾 豪太（立教新座） ベスト32

29位 新井 直輝（埼玉栄） ベスト32

43位 高橋 颯吾（立教新座） 予選プール敗退

○個人対抗女子フルーレ

予選プール

岩橋英莉花（和光国際） 5勝 2位タイ通過

フェンシング

澤海 陽菜（埼玉栄）	4勝1敗	15位通過
藤井 礼遊（埼玉栄）	3勝2敗	18位通過
原田 倅花（与 野）	1勝4敗	36位不通過
坂田 萌華（埼玉栄）	5敗	44位不通過

予選トーナメント1回戦

岩橋	不戦勝	山岡 千夏（国府台）
澤海	10－3	藤井

2回戦

岩橋	10－7	福元 彩心（横浜商大）
澤海	4－10	谷村 星奈（東亜学園）

準々決勝

岩橋	15－6	重藤 春香（東亜学園）
----	------	-------------

準決勝

岩橋	15－3	安原 愛菜（沼田女子）
----	------	-------------

準決勝

岩橋	8－15	久保田未織乃（東亜学園）
----	------	--------------

【最終順位】

2位	岩橋英莉花（和光国際）
14位	澤海 陽菜（埼玉栄）
19位	藤井 礼遊（埼玉栄）
36位	原田 倅花（与 野）
44位	坂田 萌華（埼玉栄）

○学校対抗男子フルーレ

1回戦

与 野	3－5	松 戸（千葉）
立教新座	5－0	早稲田（東京）

2回戦

埼 玉 栄	5－0	高崎商大附（群馬）
立教新座	5－0	栃木商業（栃木）

準々決勝

埼 玉 栄	5－1	早大学院（東京）
立教新座	5－1	慶應義塾（神奈川）

準決勝

埼 玉 栄	0－5	東亜学園（東京）
立教新座	5－3	沼 田（群馬）

決勝

立教新座	5－4	東亜学園
※ 立教新座（安達、中尾、鈴木、高橋、大山）は		
2年連続6度目の優勝		

○学校対抗女子フルーレ

1回戦

与 野	2－5	日大習志野（千葉）
-----	-----	-----------

2回戦

埼 玉 栄	5－0	松 戸（千葉）
-------	-----	---------

準々決勝

埼 玉 栄	5－4	高崎商大附（群馬）
-------	-----	-----------

準決勝

埼 玉 栄	1－5	沼田女子（群馬）
-------	-----	----------

令和6年度埼玉県全国高等学校総合体育大会埼玉県予選

個人戦・女子団体戦

6月14日（水）さいたま市与野体育館

男子団体戦 6月18日（日）立教新座高校体育館

○個人対抗男子フルーレ

準々決勝

宮崎 陸翔（埼玉栄）	15－9	中島 煌琉（埼玉栄）
小林 橘平（埼玉栄）	15－10	難波 周（埼玉栄）
鈴木 哲矢（立教新座）	15－12	小林 宙大（埼玉栄）
中尾 豪太（立教新座）	15－2	村上 聖悟（埼玉栄）

順位決定リーグ（15本先取の総当たり）

1位	鈴木	3勝
2位	小林	2勝1敗
3位	中尾	1勝2敗
4位	宮崎	3敗

○個人対抗男子エペ

準々決勝

安井 朱雀（埼玉栄）	15－10	新井 心輝（与野）
埋橋 匠（星槎川口）	15－8	塩崎 陽平（立教新座）
今井 瑠人（埼玉栄）	15－6	根本 朝哉（星槎川口）
宮崎 陸翔（埼玉栄）	15－6	加賀谷弘太郎（立教新座）

順位決定リーグ（15本先取の総当たり）

1位	埋橋	2勝1敗	1～3位は5本先取総当たりの順位決定戦の結果による。
2位	宮崎	2勝1敗	
3位	今井	2勝1敗	
4位	安井	3敗	

○個人対抗男子サーブル

準々決勝

河原 資起（立教新座）	15－7	熊谷 遼磨（埼玉栄）
芳賀 舵生（立教新座）	15－14	小久保有唯（星槎川口）
小野 佑嘉（星槎川口）	15－13	田丸 広（星槎川口）
トゥルヒーン・ミハイル（星槎川口）		
	15－5	内藤 大翔（埼玉栄）

順位決定リーグ（15本先取の総当たり）

1位	河原	3勝
2位	トゥルヒーン	2勝1敗

フェンシング

3位 小野 1勝2敗
4位 芳賀 3敗

2位 与 野
埼玉栄は38連覇

○個人対抗女子フルーレ

準々決勝

岩橋英莉花（和光国際）15－0 内藤 后紀（埼玉栄）
原田 倅花（与 野）15－12 外山 堇（埼玉栄）
澤海 陽菜（埼玉栄）15－6 坂田 萌華（埼玉栄）
藤井 礼遊（埼玉栄）15－5 小林 結菜（与 野）

順位決定リーグ（15本先取の総当たり）

1位 岩橋 3勝
2位 澤海 2勝1敗
3位 藤井 1勝2敗
4位 原田 3敗

○個人対抗女子エペ

準々決勝

佐藤ひな子（埼玉栄）15－9 小林 結菜（与 野）
唐澤 栞杏（埼玉栄）15－14 篠島 優衣（埼玉栄）
原田 倅花（与 野）15－14 真貝 花音（与 野）
大高 姫菜（浦和実業）15－4 小黒 茉奈（与 野）

順位決定リーグ（15本先取の総当たり）

1位 佐藤 3勝
2位 唐澤 2勝1敗
3位 大高 1勝2敗
4位 原田 3敗

○個人対抗女子サーブル

順位決定リーグ（15本先取の総当たり）

1位 イ サシャ ユンス（星槎川口）3勝
2位 阪上 日菜（埼玉栄） 2勝1敗
3位 齊藤 杜琶（埼玉栄） 1勝2敗
4位 坂田 萌華（埼玉栄） 3敗

個人戦は男女とも上位2名がインターハイに出場。

○学校対抗フルーレ

男子準決勝 立教新座 5－1 与 野

男子決勝 埼玉栄 5－3 立教新座

1位 埼玉栄（小林宙大、小林橋平、宮崎、村上）
2位 立教新座
3位 与 野

埼玉栄は2年連続33度目の優勝

女子決勝 埼玉栄 5－1 与 野

1位 埼玉栄（澤海、藤井、佐藤、坂田）

団体戦は男女ともに優勝校がインターハイに出場。

令和6年度全国高等学校総合体育大会フェンシング競技大会 第70回全国高等学校フェンシング選手権大会

7月23日（火）～27日（土）

佐賀県佐賀市 SAGA アリーナ

○個人対抗男子エペ（90名）

予選プール

宮崎 陸翔（埼玉栄） 4勝 （2位通過）
埋橋 匠（星槎川口） 3勝1敗 （23位通過）

予選トーナメント1回戦

埋橋 15－5 井原 大輔（愛媛・三島）
宮崎 15－9 佐藤 璃鳳（福島商業）

同2回戦

埋橋 15－3 藤原 七渚（徳島文理）
宮崎 15－12 陰地 翔太（和歌山北）

同3回戦

埋橋 15－6 板野 晟河（岡山大安寺）
宮崎 15－5 阿部 大雅（岩手・一関第二）

準々決勝

埋橋 15－13 宮崎

準決勝

埋橋 13－14 有賀尚迪（長野・上伊那農業）

最終順位 埋橋3位、宮崎5位

○個人対抗男子サーブル（82名）

予選プール

河原資起（立教新座） 4勝 （1位通過）
トゥルヒーニ・ミハイル（星槎川口）
4勝1敗 （12位通過）

予選トーナメント1回戦

河原 15－4 本田悠一郎（徳島文理）
トゥルヒーニ 15－3 諸田 朋洋（石川・金沢西）

同2回戦

河原 15－6 中村 英寛（滋賀・玉川）
トゥルヒーニ 15－11 三澤海馬（東京・東亜学園）

同3回戦

河原 15－4 柳本陸稀（山梨・甲斐清和）
トゥルヒーニ 15－12 藤井 遙人（宮崎・本庄）

準々決勝

河原 15－5 本間 陽向（福島・川俣）

トウルヒーン 10-15 河野碩資（神奈川・慶應義塾）
準決勝
河原 15-12 河野
決 勝
河原 15-13 織田 優晴（愛媛・新田）
最終順位 河原 1 位、トウルヒーン 7 位

○個人対抗男子フルーレ（91名）

予選プール
鈴木 哲矢（立教新座） 3 勝 1 敗（30位通過）
小林 橋平（埼 玉 栄） 3 勝 2 敗（36位通過）
予選トーナメント 1 回戦
小林 15-5 志賀 世怜（群馬・沼田）
鈴木 15-11 安達 奏人（栃木商業）
同 2 回戦
小林 13-15 川村 龍紅（栃木・星の杜）
鈴木 15-14 小野 凌駕（京都・乙訓）
同 3 回戦
鈴木 15-5 小橋川月斗（東京・東亜学園）
準々決勝
鈴木 15-9 村田 煌牙（鳥根・安来）
準決勝
鈴木 15-11 板橋 心大（秋田北鷹）
決 勝
鈴木 5-15 清原 崇史（宮城・気仙沼）
最終順位 鈴木 2 位

○学校対抗戦男子フルーレ

2 回戦 埼玉栄 5-1 高松北（香川）
3 回戦 埼玉栄 5-3 長崎工業（長崎）
準々決勝 埼玉栄 5-1 東海大翔洋（静岡）
準決勝 埼玉栄 0-5 気仙沼（宮城）

○個人対抗女子エペ（88名）

予選プール
唐澤 栞杏（埼玉栄） 4 勝 （2 位通過）
佐藤ひな子（埼玉栄） 4 勝 1 敗 （13位通過）
予選トーナメント 1 回戦
佐藤 15-12 井下 愛莉（北海道・札幌大谷）
唐澤 5-10 宮崎 未来（福岡・玄界）
同 2 回戦
佐藤 11-7 橋谷芽衣莉（長崎・諫早）
唐澤 8-15 小西 果歩（石川・金沢二水）
同 3 回戦
佐藤 15-12 成田 和叶（秋田・聖霊学園）

準々決勝
佐藤 11-15 柳生 紗来（岐阜・大垣養老）
最終順位 佐藤 6 位

○個人対抗女子サーブル（82名）

予選プール
イ サシャ ユンス（星槎川口）
4 勝（4 位通過）
阪上 日菜（埼玉栄） 3 勝 2 敗（33位通過）
予選トーナメント 1 回戦
阪上 15-14 南方 希美（和歌山東）
イ 15-1 小林 美玲（山梨・甲斐清和）
同 2 回戦
阪上 12-15 周藤 美月（愛媛・新田）
イ 15-9 西田 絢音（石川・金沢西）
同 3 回戦
イ 15-7 萱島 朝香（鹿児島南）
準々決勝
イ 5-15 奥村 春香（岐阜・大垣南）
最終順位 イ 6 位

○個人対抗女子フルーレ（90名）

予選プール
岩橋英莉花（和光国際） 3 勝 1 敗（19位通過）
澤海 陽菜（埼玉栄） 4 敗（86位不通過）
予選トーナメント 1 回戦
岩橋 15-7 西ノ 優（和歌山東）
同 2 回戦
岩橋 15-5 勝又 康心（静岡・沼津東）
同 3 回戦
岩橋 15-5 南 心愛（三重・鳥羽）
準々決勝
岩橋 15-9 萱島 朝香（鹿児島南）
準決勝
岩橋 5-15 加藤 璃紗（岐阜総合学園）
最終順位 岩橋 3 位

○学校対抗女子フルーレ

1 回戦 埼玉栄 5-0 福山誠之館（広島）
2 回戦 埼玉栄 1-5 聖霊学園（秋田）

令和6年度埼玉県新人大会

個人対抗戦

令和6年11月15日（金）
さいたま市与野体育館

○男子フルーレ

準々決勝

鈴木 哲矢（立教新座）10－2 芳賀 舵生（立教新座）
村上 聖悟（埼玉栄）10－5 難波 周（埼玉栄）
中尾 豪太（立教新座）10－9 丸山 慶士（埼玉栄）
宮崎 陸翔（埼玉栄）10－4 中島 煌琉（埼玉栄）

準決勝

鈴木 10－2 村上
宮崎 10－5 中尾

決勝

鈴木 10－3 宮崎

3位決定戦

村上 10－8 中尾

○男子サーブル

準々決勝

トゥルヒーニ・ミハイル（星槎川口）
10－3 河野賢太郎（埼玉栄）
芳賀 舵生（立教新座）10－3 松本 寿来（埼玉栄）
田丸 広（星槎川口）10－7 南 炫彤（埼玉栄）
小野 佑（星槎川口）10－4 近藤 快（与野）

準決勝

芳賀 10－5 トゥルヒーニ
小野 10－5 田丸

決勝

小野 10－6 芳賀

3位決定戦

トゥルヒーニ 10－2 田丸

○男子エペ

準々決勝

宮崎 陸翔（埼玉栄）10－2 高野 友聖（星槎川口）
藤原 立成（埼玉栄）10－7 藤井 秀心（埼玉栄）
埋橋 匠（星槎川口）10－3 根本 朝哉（星槎川口）
安井 朱雀（埼玉栄）10－3 丸山 慶士（埼玉栄）

準決勝

宮崎 9－6 藤原
埋橋 10－5 安井

決勝

埋橋 6－5 宮崎

3位決定戦

安井 10－3 藤原

○女子フルーレ

準々決勝

澤海 陽菜（埼玉栄）10－0 加藤 綾乃（埼玉栄）
増田萌々子（与野）9－7 齊藤ちおん（与野）
齊藤 杜琶（埼玉栄）10－7 大橋 怜奈（与野）
外山 堇（埼玉栄）10－2 内藤 后紀（埼玉栄）

準決勝

澤海 10－5 増田
外山 10－5 齊藤

決勝

澤海 10－8 外山

3位決定戦

増田 10－5 齊藤

○女子サーブル

準決勝

野元 麻央（星槎川口）10－1 増田萌々子（与野）
イ サシャ ユンス（星槎川口）
10－2 齊藤 杜琶（埼玉栄）

決勝

野元 10－1 イ

3位決定戦

齊藤 10－5 増田

○女子エペ

準々決勝

佐藤ひな子（埼玉栄）10－3 押田 百花（与野）
外山 堇（埼玉栄）10－3 大橋 怜奈（与野）
澤海 陽菜（埼玉栄）10－6 林田 心葉（与野）
大高 姫菜（浦和実業）10－6 鈴木 望海（埼玉栄）

準決勝

佐藤 10－0 外山
澤海 10－8 大高

決勝

佐藤 6－5 澤海

3位決定戦

大高 5－4 外山

学校対抗戦

令和6年11月17日（日）
立教新座高校体育館

○男子フルーレ

準決勝 立教新座 45－6 与野

決勝 立教新座 45－34 埼玉栄

立教新座（芳賀、鈴木、中尾、小浦）は4年ぶり21

フェンシング

度目の優勝

○男子エペ

準決勝 星槌川口 45-28 与野

決勝 埼玉栄 45-41 星槌川口

埼玉栄（安井、宮崎、藤原、丸山）は2年振り6度

目の優勝

○男子サーブル

準決勝 埼玉栄 45-29 与野

星槌川口 45-25 立教新座

決勝 星槌川口 45-16 埼玉栄

星槌川口（田丸、小野、トゥルヒーン）は初優勝

○女子フルーレ

決勝 埼玉栄 45-17 与野

埼玉栄（内藤、澤海、佐藤、外山）は39年連続39度

目の優勝

○女子エペ

決勝 埼玉栄 45-27 与野

埼玉栄（鈴木、佐藤、澤海、外山）は6年連続7度

目の優勝

○女子サーブル

決勝 星槌川口 45-27 埼玉栄

星槌川口（ジラル、イ、野元）は初優勝

学校対抗戦各種目優勝校は関東選抜フェンシング大会に出場

令和6年度第44回関東高等学校選抜フェンシング大会

令和7年1月17日（金）～19日（日）

東京・駒沢屋内球技場

○女子エペ 埼玉栄

1回戦 45-24 甲陵（山梨）

準決勝 43-45 水戸女子（茨城）

敗者復活戦 37-45 法政第二（神奈川）

○女子サーブル 星槌川口（初優勝）

45-24 法政第二（神奈川）

45-12 王子総合（東京）

45-11 甲陵（山梨）

※出場チーム数の関係で総当たりのリーグ戦で実施

地区1位で全国選抜へ

○女子フルーレ 埼玉栄

1回戦 36-45 高崎商大附（群馬）

敗者復活予備戦 45-14 水戸女子（茨城）

敗者復活戦 44-38 宇都宮南（栃木）

3位決定戦 45-35 法政第二（神奈川）

地区3位で全国選抜へ

○男子エペ 埼玉栄（2年振り3度目の優勝）

1回戦 45-26 日大習志野（千葉）

準決勝 45-41 東亜学園（東京）

決勝 44-43 栃木商業（栃木）

地区1位で全国選抜へ

○男子サーブル 星槌川口

1回戦 45-20 高崎商大附（群馬）

準決勝 45-16 東亜学園（東京）

決勝 42-45 慶應義塾（神奈川）

地区2位で全国選抜へ

○男子フルーレ 立教新座

1回戦 シード

準決勝 45-43 栃木商業（栃木）

決勝 36-45 東亜学園（東京）

地区2位で全国選抜へ

第49回全国高等学校選抜フェンシング大会は令和7年3月21日（金）～23日（日）、長崎県・島原復興アリーナで開催される。

令和6年度全国高校総体 個人対抗男子サーブル優勝

立教新座高等学校3年 河原 資起

高校3年最後のインターハイ。過去2年間、7位、3位と決勝戦の前で敗退していたため、本大会では決勝に進出し優勝することを目標として心に刻み、1年間練習を重ね、覚悟を持って大会に臨みました。

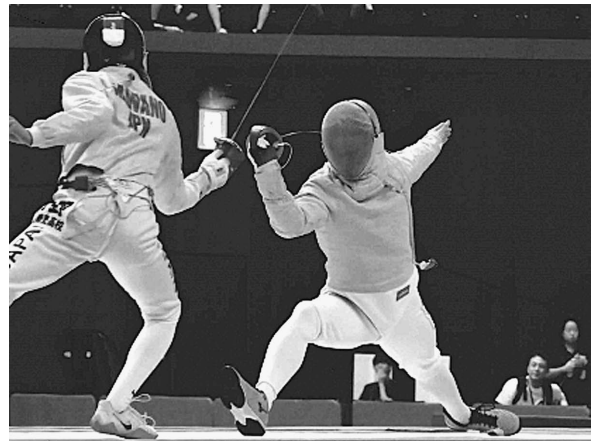
他の大会とは異なり、観客が多く、ピスト（競技台）がライトアップされているため、平常心と集中力を保つことが難しい中、予選では失点0で1位通過を果たし、良いスタートを切ることができました。そして本選のトーナメント戦でも順調にベスト8まで勝ち進むことができました。

ベスト8に残った他の選手は、海外遠征や合宿に一緒に参加したことがある選手や、これまでの大会で対戦したことがある選手であったため、準々決勝からは、お互い相手のフェンシングスタイルをよく知った上での試合になりました。そのため、準々決勝からの試合は、自分の得意技が決まらないことが多く、常に自分のやりたいことを見透かされているという恐怖心が芽生え始めました。この試合で負けてしまうのではないかとこの恐怖心と、絶対に優勝しなければいけないというプレッシャーを感じ、思い切ったプレイができず、リードされる場面がありましたが、試合中にタイムを取り、顔を拭くことや、剣の曲がりを治すことで気持ちを切り替えることができました。その後は、思い切ったプレイができるようになり、逆転することができました。結果、優勝を果たすことができ、とても嬉しかったです。

インターハイでの優勝は、フェンシングを始めた小学1年生の時から目標の一つでした。努力すれば困難な目標であっても達成できるということを、身をもって経験できたことで、これからはフェンシングに限らず何ごとも目標を設定し、目標達成に向け努力を重ねるというプロセスを実践していくことを心掛けていきたいと思っています。

また、大学に入ってからでもフェンシングを続け、上位カテゴリでも結果を出せるように努力を重ねていきたいです。

最後に。今回の優勝は日頃より支えてくださっている立教新座高等学校フェンシング部の先生やコーチ、教職員、部員の皆さんの支えがあってのことであり、大変感謝しています。



ウェイトリフティング

ウェイトリフティング 専 門 部

令和6年度を振り返って

委員長 福 田 行 延

本年度もウェイトリフティング専門部の予定された諸行事を、無事終了することができました。ご尽力賜りました関係各位に、この場を借りまして厚くお礼申し上げます。

令和6年度を振り返りますと、女子は、関東大会、インターハイともに個人優勝することができました。特に3年生の蓑田選手は、インターハイで2年連続優勝を獲得しました。一方男子は、関東大会、インターハイともに優勝者を出すことができませんでした。

今後も選手全体の底上げができるよう、更なる強化に努めていく所存です。

今年度実施された大会の記録

1 県内大会

○関東高校大会県予選

(5 / 3 埼玉栄高校)

【男子】

55kg級

1 位	三浦 虎哲 (川 口)	144kg (66・78)
2 位	野平 瑛太 (吉川美南)	129kg (55・74)
3 位	小原 鈴貴 (川 口)	95kg (40・55)

61kg級

1 位	田口 温司 (川 口)	175kg (80・95)
2 位	佐藤 直道 (埼玉栄)	160kg (70・90)
3 位	江端希未煌 (川 口)	133kg (58・75)

67kg級

1 位	浅野龍之介 (埼玉栄)	200kg (90・110)
2 位	麓 聖也 (吉川美南)	113kg (48・65)

73kg級

1 位	須藤 大善 (埼玉栄)	185kg (85・100)
-----	-------------	----------------

81kg級

1 位	原田 順平 (埼玉栄)	210kg (90・120)
-----	-------------	----------------

専門部長



上 原 一 孝
(川口高等学校長)

専門委員長



福 田 行 延
(埼玉栄高等学校)

2 位 田口 大地 (埼玉栄) 193kg (83・110)
89kg級

1 位 野中 琉真 (羽生実業) 170kg (70・100)
102kg級

1 位 朝日 雄一 (羽生実業) 185kg (80・105)

【女子】

45kg級

1 位 佐々木美海 (埼玉栄) 115kg (52・63)

49kg級

1 位 田口 菜桜 (埼玉栄) 118kg (55・63)

55kg級

1 位 上地 未来 (埼玉栄) 126kg (55・71)

2 位 田口 真衣 (埼玉栄) 104kg (48・56)

3 位 吉田 凜乃 (埼玉栄) 87kg (42・45)

64kg級

1 位 鈴木花桜里 (埼玉栄) 152kg (70・82)

2 位 川野辺有紗 (埼玉栄) 148kg (63・85)

3 位 今本 桃愛 (埼玉栄) 140kg (60・80)

4 位 和田真衣花 (川 口) 123kg (53・70)

71kg級

1 位 蓑田 天 (埼玉栄) 167kg (77・90)

76kg級

1 位 高野 郁葉 (埼玉栄) 134kg (61・73)

○全国総体県予選

(6/16 埼玉栄高校)

【男子】

55kg級

1 位 三浦 虎哲 (川 口) 145kg (65・80)

2 位 野平 瑛太 (吉川美南) 135kg (60・75)

3 位 中山 瑛裕 (川 口) 95kg (40・55)

4 位 伊藤 大翔 (川 口) 89kg (38・51)

5 位 下野 佳祐 (川 口) 84kg (38・46)

61kg級

1 位 田口 温司 (川 口) 180kg (80・100)

2 位 江端希未煌 (川 口) 141kg (63・78)

ウェイトリフティング

67kg級			1 位	佐藤 直道 (埼玉栄)	165kg (80・85)
1 位	高橋正太郎 (埼玉栄)	220kg (98・122)	2 位	江端希未煌 (川 口)	145kg (65・80)
2 位	浅野龍之介 (埼玉栄)	193kg (85・108)	3 位	中山 瑛裕 (川 口)	122kg (52・70)
3 位	佐藤 直道 (埼玉栄)	173kg (78・95)	4 位	廣木 聖人 (埼玉栄)	112kg (47・65)
4 位	麓 聖也 (吉川美南)	117kg (52・65)	5 位	都甲 弘大 (川 口)	110kg (50・60)
5 位	石川 真志 (川 口)	110kg (50・60)	67kg級		
73kg級			1 位	草間 碧 (川 口)	135kg (55・80)
1 位	須藤 大善 (埼玉栄)	201kg (91・110)	73kg級		
81kg級			1 位	須藤 大善 (埼玉栄)	222kg (103・119)
1 位	原田 順平 (埼玉栄)	227kg (107・120)	2 位	石川 真志 (川 口)	133kg (56・77)
	田口 大地 (埼玉栄)	記録なし (－・103)	81kg級		
			1 位	田口 大地 (埼玉栄)	187kg (80・107)
			2 位	深井 翔太 (川 口)	137kg (61・76)
【女子】					
45kg級			【女子】		
1 位	佐々木美海 (埼玉栄)	117kg (52・65)	49kg級		
49kg級			1 位	田口 真衣 (埼玉栄)	116kg (51・65)
1 位	田口 菜桜 (埼玉栄)	140kg (63・77)	55kg級		
55kg級			1 位	上地 未来 (埼玉栄)	150kg (67・83)
1 位	上地 未来 (埼玉栄)	144kg (64・80)	2 位	安井 優 (埼玉栄)	131kg (58・73)
2 位	田口 真衣 (埼玉栄)	115kg (53・62)	59kg級		
3 位	安井 優 (埼玉栄)	100kg (45・55)	1 位	川野辺有紗 (埼玉栄)	150kg (67・83)
59kg級			2 位	新井 心優 (川 口)	127kg (62・65)
1 位	川野辺有紗 (埼玉栄)	144kg (63・81)	3 位	吉田 凜乃 (埼玉栄)	109kg (48・61)
2 位	新井 心優 (川 口)	118kg (53・65)	64kg級		
3 位	吉田 凜乃 (埼玉栄)	98kg (45・53)	1 位	今本 桃愛 (埼玉栄)	148kg (67・81)
64kg級			2 位	和田真衣花 (川 口)	118kg (53・65)
1 位	鈴木花桜里 (埼玉栄)	150kg (69・81)	76kg級		
2 位	今本 桃愛 (埼玉栄)	142kg (65・77)	1 位	高野 郁菜 (埼玉栄)	148kg (68・80)
3 位	和田真衣花 (川 口)	122kg (55・67)	+76kg級		
71kg級			1 位	竹川 千尋 (埼玉栄)	93kg (38・55)
1 位	蓑田 天 (埼玉栄)	170kg (76・94)	2 位	内田 樹里 (埼玉栄)	－ kg (－・74)
76kg級					
1 位	高野 郁菜 (埼玉栄)	143kg (68・75)	2 関東大会		
+76kg級			○関東高校大会		
1 位	内田 樹里 (埼玉栄)	139kg (62・77)			
2 位	竹川 千尋 (埼玉栄)	93kg (40・53)			

2 関東大会

○関東高校大会

(6/8～9 東京都 駒沢オリンピック公園屋内球技場)

【男子】

○県新人大会				55kg級			
(11/10 埼玉栄高校)				10位	三浦 虎哲 (川 口)	135kg (60・75)	
55kg級				11位	野平 瑛太 (吉川美南)	133kg (57・76)	
1 位	三浦 虎哲 (川 口)	143kg	(65・78)	15位	小原 鈴貴 (川 口)	93kg (40・53)	
2 位	野平 瑛太 (吉川美南)	141kg	(60・81)	61kg級			
3 位	伊藤 大翔 (川 口)	116kg	(53・63)	6 位	田口 温司 (川 口)	170kg (75・95)	
4 位	下野 佳祐 (川 口)	108kg	(47・61)	12位	江端希未煌 (川 口)	133kg (60・73)	
61kg級				67kg級			

ウェイトリフティング

6位	浅野龍之介（埼玉栄）	194kg（87・107）
9位	佐藤 直道（埼玉栄）	175kg（80・95）
11位	麓 聖也（吉川美南）	120kg（52・68）
73kg級		
7位	須藤 大善（埼玉栄）	188kg（83・105）
81kg級		
13位	田口 大地（埼玉栄）	187kg（84・103）
89kg級		
5位	原田 順平（埼玉栄）	236kg（105・131）
12位	野中 琉真（羽生実業）	183kg（80・103）
102kg級		
3位	朝日 雄一（羽生実業）	195kg（85・110）

【女子】

45kg級		
2位	佐々木美海（埼玉栄）	112kg（50・62）
64kg級		
1位	川野辺有紗（埼玉栄）	147kg（64・83）
2位	鈴木花桜里（埼玉栄）	145kg（66・79）
71kg級		
1位	蓑田 天（埼玉栄）	175kg（80・95）
*大会新		

学校対抗 1位 埼玉栄 49点

3 全国大会

○第39回全国高等学校選抜大会
(3/24～26 金沢市総合体育館)

【男子】

73kg級		
10位	高橋正太郎（埼玉栄）	228kg（100・128）
81kg級		
6位	原田 順平（埼玉栄）	228kg（100・128）

【女子】

45kg級		
8位	佐々木美海（埼玉栄）	102kg（43・59）
49kg級		
3位	田口 菜桜（埼玉栄）	139kg（65・74）
64kg級		
4位	鈴木花桜里（埼玉栄）	150kg（69・81）
5位	川野辺有紗（埼玉栄）	146kg（63・83）
	今本 桃愛（埼玉栄）	記録なし（62・－）
71kg級		
1位	蓑田 天（埼玉栄）	168kg（76・92）

○全国高校総体
(8/2～4 長崎県諫早市小野体育館)

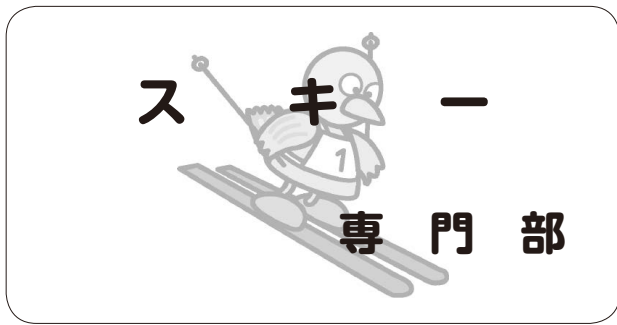
【男子】

55kg級		
	三浦 虎哲（川 口）	記録なし（－・81）
61kg級		
27位	田口 温司（川 口）	178kg（77・101）
67kg級		
7位	高橋正太郎（埼玉栄）	233kg（100・133）
34位	浅野龍之介（埼玉栄）	187kg（82・105）
39位	佐藤 直道（埼玉栄）	180kg（80・100）
73kg級		
26位	須藤 大善（埼玉栄）	205kg（95・110）
81kg級		
11位	原田 順平（埼玉栄）	230kg（100・130）

【女子】

49kg級		
5位	田口 菜桜（埼玉栄）	141kg（62・79）
55kg級		
6位	上地 未来（埼玉栄）	139kg（62・77）
59kg級		
6位	川野辺有紗（埼玉栄）	146kg（63・83）
71kg級		
1位	蓑田 天（埼玉栄）	170kg（76・94）
*スナッチ、クリーン&ジャーク、トータル優勝		

学校対抗 5位 埼玉栄 33点



令和6年度を振り返って

委員長 綾部 俊二

今年度の専門部行事が現在まで無事に終了できたことに対し、諸行事にご協力いただいた関係各位に、心から感謝申し上げます。

今年度も全国高校総体県予選会で幕を開けたが、例年の暖冬による雪不足の心配は今年は全く問題なく、大会会場となっている菅平高原スキー場スタッフによるコース整備、また、菅平旅館組合や菅平スキークラブの支援協力もあり、大会を無事開催することが出来た。

今年度の詳細な大会結果は別項をご参照いただきたい。

関東大会は1月27日（月）～29日（水）に例年どおり、アルペンはスノーパーク尾瀬戸倉にて行われた。埼玉県勢は活躍を見せ、男子大回転で鈴木 詮基（わせがく夢育）選手が第3位、男子回転で早川 徹彦（西武文理）選手が第5位、鈴木 詮基（わせがく夢育）選手が第8位、石川 太郎（聖望学園）選手が第10位で入賞と健闘した。次年度以降も今年度同様、更なる活躍を期待したい。

全国高等学校スキー大会は2月7日（金）～11日（火）にアルペンは北海道釧路市阿寒湖畔スキー場にて、クロスカントリーは名寄市なよろ健康の森クロスカントリーコースにて、スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインドは名寄市名寄ピヤシリシャンツェ、及び、名寄市なよろ健康の森クロスカントリーコースにて行われた。全国の壁はとても厚かったが、男子大回転で早川徹彦（西武文理）選手が第35位と健闘した。参加した選手諸君は持てる力を十分に発揮することができたのではないと思う。ゲレンデを持たない、雪なし県というハンディを克服し、日ごろの練習の成果を十分に発揮できていたようである。どんな状況においても、技術力だけでなく強靱な精神力も要求される大会であったが、その強さは豊富な練習量と経験によって身に付けられる自信に他ならないであろう。選手諸君には今年度の大会を糧に、結果に甘んじることなく一層の精進と更なる奮起を

専門部長



佐藤 忠博
（立教新座高等学校長）

専門委員長



綾部 俊二
（立教新座高等学校）

期待したい。

近年、競技の基本的なルールやマナーの理解が不十分な選手がいて、大会運営上トラブルとなる場面もあった。技術面・精神面だけでなく、基本的なルールやマナーについて学習してほしい。また問題となっているスキー専門部の登録人数だが、全国的なスキー人口の減少が叫ばれて久しいが、本県でも登録人数が減少しつつある。同様に、登録高校数も減少しつつあり、各大会役員を兼ねていただく引率教員、監督者の減少によって大会運営にも支障をきたしかねない状況である。そこで今年度も昨年度同様、教員対象の指導者講習会（雪上）を実施した。雪上での講習もさることながら、ルール不徹底な部分は再度顧問に確認、周知徹底をはかりました。参加者は少なかったものの、濃い内容で実施できたので、その目的を十分に達成できた。また、昨年度同様に夏に指導者講習会（陸上）を開催した。オフシーズンのトレーニング方法がわからないという顧問の声に応えた講習会である。外部指導者の指導の下、様々なトレーニング方法を体得することが出来たのではないと思う。今後も、スキー専門部の発展を目指し、長期的な展望に立った対策を取らねばならない。問題は山積している状況だが、関係各位の協力を得ながら、一つ一つ解決に向けて進んで行きたい。

最後に、選手諸君の一層の活躍を期待するとともに、スキー専門部の活性化とより柔軟な運営体制を目標として令和6年度総括とする。

令和5年度県民総合スポーツ大会兼新人県大会

2024/3/30～31 菅平高原パインピークススキー場

○女子大回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
1 飯星 遙	西武文理高校	38.85	39.22	1:18.07
2 三嶋 櫻子	西武文理高校	43.49	42.41	1:25.90
3 渡邊 未蘭	西武文理高校	43.64	42.97	1:26.61
4 小川 祥穂	西武文理高校	44.57	43.83	1:28.40

○男子大回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
1 鈴木 琉生	西武文理高校	35.39	34.11	1:09.50
2 石川 太郎	聖望学園高校	34.64	35.38	1:10.02
3 北山 理人	慶応志木高校	37.13	37.03	1:14.16
4 依田 真実	立教新座高校	37.80	37.31	1:15.11
5 田坂 颯人	伊奈学園高校	37.89	37.82	1:15.71
6 井合暁太郎	浦和西高校	39.08	38.67	1:17.75
7 高橋 健人	慶応志木高校	40.66	39.15	1:19.81
8 鎌田 悠生	西武文理高校	40.68	40.17	1:20.85
9 伊井 悠馬	西武文理高校	42.34	42.07	1:24.41
10 原田 祥汰	立教新座高校	42.27	42.57	1:24.84
11 山岸 直寛	川越東高校	43.84	42.74	1:26.58
12 羽生田空良	慶応志木高校	44.63	42.52	1:27.15
13 服部 由聖	松山高校	44.89	42.36	1:27.25
14 横山 太飛	松山高校	45.79	43.73	1:29.52
15 小澤 裕人	聖望学園高校	44.95	44.69	1:29.64
16 山本 健太	春日部工業高校	46.22	45.35	1:31.57
17 金子 悠太	松山高校	48.11	45.57	1:33.68
18 安藤 恒人	松山高校	47.48	47.16	1:34.64
19 小林 生空	松山高校	49.00	47.45	1:36.45
20 渡会徳乃助	春日部工業高校	49.85	47.71	1:37.56
21 黒須 大希	城北埼玉高校	50.42	51.00	1:41.42
22 五十嵐 迅	松山高校	52.00	50.54	1:42.54
23 関口 遼	松山高校	53.79	52.21	1:46.00
24 塩野 陽登	松山高校	53.12	52.99	1:46.11
25 野原 久暢	松山高校	55.17	51.54	1:46.71
26 Mitsueda Yuma	西武文理高校	54.11	53.08	1:47.19
27 市村 悠人	西武文理高校	53.61	53.67	1:47.28
28 栗山 幸祐	松山高校	56.00	56.27	1:52.27
29 佐藤 颯真	伊奈学園高校	57.38	56.41	1:53.79
30 鈴木 大翔	松山高校	57.53	58.16	1:55.69
31 竹内 琉斗	松山高校	1:00.71	58.64	1:59.35
32 加藤 亘祐	立教新座高校	1:02.27	1:01.15	2:03.42
33 二橋 悠起	松山高校	1:03.56	1:13.42	2:16.98

DID NOT FINISH 1st Run

鈴木 鳳心 立教新座高校
川口 紘直 春日部工業高校
野崎 隆人 西武文理高校
DISQUALIFIED 1st Run
小林 智樹 城北埼玉高校

○女子回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
1 飯星 遙	西武文理高校	56.43	54.38	1:50.81
2 三嶋 櫻子	西武文理高校	1:02.63	1:00.98	2:03.61
3 渡邊 未蘭	西武文理高校	1:06.85	1:03.51	2:10.36
4 小川 祥穂	西武文理高校	1:11.63	2:48.87	4:00.50

○男子回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
1 鈴木 琉生	西武文理高校	47.58	48.10	1:35.68
2 石川 太郎	聖望学園高校	48.86	48.94	1:37.80
3 依田 真実	立教新座高校	52.46	52.47	1:44.93
4 鈴木 鳳心	立教新座高校	53.99	53.11	1:47.10
5 北山 理人	慶応志木高校	55.11	53.18	1:48.29
6 井合暁太郎	浦和西高校	55.82	53.90	1:49.72
7 鎌田 悠生	西武文理高校	57.57	54.07	1:51.64
8 高橋 健人	慶応志木高校	57.51	55.84	1:53.35
9 伊井 悠馬	西武文理高校	1:03.10	58.05	2:01.15
10 横山 太飛	松山高校	1:10.79	1:05.11	2:15.90
11 服部 由聖	松山高校	1:12.08	1:05.11	2:17.19
12 山岸 直寛	川越東高校	1:12.16	1:06.53	2:18.69
13 小澤 裕人	聖望学園高校	1:12.92	1:07.38	2:20.30
14 金子 悠太	松山高校	1:16.61	1:11.15	2:27.76
15 渡会徳乃助	春日部工業高校	1:18.48	1:10.32	2:28.80
16 安藤 恒人	松山高校	1:18.94	1:12.29	2:31.23
17 山本 健太	春日部工業高校	1:27.38	1:08.26	2:35.64
18 小林 生空	松山高校	1:22.90	1:15.75	2:38.65
19 黒須 大希	城北埼玉高校	1:22.17	1:16.55	2:38.72
20 川口 紘直	春日部工業高校	1:27.84	1:18.34	2:46.18
21 関口 遼	松山高校	1:31.90	1:19.49	2:51.39
22 市村 悠人	西武文理高校	1:30.14	1:21.42	2:51.56
23 加藤 亘祐	立教新座高校	1:32.27	1:26.01	2:58.28
24 栗山 幸祐	松山高校	1:32.39	1:26.02	2:58.41
25 竹内 琉斗	松山高校	1:33.30	1:26.53	2:59.83
26 野崎 隆人	西武文理高校	1:34.80	1:36.59	3:11.39
27 二橋 悠起	松山高校	1:38.21	1:41.13	3:19.34
28 小林 智樹	城北埼玉高校	1:47.20	1:37.80	3:25.00
29 野原 久暢	松山高校	2:17.50	1:26.11	3:43.61

30	五十嵐 迅	松山高校	2:27.69	1:20.71	3:48.40
31	鈴木 大翔	松山高校	2:37.91	1:29.95	4:07.86
DID NOT FINISH 1st Run					
田坂 颯人 伊奈学園高校					
羽生田 空良 慶応志木高校					
佐藤 颯真 伊奈学園高校					
DISQUALIFIED 1st Run					
原田 祥汰 立教新座高校					
Mitsueda Yuma 西武文理高校					
DISQUALIFIED 2nd Run					
塩野 陽登 松山高校					

令和6年度学総体兼インターハイ県予選会

2025/1/14～15 菅平高原パインピークススキー場

○女子大回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
1 諸 明日香	本庄第一高校	43.85	44.64	1:28.49
2 神田 結衣	細田学園高校	44.56	45.80	1:30.36
3 大森あまね	西武文理高校	1:13.92	1:11.08	2:25.00

○男子大回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
1 鈴木 詮基	わせがく夢育高校	39.65	39.87	1:19.52
2 早川 徹彦	西武文理高校	39.89	40.57	1:20.46
3 石川 太郎	聖望学園高校	40.56	40.96	1:21.52
4 鈴木 琉生	西武文理高校	41.11	41.55	1:22.66
5 北山 理人	慶応志木高校	41.46	42.04	1:23.50
6 林 遼真	松山高校	41.34	42.16	1:23.50
7 鈴木 蒼大	クラーク記念国際高校	41.74	41.87	1:23.61
8 依田 真実	立教新座高校	42.79	43.94	1:26.73
9 本間 絢	西武文理高校	43.76	43.70	1:27.46
10 鈴木 鳳心	立教新座高校	45.17	44.47	1:29.64
11 長尾 隆生	西武文理高校	46.10	45.65	1:31.75
12 高橋 健人	慶応志木高校	45.60	46.43	1:32.03
13 原田 祥汰	立教新座高校	45.56	47.74	1:33.30
14 荒井 芭織	城北埼玉高校	46.96	47.74	1:34.70
15 横山 太飛	松山高校	48.35	52.00	1:40.35
16 村橋 洸亮	立教新座高校	53.31	52.41	1:45.72
17 小澤 裕人	聖望学園高校	52.31	53.44	1:45.75
18 Mitsueda Yuma	西武文理高校	53.15	53.61	1:46.76
19 市村 悠人	西武文理高校	53.95	55.29	1:49.24
20 安野 大晴	西武文理高校	55.60	55.71	1:51.31
21 渡会徳乃助	春日部工業高校	57.05	54.85	1:51.90
22 小林 生空	松山高校	55.27	56.65	1:51.92

23 鈴木 大翔	松山高校	57.70	56.76	1:54.46
24 五十嵐 迅	松山高校	57.54	58.02	1:55.56
25 野崎 隆人	西武文理高校	59.24	57.96	1:57.20
26 竹内 琉斗	松山高校	59.24	58.33	1:57.57
27 川口 紘直	春日部工業高校	58.74	58.96	1:57.70
28 左近 郁稀	松山高校	1:00.93	57.02	1:57.95
29 大鳥孝太朗	慶応志木高校	1:00.24	58.97	1:59.21
30 野原 久暢	松山高校	1:00.20	1:00.16	2:00.36
31 黒須 大希	城北埼玉高校	59.44	1:02.05	2:01.49
32 遠藤 佑真	川越東高校	1:00.43	1:02.53	2:02.96
33 小林 智樹	城北埼玉高校	1:11.27	1:07.77	2:19.04
34 小平 航大	松山高校	1:10.67	1:09.16	2:19.83
35 松本裕太朗	立教新座高校	1:09.59	1:10.27	2:19.86
36 田熊 秀雄	松山高校	1:20.07	1:13.27	2:33.34
37 仲村 耀平	松山高校	1:21.87	1:18.04	2:39.91
38 塩越 賢吾	城北埼玉高校	1:26.59	1:26.99	2:53.58

○女子回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
1 諸 明日香	本庄第一高校	56.70	1:01.58	1:58.28
2 神田 結衣	細田学園高校	56.97	1:01.83	1:58.80
3 大森あまね	西武文理高校	1:35.06	1:39.46	3:14.52

○男子回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
1 鈴木 詮基	わせがく夢育高校	52.80	55.03	1:47.83
2 石川 太郎	聖望学園高校	52.49	56.89	1:49.38
3 林 遼真	松山高校	53.12	57.75	1:50.87
4 早川 徹彦	西武文理高校	53.94	57.02	1:50.96
5 依田 真実	立教新座高校	54.33	1:00.59	1:54.92
6 鈴木 琉生	西武文理高校	1:03.72	54.62	1:58.34
7 北山 理人	慶応志木高校	57.08	1:03.25	2:00.33
8 長尾 隆生	西武文理高校	57.93	1:03.90	2:01.83
9 青柳 空来	新座総合技術高校	58.82	1:03.11	2:01.93
10 本間 絢	西武文理高校	1:03.05	1:02.06	2:05.11
11 鈴木 鳳心	立教新座高校	1:01.36	1:04.63	2:05.99
12 高橋 健人	慶応志木高校	1:00.76	1:05.77	2:06.53
13 原田 祥汰	立教新座高校	1:00.86	1:10.06	2:10.92
14 荒井 芭織	城北埼玉高校	1:05.84	1:11.28	2:17.12
15 安野 大晴	西武文理高校	1:16.81	1:20.54	2:37.35
16 小澤 裕人	聖望学園高校	1:08.73	1:29.07	2:37.80
17 川口 紘直	春日部工業高校	1:16.79	1:21.55	2:38.34
18 小林 生空	松山高校	1:17.80	1:22.64	2:40.44
19 西 健士郎	松山高校	1:19.73	1:24.18	2:43.91
20 塩野 陽登	松山高校	1:19.86	1:25.03	2:44.89

スキー

21	市村 悠人	西武文理高校	1:20.69	1:27.56	2:48.25
22	竹内 琉斗	松 山 高 校	1:23.65	1:28.24	2:51.89
23	大鳥孝太郎	慶応志木高校	1:24.23	1:27.94	2:52.17
24	大関 啓太	松 山 高 校	1:25.39	1:26.81	2:52.20
25	野原 久暢	松 山 高 校	1:22.64	1:30.42	2:53.06
26	五十嵐 迅	松 山 高 校	1:30.08	1:23.97	2:54.05
27	遠藤 佑真	川越東高校	1:26.07	1:32.15	2:58.22
28	左近 郁稀	松 山 高 校	1:25.74	1:33.15	2:58.89
29	佐藤 颯真	伊奈学園高校	1:28.32	1:35.95	3:04.27
30	羽生田空良	慶応志木高校	1:52.95	1:14.30	3:07.25
31	鈴木 大翔	松 山 高 校	1:37.36	1:30.45	3:07.81
32	黒須 大希	城北埼玉高校	1:35.73	1:33.39	3:09.12
33	小平 航大	松 山 高 校	1:36.24	1:38.65	3:14.89
34	関口 遼	松 山 高 校	1:27.51	1:50.45	3:17.96
35	松本裕太郎	立教新座高校	1:36.34	1:43.04	3:19.38
36	小林 智樹	城北埼玉高校	1:43.05	1:40.04	3:23.09
37	野崎 隆人	西武文理高校	1:39.18	1:49.35	3:28.53
38	仲村 耀平	松 山 高 校	1:43.92	1:48.40	3:32.32
39	塩越 賢吾	城北埼玉高校	1:53.61	1:58.40	3:52.01

○学校対抗結果

女子

1 位	私立本庄第一高等学校	22点
2 位	私立細田学園高等学校	18点
3 位	私立西武文理高等学校	16点

男子

1 位	私立西武文理高等学校	33点
2 位	私立わせがく夢育高等学校	22点
3 位	私立聖望学園高等学校	17点
4 位	県立松山高等学校	14点
5 位	私立慶應義塾志木高等学校	10点
5 位	私立立教新座高等学校	10点

令和6年度第60回関東高等学校スキー大会

2025/1/27～29 スノーパーク尾瀬戸倉

○女子大回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
23 神田 結衣	細田学園高校	1:09.86	1:08.21	2:18.07

○男子大回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
3 鈴木 詮基	わせがく夢育高校	58.76	1:01.61	2:00.37
13 石川 太郎	聖望学園高校	1:02.56	1:03.11	2:05.67
17 鈴木 蒼大	クラーク記念国際高校	1:02.99	1:04.17	2:07.16

20 依田 真実	立教新座高校	1:03.20	1:05.09	2:08.29
33 本間 絢	西武文理高校	1:06.15	1:08.34	2:14.49
48 原田 祥汰	立教新座高校	1:09.93	1:12.31	2:22.24
51 高橋 健人	慶応志木高校	1:10.55	1:12.61	2:23.16
52 長尾 隆生	西武文理高校	1:10.76	1:13.09	2:23.85
72 小澤 裕人	聖望学園高校	1:16.78	1:20.09	2:36.87
73 荒井 芭織	城北埼玉高校	1:20.67	1:17.72	2:38.39
76 横山 太飛	松 山 高 校	1:18.47	1:20.48	2:38.95
80 村橋 洸亮	立教新座高校	1:19.40	1:23.43	2:42.83
85 安野 大晴	西武文理高校	1:25.03	1:28.19	2:53.22
86 渡会徳之助	春日部工業高校	1:25.49	1:29.33	2:54.82

DID NOT FINISH 1st Run

五十嵐 迅 松山高校

小林 生空 松山高校

市村 悠人 西武文理高校 鈴木 大翔 松山高校

DID NOT FINISH 2nd Run

野崎 隆人 西武文理高校

Mitsueda Yuma 西武文理高校

鈴木 鳳心 立教新座高校

北山 理人 慶応志木高校

早川 徹彦 西武文理高校

○女子回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
14 神田 結衣	細田学園高校	53.87	56.52	1:50.39

○男子回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
5 早川 徹彦	西武文理高校	50.79	47.15	1:37.94
8 鈴木 詮基	わせがく夢育高校	50.64	49.02	1:39.66
10 石川 太郎	聖望学園高校	53.08	51.05	1:44.13
20 依田 真実	立教新座高校	56.60	53.61	1:50.21
25 青柳 空来	新座総合技術高校	59.83	53.74	1:53.57
46 小澤 裕人	聖望学園高校	1:11.13	1:06.79	2:17.92
64 川口 紘直	春日部工業高校	1:21.54	1:19.26	2:40.80
65 小林 生空	松 山 高 校	1:22.70	1:20.18	2:42.88
68 大鳥孝太郎	慶応志木高校	1:29.19	1:19.74	2:48.93
69 西 健士郎	松 山 高 校	1:26.72	1:22.58	2:49.30
71 塩野 陽登	松 山 高 校	1:26.20	1:27.78	2:53.98
72 野原 久暢	松 山 高 校	1:30.97	1:24.65	2:55.62
74 市村 悠人	西武文理高校	1:30.02	1:31.81	3:01.83
75 竹内 琉斗	松 山 高 校	1:35.71	1:29.12	3:04.83

DID NOT FINISH 1st Run

安野 大晴 西武文理高校

荒井 芭織 城北埼玉高校

大関 啓太 松山高校
 長尾 隆生 西武文理高校
 原田 祥汰 立教新座高校
 北山 理人 慶応志木高校
 DISQUALIFIED 1st Run
 本間 絢 西武文理高校
 DID NOT FINISH 2nd Run
 鈴木 鳳心 立教新座高校
 高橋 健人 慶応志木高校

令和6年度 全国高等学校総合体育大会

2025/2/7～11 北海道釧路市 国設阿寒湖畔スキー場

○女子大回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
93 神田 結衣	細田学園高校	1:12.34	1:10.94	2:23.28

○男子大回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
35 早川 徹彦	西武文理高校	1:01.26	59.90	2:01.16
78 鈴木 詮基	わせがく夢育高校	1:03.80	1:02.92	2:06.72
97 石川 太郎	聖望学園高校	1:04.47	1:04.70	2:09.17
101 鈴木 琉生	西武文理高校	1:05.46	1:05.04	2:10.50
113 林 遼真	松 山 高 校	1:06.79	1:06.50	2:13.29
117 鈴木 蒼大	クラーク記念国際高校	1:07.61	1:06.93	2:14.54
125 依田 真実	立教新座高校	1:10.27	1:07.47	2:17.74
127 北山 理人	慶応志木高校	1:10.59	1:07.88	2:18.47

○女子回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
78 神田 結衣	細田学園高校	1:13.99	1:12.81	2:26.80

○男子回転

競技者	所属	1 本目	2 本目	合計
60 石川 太郎	聖望学園高校	1:03.46	1:02.96	2:06.42
61 鈴木 琉生	西武文理高校	1:01.63	1:05.09	2:06.72
95 長尾 隆生	西武文理高校	1:16.62	1:16.93	2:33.55
DID NOT FINISH 1st Run				
鈴木 詮基	わせがく夢育高校			
依田 真実	立教新座高校			
北山 理人	慶応志木高校			
DISQUALIFIED 1st Run				
林 遼真	松山高校			
DID NOT FINISH 2nd Run				
早川 徹彦	西武文理高校			

ホッケー



令和6年度の報告

委員長 藤井靖士

令和6年度の行事が、無事に終了できましたことは、各学校の先生方、県高体連、その他関係者の皆様のご尽力によるものです。感謝申し上げます。

令和6年度より4月に行う関東大会予選を部員不足の関係により実施しないこととなりました。ホッケーの普及としては大変寂しいものではありませんが、入部して間もない1年生が大会に出場することへの安全性との関連を考えれば仕方がないことと専門部としても大きな決断をしました。

それにより5月の学総体からのスタートとなりました。飯能、聖望学園の2チームでの争いとなったが力に勝る飯能の勝利となり、飯能の優勝となった。その結果、関東大会兼インターハイ関東地区予選には男子、女子ともに飯能が出場することとなった。

6月、山梨県で行われた関東大会では、男子の飯能が1回戦を勝利し、迎えた準決勝では全国大会ベスト4常連の今市高校（栃木）に勝利し、決勝では地元の山梨学院高校に敗れてしまったものの準優勝となり、19年連続19回目のインターハイ出場を決めた。女子は1回戦、準決勝と勝利し、決勝では今市高校（栃木）に敗れたものの、準優勝となり、インターハイの出場を決めた。女子の飯能は16年連続27回目の出場となる。

インターハイは、長崎県川棚町、佐世保市で開催された。男子の飯能は1回戦、昨年のインターハイでも対戦した須知高校（京都）に善戦したものの0-1で敗れた。女子は1回戦で伊予高校（愛媛）に1-4で敗れ、男女ともに1回戦敗退で終わった。

9月の関東選抜予選では、春に続き、飯能と聖望学園での予選となり、飯能が勝利した。その結果、関東選抜大会には男子女子ともに飯能高校が出場することとなった。

11月の関東選抜大会は、全国選抜大会への切符を争い、神奈川県で開催された。男子の飯能は2回戦からの登場

専門部長



矢島 得 充
(飯能高等学校長)

専門委員長



藤井 靖 士
(飯能高等学校)

となり大原高校（千葉）に勝利し、続く準決勝でも早稲田高等学院（東京）に勝利。決勝では今市高校に敗れてしまったものの準優勝となり全国選抜大会の出場を決めた。女子の飯能は1回戦、成東高校（千葉）に勝利したが、続く準決勝で巨摩高校（山梨）に敗れ、全国選抜大会への切符を逃した。

12月の全国選抜大会、男子の飯能は1回戦、北海学園札幌高校（北海道）に勝利し、続く2回戦、昨年度第3位の沼宮内高校（岩手）に前半なんとかくらいついたものの後半に地力の差を見せつけられ敗退。ベスト16という結果であった。

1月開催の新人大会については3年生が抜けたチームでは試合開催人数が確保できず、中止という結果になった。

今年度は年間を通して男子2チームでの県大会となり、どのチームも部員の確保に苦労しているところである。来年度以降も特に普及活動に力を入れていきたい。

強化の面で見ると男女ともに全国大会でベスト4（第3位）という結果を残すことができず来年度以降への課題となった。

ホッケー専門部として登録校数や登録部員数も年々減少傾向にあり、厳しい現状にある。その中で、普及と強化を並行して行っていけるよう、専門部一丸となって努力していきたい。

ホッケー

令和6年度大会記録

学校総合体育大会兼関東高等学校ホッケー大会埼玉県予選会

5月11日 飯能市阿須ホッケー場

男子

飯能 30 - 0 聖望学園

結果 1位 飯能 2位 聖望学園

第53回関東高等学校ホッケー大会兼全国高校総体関東地区予選会

6月1日～2日 山梨県 山梨学院ホッケースタジアム
白根高校第二運動場

男子1回戦

飯能 2 - 0 大原（千葉）

男子準決勝

飯能 2 - 1 今市（栃木）

男子決勝

飯能 0 - 3 山梨学院

女子1回戦

飯能 8 - 0 東海（茨城）

女子準決勝

飯能 2 - 1 巨摩（山梨）

女子決勝

飯能 0 - 6 今市（栃木）

結果 男子：飯能 準優勝 女子：飯能 準優勝

全国高等学校総合体育大会ホッケー競技大会

7月27日～31日 長崎県 川棚大崎自然公園交流広場他

男子1回戦

飯能 0 - 1 須知（京都）

女子1回戦

飯能 1 - 4 伊予（愛媛）

結果 男子：飯能 1回戦敗退

女子：飯能 1回戦敗退

関東高等学校選抜ホッケー大会埼玉県予選会

9月29日 飯能市阿須ホッケー場

男子

飯能 36 - 0 聖望学園

結果 1位 飯能 2位 聖望学園

第44回関東高等学校選抜ホッケー大会

11月9日～10日 神奈川県 慶應大学日吉ホッケー場
法政大学川崎総合グラウンドホッケー場

男子2回戦

飯能 3 - 2 大原（千葉）

男子準決勝

飯能 2 - 0 早大学院（東京）

男子決勝

飯能 0 - 2 今市（栃木）

女子2回戦

飯能 0 - 0 成東（千葉）

SO 3 - 0

女子準決勝

飯能 0 - 3 巨摩（山梨）

結果 男子：飯能 準優勝 女子：飯能 第3位

第56回全国高等学校選抜ホッケー大会

12月21日～25日 岐阜県 川崎重工ホッケースタジアム他

男子1回戦

飯能 3 - 0 北海学園札幌（北海道）

男子2回戦

飯能 2 - 5 沼宮内（岩手）

結果 男子：飯能 ベスト16



今年度の活動報告

専門委員長 吉川明憲

今年度は、3年ぶりに本県から立教新座高校が関東地区予選を勝ち抜き、7月に御殿場で行われた全日本高等学校馬術競技会へ出場することができた。その他、県内では学校総合体育大会（5月）、関東では関東高等学校自馬競技大会（10月）が例年通りに行われた。

浦和学院高校馬術部が活動を停止したことに伴い、今年度馬術専門部で活動しているのは、本庄第一高校と立教新座高校の2校のみである。関東、全国に目を向けても、2024年度関東高等学校馬術連盟加盟校は19校、全日本高等学校馬術連盟加盟校は86校であり、全国的にも馬術部のある学校は少ない。加盟校が全国で100校にも満たない現状は対策を講ずるべきであろうが、多くの運動部活動で生徒数減少に伴い部員数の減少が課題となっている現状では、抜本的な見直しは難しい。特に馬術の活動には相応の広さの馬場が必要であり、昼夜を問わず馬匹管理も大切となり、飼育費用も嵩むことから馬術部を設立するには克服すべき課題が多い。これ以上、加盟校が減らないことを願うばかりである。

教員の勤務体系、意識の変化に伴い、「部活動を地域クラブへ移行」の議論が活発に行われている。本庄第一高校も立教新座高校も平素民間乗馬クラブの馬匹や施設を利用しクラブスタッフの指導を受け練習しており、各種大会も乗馬クラブと連携をとり参加している。埼玉高体連専門部のひとつとして馬術が加盟してかなり年数が経つが、今日まで埼玉県で馬術部を設置した学校は6校（1校は校名変更）である。どの学校も校内に馬場はなく、民間の乗馬クラブと連携を取りながら活動を行っている。馬術部の活動は「地域クラブへの移行」を先取りしたような部活動である。中体連では種目によるクラブチームでの学総体参加が認められていると聞いている。種目特性にもよるが、高体連も検討すべき時期ではないだろうか。特に、大会時における引率は早急に議論してほしい。現在の埼玉県の高体連大会参加規程では、

専門部長



佐藤 忠博
(立教新座高等学校長)

専門委員長



吉川 明憲
(立教新座高等学校)

顧問引率が義務付けられている。前述の通り加盟校数を増加させることは大変難しいとの問題も抱えており、校内に馬術部がなく個人で乗馬クラブで活動している高校生にも県内学総体への参加が認められるように参加資格の緩和を強く希望する。一律の基準ではなく、各専門部における特性を鑑み議論することも必要であろう。

<大会成績>

◎令和6年度埼玉県学校総合体育大会馬術競技

期 日：令和6年5月21日

場 所：日本乗馬倶楽部

競技形式：障害飛越競技

個人成績

- 1位 細野 楓（本庄第一高等学校）
（減点0、所要時間37.97）
- 2位 伊藤 達哉（立教新座高等学校）
（減点4、所要時間30.56）
- 3位 福島 美佳代（本庄第一高等学校）
（減点4、所要時間37.59）

団体成績

- 1位 本庄第一高等学校
（個人成績のポイントによる）

本大会は、例年三芳町にある日本乗馬倶楽部で開催している。クラブの財産である馬匹の提供、施設利用も含めてとても安価で大会運営にご協力をいただいている。また、当日は乗馬倶楽部のスタッフの方のご協力で大会を運営できること、感謝いたします。

～団体優勝校本庄第一高校堀口先生のコメント～

本庄第一はここ数年、部員数も少なくなってきたため、関東大会などの団体戦に出場することもできずなかなか難しい状況でした。それでもそれぞれが目標に向けてひたむきに頑張ってきました。3位の福島は部長でもあったため、競技の部分でもそれ以外の部分でも責任感を持って取り組むことができたと思います。また1位の細野は前年度の新人戦で悔しい思いをしたので、持ち前の負

けず嫌いを十二分に発揮し、より一層練習に励むことで今回の結果が得られたかと思います。2人とも高校から競技を始めましたが、本人の頑張りや乗馬クラブのスタッフの方々のサポートもあり、大会ごとに成長している様子がうかがえます。来年度もより高い目標に向かって精進してほしいと思います。

今回は入賞に至らなかった選手も、着実に力を付けており、また、馬事公苑での試合経験を重ねてきたことで、新しい会場にも慣れてきたように思う。今後の更なる成長に期待したい。

◎第58回全日本高等学校馬術競技会

期 日：令和6年7月23日～26日
場 所：御殿場市馬術・スポーツセンター
競技形式：障害飛越競技

1 回戦

本庄高校（宮崎）	総減点8、総所要時間166.96
札幌光星（北海道）	総減点28、総所要時間166.04
立教新座（埼玉）	総減点193、総所要時間246.17

本競技会は各校3名がそれぞれ同じ馬に騎乗し障害飛越競技で勝敗を決する。3名の総減点が少ない学校、総減点と同じ場合は総所要時間が少ないチームが勝者となる。結果は上記のとおりであり宮崎県立本庄高校が2回戦へ進んだ。結果を見れば大差での敗戦であるが、試合内容は数値で示されているよりも僅差であった。立教新座は3名とも高校から馬術を始めた生徒であり、わずか2年ほどの騎乗経験で全国大会へ出場できたことは、彼らの努力の賜物である。大会には、選手のみならず立教新座1、2年生部員もサポートして参加しており、高いレベルの大会を目にすることで今後練習への意識が高まったように感じている。なお大会には、平素練習している新座乗馬クラブのスタッフの方も指導に見られた。改めて感謝申し上げたい。

◎第60回関東高等学校自馬競技大会

期日：令和6年10月4日～6日
場所：日本中央競馬会 馬事公苑

[大会結果]（8位以内入賞者のみ）

小障害80飛越競技（H80以内・W100以内）

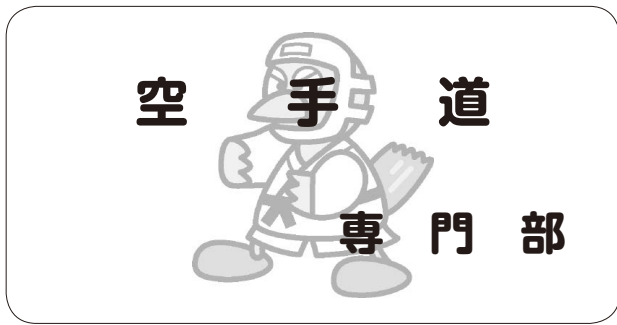
第2位 坂本 泰志（立教新座）

小障害90飛越競技（H90以内・W110以内）

第5位 神川 楓（立教新座）

今年度の関東高等学校の自馬競技大会は、馬事公苑で開催された。本県からは立教新座高等学校1校が出場し、2年生の坂本、3年生の神川がそれぞれ入賞を果たした。

空手道



令和6年度を振り返って

委員長 野口 義晃

◇年間のまとめ

今年度は、4月下旬の関東大会県予選からコロナ禍前の状態に戻して実施することができた。感染症対策には配慮しながらも観客の入場制限を設けず、試合時間も従来に戻して開催することができた。

6月に神奈川県で行われた関東大会では、男子団体組手競技で埼玉栄高校が準優勝、花咲徳栄高校が第3位と健闘した。また、男子団体形競技で埼玉栄高校が第3位、女子団体形競技で栄北高校が第3位、男子個人組手競技で清水選手・初山選手（埼玉栄）がベスト8に入賞した。

6月の全国高校総体県予選も従来通りに行うことができ、3年生の最後の大会を保護者の前で披露することができた。

8月に佐世保市で行われた全国高校総体では、埼玉県選手団はベスト8までに入賞できたチーム・選手はおらず、残念な結果となった。来年度に期待したい。

9月2日より埼玉県立武道館の大規模改修に伴い、例年埼玉県立武道館で行っている新人大会を別会場で実施せざるを得なくなった。会場はスポーツ総合センターのアリーナを利用し、観客席の関係から「無観客」として実施した。日頃使用している武道館とは違い、マットの搬入や練習会場の確保等で選手には不便をかける大会となったが、無事全競技を終えることができた。これもひとえに空手道部顧問の先生方のご協力によるもので、心から感謝申し上げたい。

今年度より全国専門部の計らいで、第1回全国高校空手道形クラシカル錬成大会という大会が10月に開催され、男女各流派の優勝者が3月に行われる全国高等学校空手道選抜大会に推薦出場できるというものである。この推薦出場は全国専門部の認めた推薦選手とは別枠で決まるもので、1月に和歌山県で行われているパンダ杯（形のみ大会）と同様な性格のもので、東日本の選手にも機会を多くの与えたいと考えられた大会である。この大会

専門部長



長谷川 靖
(川越初雁高等学校長)

専門委員長



野口 義晃
(久喜工業高等学校)

でも2名の埼玉栄高校の選手が全国選抜の推薦出場権を勝ち取っている。

毎年実施している昇級・昇段審査は従来の形に戻し、しっかりと審査を行った。コロナ禍が明け、生徒の実力も徐々に戻ってきた感がある。

全国高校総体県予選を最後に空手道の競技生活を引退する生徒も多いと思われる。しかし、高校3年間の空手道は区切りとなるが、今後も続けてくれることを期待したい。空手道は元来は武道であり、生涯を通して極める性格のものだと考えるからである。

◇今後への抱負

▽競技人口の拡大

年々競技人口の減少が進んでいる空手道専門部だが、東京オリンピックから、メディアで取り上げる機会が多くなったことで、競技人口が増えることを期待している。また、インターネットなども活用して魅力ある空手道をアピールし、地域の指導者との連携を密にして部員数の拡大につなげたい。

▽指導者の育成

指導者講習会や審判員講習会などにより、指導者の資質向上を図る。また、新しく空手道部顧問になった先生方が末永く指導できるような環境作りもしていきたい。

▽競技力の更なる向上と底辺のレベルアップ

本県の選手・チームが近年、関東・全国大会でも常に上位で活躍できるようになってきている。さらに内容を工夫して強化対策を実施し、埼玉県全体の底上げにつなげたい。

▽人格形成を目指す部活動指導

今後も勝ち負けだけにこだわらず、生徒の心身の健全な育成を目指す専門部活動をさらに進める。全国高体連空手道専門部のスローガンである「最強の人から最高の人へ」の教育活動を実践する所存である。

県外大会成績

大会名 令和5年度全国高等学校空手道選抜大会

期日 令和6年3月24日（日）～26日（火）

会場 広島県立総合体育館

▼女子

□個人形

▽ROUND1-G4

4位 栗原 遥（埼玉栄）ニーパイボ

Total 23.00

▽ROUND1-G5

2位 井上 璃音（埼玉栄）ニーパイボ

Total 23.30

▽ROUND2-G2

7位 栗原 遥（埼玉栄）パープーレン

Total 22.30

▽ROUND2-G3

5位 井上 璃音（埼玉栄）パイクー

Total 22.80

□個人組手

○女子－48kg

▽2回戦

渡辺 笑里（埼玉栄） 5－⑤ 穂野 愛里（神港学園）

○女子－53kg

▽2回戦

花井 杏露（花咲徳栄） 8－0 反則 村山 鈴音
（大阪学芸）

▽3回戦

花井 杏露（花咲徳栄） 2－3 高嶋 花恋（小松大谷）

○女子－59kg

▽1回戦

小室 琴葉（埼玉栄） 3－0 高橋わかば（日本航空）

▽2回戦

小室 琴葉（埼玉栄） 0－8 崎山 紬（高松中央）

▽敗者復活1回戦

小室 琴葉（埼玉栄） 0－1 岡田 颯（御殿場西）

□団体形

▽ROUND1-G2

2位 栄 北 エンピ

Total 23.90

▽ROUND1-G7

1位 埼玉栄 ニーパイボ

Total 24.30

▽ROUND2-G1

6位 栄 北 エンピ

Total 21.80

▽ROUND2-G4

1位 埼玉栄 ニーパイボ

Total 24.80

▽ROUND3-G2

2位 埼玉栄 パープーレン

Total 24.40

▽BRONZE MATCH-G2

1位 埼玉栄 アーナン

Total 41.60

□団体組手（5人制）

▽1回戦

花咲徳栄 5－0 高崎商科大学附属（群馬）

埼玉栄 4－1 東九州龍谷（大分）

▽2回戦

花咲徳栄 2－3 東大阪大学敬愛（大阪）

埼玉栄 4－1 学法福島（福島）

▽3回戦

埼玉栄 2－1 神港学園（兵庫）

▽4回戦

埼玉栄（10）2－2（12） 御殿場西（静岡）

▼男子

□個人形

▽ROUND1-G3

2位 北村 優英（埼玉栄）クルルンファ

Total 24.00

▽ROUND1-G6

3位 山本 勘太（埼玉栄）エンピ

Total 23.10

▽ROUND2-G2

4位 北村 優英（埼玉栄）スーパーリンペイ

Total 23.50

▽ROUND2-G3

7位 山本 勘太（埼玉栄）ガンカク

Total 22.30

▽ROUND3-G1

6位 北村 優英（埼玉栄）パープーレン

Total 23.20

□個人組手

○男子－61kg

▽2回戦

佐藤 柊太（花咲徳栄） 4－3 藤川 正義（浪速）

▽3回戦

佐藤 柊太（花咲徳栄） 0－4 中村 太耀（日本航空）

▽敗者復活2回戦

佐藤 柊太（花咲徳栄） ①－1 永野 豪己（小松大谷）

▽敗者復活3位決定戦

佐藤 柊太（花咲徳栄） 0－4 中村 太洋（高松中央）

○男子－68kg

▽2回戦

初山 龍大（埼玉栄） 3－4 安達 優斗（東福岡）

□団体形

▽ROUND1-G4

2位 栄 北 エンピ

Total 23.20

▽ROUND1-G6

3位 埼玉栄 クルルンファ

Total 24.10

▽ROUND2-G2

5位 栄 北 エンピ

Total 22.10

▽ROUND2-G3

3位 埼玉栄 クルルンファ

Total 23.30

▽ROUND3-G2

6位 埼玉栄 パープレーン

Total 23.20

□団体組手（3人制）

▽1回戦

伊奈学園総合 3－0 広島翔洋（広島）

▽2回戦

伊奈学園総合 2－1 松山中央（愛媛）

▽準決勝

伊奈学園総合 0－2 作新学院（栃木）

※伊奈学園総合は第3位

□団体組手（5人制）

▽2回戦

埼玉栄 5－0 倉敷（岡山）

▽3回戦

埼玉栄 3－0 松本第一（長野）

▽4回戦

埼玉栄 3－1 学法福島（福島）

▽5回戦

埼玉栄 1－3 大阪学芸（大阪）

※埼玉栄はベスト8

大会名 令和6年度関東高等学校空手道大会

期 日 令和6年6月7日（金）～9日（日）

会 場 秋葉台文化体育館

▼女子

□個人形

▽ROUND1-G1

4位 栗原 遥（埼玉栄）ニーパイポ

Total 23.40

▽ROUND1-G2

1位 井上 璃音（埼玉栄）ニーパイポ

Total 23.60

▽ROUND1-G3

3位 遠井 乙姫（埼玉栄）ニーパイポ

Total 22.80

▽ROUND1-G4

2位 新城 凜聖（埼玉栄）ニーパイポ

Total 23.90

▽ROUND2-G1

2位 井上 璃音（埼玉栄）チャタンヤラクーサンクー

Total 24.90

4位 栗原 遥（埼玉栄）パープーレン

Total 22.80

▽ROUND2-G2

2位 新城 凜聖（埼玉栄）スーパーリンペイ

Total 24.90

8位 遠井 乙姫（埼玉栄）スーパーリンペイ

Total 22.20

▽BRONZE MATCH-G1

1位 井上 璃音（埼玉栄）パイター

Total 40.20

▽BRONZE MATCH-G2

2位 新城 凜聖（埼玉栄）チャタンヤラクーサンクー

Total 40.80

□個人組手

▽1回戦

小室 琴葉（埼玉栄）反則0－8 出嶋 美月

（横浜創学館）

関 心葉（埼玉栄） 2－4 名取殊里亜（日本航空）

空手道

田中 詩（花咲徳栄） ②－２ 菅谷 芽生
（宇都宮商業）

渡辺 笑里（埼玉栄） ２－０ 芹沢 音歌
（高崎商科大学附属）

▽２回戦

田中 詩（花咲徳栄） ３－６ 杉田 彩絵
（光明学園相模原）

渡辺 笑里（埼玉栄） ３－６ 直江 珠緒
（横浜創学館）

□団体形

▽ROUND1-G1

６位 浦和実業学園 ジオン
Total 22.00

▽ROUND1-G2

２位 栄 北 エンピ
Total 22.60

▽ROUND1-G3

２位 埼玉栄 ニーパイボ
Total 24.80

▽ROUND1-G4

４位 秀明英光 ニーパイボ
Total 21.30

▽ROUND2-G1

２位 栄 北 ゴジュウシホショウ
Total 23.30

▽ROUND2-G2

５位 秀明英光 パープレーン
Total 22.40

▽BRONZE MATCH-G1

１位 栄 北 ウンスー
Total 39.10
※栄北は第３位

□団体組手

▽１回戦

浦和実業学園 ５－０ 法政第二（神奈川）

▽２回戦

栄 北 （17）２－２（10） 水戸女子（茨城）
埼玉栄 ４－１ 横須賀学院（神奈川）
花咲徳栄 ５－０ 木更津総合（千葉）
浦和実業学園 ０－５ 帝 京（東京）

▽３回戦

栄 北 １－３ 日本航空（山梨）
埼玉栄 ３－０ 日大鶴ヶ丘（東京）

花咲徳栄 ３－０ 高崎商科大学附属（群馬）

▽４回戦

埼玉栄 ３－０ 伊勢崎清明（群馬）
花咲徳栄 ３－２ 光明学園相模原（神奈川）

▽準決勝

埼玉栄 ３－１ 日本航空（山梨）
花咲徳栄 ０－３ 帝 京（東京）

▽決勝

埼玉栄 ２－３ 帝 京（東京）
※埼玉栄は第２位

▼男子

□個人形

▽ROUND1-G1

４位 山本 脩人（埼玉栄）クルルンファ
Total 22.70

▽ROUND1-G2

４位 藤野 蓮（栄 北）ニーパイボ
Total 23.20

▽ROUND1-G3

５位 山本 勘太（埼玉栄）エンピ
Total 22.90

▽ROUND1-G4

２位 北村 優英（埼玉栄）クルルンファ
Total 23.70

▽ROUND2-G1

５位 山本 脩人（埼玉栄）パープーレン
Total 23.10
７位 藤野 蓮（栄 北）パープーレン
Total 22.50

▽ROUND2-G2

４位 北村 優英（埼玉栄）スーパーリンペイ
Total 23.20

□個人組手

▽１回戦

井上 蒼介（埼玉栄） ２－４ 大島 啓昇
（東洋大牛久）

嶋田寿玖斗（埼玉栄） １－２ 新井 秋音
（東京農業大学第二）

清水 春（埼玉栄） ４－０ 長島 光矢
（宇都宮商業）

初山 龍大（埼玉栄） ５－４ 木本 玲央（日本航空）

▽2回戦

清水 春（埼玉栄） 7 - 6 佐々木壮哉
（宇都宮商業）
初山 龍大（埼玉栄） 8 - 1 末岡 蓮人
（世田谷学園）

▽3回戦

清水 春（埼玉栄） 1 - 2 小高 悠翔
（世田谷学園）
初山 龍大（埼玉栄）（2）1 - 1（3）岩下 佑輔
（拓殖大学紅陵）

□団体形

▽ROUND1-G1

5位 立教新座 エンピ
Total 22.50

▽ROUND1-G2

1位 埼玉栄 エンピ
Total 23.60

▽ROUND1-G3

6位 秀明英光 ニーパイボ
Total 21.90

▽ROUND1-G4

2位 栄北 エンピ
Total 23.60

▽ROUND2-G1

3位 埼玉栄 ゴジュウシホショウ
Total 24.10

▽ROUND2-G2

6位 栄北 ウンスー
Total 22.70

▽BRONZE MATCH-G2

1位 埼玉栄 パープレーン
Total 41.30

※埼玉栄は第3位

□団体組手

▽2回戦

埼玉栄 5 - 0 伊勢崎清明（群馬）
浦和実業学園 1 - 4 秀明八千代（千葉）
栄 北 1 - 4 光明学園相模原（神奈川）
花咲徳栄 0 - 5 日本航空（山梨）

▽3回戦

埼玉栄 3 - 0 東洋大牛久（茨城）

▽4回戦

埼玉栄 0 - 3 横浜創学館（神奈川）

※埼玉栄は第3位

大会名 令和6年度全国高校総体空手道競技 第51回全国高等学校空手道選手権大会

期 日 令和6年8月1日（木）～4日（日）

会 場 佐世保市体育文化館

▼女子

□個人形

▽ROUND1-G2

3位 新城 凜聖（埼玉栄） ニーパイボ
Total 24.10

▽ROUND1-G7

3位 井上 璃音（埼玉栄） ニーパイボ
Total 23.80

▽ROUND2-G1

6位 新城 凜聖（埼玉栄） チャタンヤラクーサンクー
Total 22.60

▽ROUND2-G4

4位 井上 璃音（埼玉栄） チャタンヤラクーサンクー
Total 24.00

▽ROUND3-G2

5位 井上 璃音（埼玉栄） パイクー
Total 24.20

□個人組手

▽1回戦

関 心葉（埼玉栄） 6 - 4 國吉 なぎ（コザ）
渡辺 笑里（埼玉栄） 4 - 1 西川奈都美（守山）

▽2回戦

関 心葉（埼玉栄） 5 - 4 神保 那智（南陽）
渡辺 笑里（埼玉栄） 1 - 4 松元 南琉（博多）

▽3回戦

関 心葉（埼玉栄） 2 - 3 名取殊里亜（日本航空）

□団体組手

▽1回戦

埼玉栄 （4）2 - 2（12） 御殿場西（静岡）

▼男子

□個人形

▽ROUND1-G2

2位 北村 優英（埼玉栄） クルルンファ
Total 23.20

▽ROUND1-G7

6 位 藤野 蓮（栄 北）ニーパイボ

Total 22.80

▽ROUND2-G1

4 位 北村 優英（埼玉栄）スーパーリンペイ

Total 22.40

▽ROUND3-G1

8 位 北村 優英（埼玉栄）パープーレン

Total 22.30

□個人組手

▽1 回戦

清水 春（埼玉栄）（3）0－0（1）榎本 賢人
（九州学院）

佐藤 柊太（花咲徳栄） 2－4 藤川 正義（浪速）

▽2 回戦

清水 春（埼玉栄） 0－4 中村 太耀（日本航空）

▽敗者復活 1 回戦

清水 春（埼玉栄） ②－2 前田 大智
（鹿児島城西）

▽敗者復活 2 回戦

清水 春（埼玉栄） 0－1 下村 彪馬
（福井工業大学附属福井）

□団体組手

▽1 回戦

埼玉栄 1－4 秀明八千代（千葉）

県内大会成績

令和6年度 関東高等学校空手道大会埼玉県予選会				団体				
男子	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
形	埼玉栄	栄北	立教新座	秀明英光	松山	川越西		
組手	埼玉栄	栄北	花咲徳栄	浦和実業学園	進修館	秀明英光	杉戸	本庄第一
女子	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
形	埼玉栄	栄北	秀明英光	浦和実業学園	杉戸	進修館		
組手	埼玉栄	花咲徳栄	栄北	浦和実業学園	秀明英光	市立浦和	進修館	坂戸
令和6年度 関東高等学校空手道大会埼玉県予選会				個人				
男子	1位	2位	3位	4位	5位～8位			
形	藤野 蓮	北村 優英	山本 脩人	山本 勘太	並木 護	細田 悠斗	島村 琥珀	藤田 勘九郎
	栄北	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	栄北	埼玉栄
組手	清水 春	井上 蒼介	初山 龍大	嶋田 寿玖斗	大内 風虎	菅原 侑真	渋谷 祥太郎	林 遥斗
	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	花咲徳栄	浦和実業学園	埼玉栄	浦和実業学園
女子	1位	2位	3位	4位	5位～8位			
形	井上 璃音	新城 凜聖	栗原 遥	遠井 乙姫	小杉 咲楽	藤原 純華	石川 妃菜	白木 温葉
	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	栄北	埼玉栄	栄北	栄北
組手	渡辺 笑理	関 心葉	田中 詩	小室 琴葉	菅谷 葵	大輪 莉央奈	金子 麗	吉山 愛悠里
	埼玉栄	埼玉栄	花咲徳栄	埼玉栄	花咲徳栄	埼玉栄	浦和実業学園	埼玉栄

空手道

令和6年度 全国高等学校総合体育大会埼玉県予選会				団体				
男子	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
形	埼玉栄	栄北	立教新座	秀明英光	杉戸	川越西		
組手	埼玉栄	花咲徳栄	浦和実業学園	栄北	浦和東	杉戸	吉川美南	川越西
女子	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
形	埼玉栄	栄北	秀明英光	松山女子	浦和実業学園	杉戸		
組手	埼玉栄	花咲徳栄	浦和実業学園	栄北	市立浦和	伊奈学園総合	川越南	松山女子
令和6年度 全国高等学校総合体育大会埼玉県予選会				個人				
男子	1位	2位	3位	4位	5位～8位			
形	藤野 蓮	北村 優英	山本 勘太	山本 脩斗	細田 悠斗	並木 護	藤田 勘九郎	関屋 諒音
	栄北	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄
組手	清水 春	佐藤 柊太	松田 拓大	井上 蒼介	花井 碧音	初山 龍大	大内 風虎	渋谷 祥太郎
	埼玉栄	花咲徳栄	埼玉栄	埼玉栄	花咲徳栄	埼玉栄	花咲徳栄	埼玉栄
女子	1位	2位	3位	4位	5位～8位			
形	井上 璃音	新城 凜聖	栗原 遥	小杉 咲楽	生田目 夏希	遠井 乙姫	藤原 純華	石川 妃菜
	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	栄北	埼玉栄	埼玉栄	埼玉栄	栄北
組手	関 心葉	渡辺 笑理	田中 詩	竹見 希叶	清水 倫	吉野 梨瑚	大輪 莉央奈	小室 琴葉
	埼玉栄	埼玉栄	花咲徳栄	花咲徳栄	埼玉栄	栄北	埼玉栄	埼玉栄

令和6年度 埼玉県高等学校空手道新人大会										
種目		順位								
		1	2	3	4	5	6	7	8	
男子	個人形	細田 悠斗 埼玉栄	山本 勘太 埼玉栄	藤田 勘九郎 埼玉栄	山本 脩斗 埼玉栄	関屋 諒音 埼玉栄	新城 幸翔 埼玉栄	佐藤 悠矢 埼玉栄	島村 朱理 栄北	
	個人組手	－55KG級	松田 拓大 埼玉栄	野澤 海月 栄北	島村 朱里 栄北	野本 一真 秀明英光				
		－61KG級	渋谷 祥太郎 埼玉栄	花井 碧音 花咲徳栄	榎本 泰地 伊奈学園総合	島田 堅進 坂戸				
		－68KG級	井上 蒼介 埼玉栄	根岸 尊 埼玉栄	宮里 耀太 秀明英光	藤村 康平 大宮開成				
		－76KG級	清水 春 埼玉栄	大内 風虎 花咲徳栄	岸 龍之介 花咲徳栄	伊藤 力 秀明英光				
		＋76KG級	木村 翼佐 埼玉栄	川邊 駿人 浦和東	立和名 勇翔 浦和実業学園	吉原 慎二 松山				
	団体形	埼玉栄	栄北	秀明英光	立教新座	杉戸				
	団体組手	埼玉栄	花咲徳栄	栄北	伊奈学園総合	松山	慶應義塾志木	杉戸	坂戸	
	団体組手【3人制】	秀明英光	浦和東							
女子	個人形	井上 璃音 埼玉栄	生田目 夏希 埼玉栄	遠井 乙姫 埼玉栄	龍見 愛惟 埼玉栄	中澤 凜々花 秀明英光	松本 璃幸 栄北	坂本 結愛 秀明英光	村松 苺愛 浦和実業学園	
	個人組手	－48KG級	菅谷 葵 花咲徳栄	松本 璃幸 栄北	吉山 愛悠里 埼玉栄	田邊 透奈 秀明英光				
		－53KG級	横島 柚音 埼玉栄	出水 雅珠 花咲徳栄	高田 音羽 花咲徳栄	山本 美緒 埼玉栄				
		－59KG級	関 心葉 埼玉栄	雨宮 百伽 埼玉栄	横川 愛佳 市立浦和	松下 由奈 川口北				
		－66KG級	木村 美優 埼玉栄	田中 彩羅 浦和東	木嶋 茉耶 草加東	植田 愛理 浦和実業学園				
		＋66KG級	清水 倫 埼玉栄	梅野 あゆむ 秀明英光						
	団体形	埼玉栄	秀明英光	栄北	浦和実業学園	川越西	杉戸			
	団体組手	埼玉栄	花咲徳栄	伊奈学園総合	浦和実業学園	松山女子	杉戸	浦和西		
	団体組手【3人制】	川越西	秀明英光	栄北	本庄第一					

アーチェリー 専門部

年間のまとめと抱負

専門委員長 後 藤 孝 雄

今年度の行事も、残すところ令和7年3月の県協会主催公認記録会と全国選抜大会の2大会のみとなりました。これまでの諸行事を無事終了することに尽力いただいた関係各位に、この場をお借りして感謝申し上げます。また、常日頃から組織運営や指導者育成、選手の競技力向上に対する御指導や御理解、御協力いただいたことに、改めて感謝申し上げます。

1 県外各種大会結果

(1) 令和5年度全国選抜大会（令和6年3月開催）

静岡県掛川市で毎年開催されている全国選抜には、本県から男子7名、女子3名の計10名が出場しました。全国の上位男女各25名までがシード選手として出場できるのですが、埼玉県からは残念ながら対象者はいませんでした。

72射の合計点数で競う予選ラウンドを突破したのは男子3名と女子1名で、そのうち3名は決勝トーナメント1回戦で敗退し、森本大介選手（栄東）の9位が最高でした。

(2) 全国高校総体

長崎県長崎市で開催された高校総体は、猛暑の中での開催となりました。

本県からは、団体では男子は豊岡高校（佐久間・坂野・濱田）、女子は大宮開成高校（矢上・茂木・豊原）が出場、個人では男子は池村悠太選手（栄東）、女子は佐藤亜香里選手（栄東）が出場しました。

団体では男女ともに予選ラウンドを突破できず、個人においても、豊原優選手（大宮開成）の53位が最高順位でした。

アーチェリー

専門部長



小 池 真 也
(宮代高等学校長)

専門委員長



後 藤 孝 雄
(越ヶ谷高等学校)

(3) 国民スポーツ大会

国民体育大会が国民スポーツ大会として開催される最初の年となった今回は、ブロック予選の上位2位までに本大会出場権が与えられます。

その関東ブロック大会では、1名72射による1チーム3名の合計点数で競います。少年男子（佐久間清春・池村悠太・関野遥音（春日部共栄））は5位、少年女子（今井絢子（栄東）・自在舞幸（栄東中）・長江怜（栄東中））は6位と、予選を通過することはできませんでした。

今回の女子団体のメンバーのうち2名は、中学生から選出されました。来年度以降、大きな戦力となるような成長を期待しています。

(4) 関東大会

千葉県市原市ゼットエーオリプリスタジアムでの開催となりました。

団体出場校は、男子は大宮開成と豊岡、女子は栄東と大宮開成でした。大宮開成が男子団体で5位入賞を果たしました。

(5) 関東選抜大会

茨城県ひたちなか市笠松運動公園陸上競技場で行われました。2日間とも天候に恵まれ、良いコンディションの中で競技することができました。

男子12名、女子4名が出場しましたが、残念ながら入賞者無しという結果に終わりました。

2 部活動の存続の難しさ

生徒数減少とそれに伴う部活動入部人数減少の煽りを受けて、上尾橘高校が今年度をもって廃部となりました。来年度は公立校4校、私立校4校の計8校で専門部を運営していくことになります。

部活動継続の難しさとして、競技未経験者の教員が顧問に配置されることもあります。競技の特性上、経験者

がほとんどいないこともあり、顧問に配置されたとしても、部員への技術的指導ができない状況にあります。外部指導者も見つけにくい今、学校の枠を超えた指導形態が求められているのかもしれません。

3 危険防止の徹底

アーチェリーの事故は、一般競技者のものを含め全国で頻繁に発生しています。11年前に日本で初のアーチェリーによる死亡事故が起きました。そのような痛ましい事故を繰り返さないためにも、安全指導の徹底を継続する必要があります。

全国高体連専門部では、各都道府県専門部に対して毎年2回の安全指導講習会を義務付けております。埼玉県では、毎年、関東大会県予選と新人大会の際に安全指導を実施しております。

顧問、生徒ともに、常に細心の注意を払って競技に取り組んでまいります。

上 級 大 会 の 記 録 (全 国)

全国高校総体

種目 オリンピックラウンド 団体・個人
期日 8月5日～7日 場所 長崎県長崎市 ベネックス総合運動公園 かきどまり陸上競技場

団 体							
予選ラウンド							
〈 男 子 〉			〈 女 子 〉				
順位	学 校 名 (選手名)	得点 結果	順位	学 校 名 (選手名)	得点 結果		
36	豊岡 (佐久間・坂野・濱田)	1510 予選落ち	31	大宮開成 (矢上・茂木・豊原)	1430 予選落ち		
決勝トーナメント							
1 回戦			1 回戦				
準々決勝			準々決勝				
準決勝			準決勝				
3 位決定戦			3 位決定戦				
決勝			決勝				
個 人							
7 0 m ラウンド							
〈 男 子 〉			〈 女 子 〉				
順位	選 手 名	学 校 名	得 点	順位	選 手 名	学 校 名	得 点
65	佐久間 清春	豊岡	571	53	豊原 優	大宮開成	535
110	池村 悠太	栄東	535	82	佐藤 亜香里	栄東	498
124	坂野 晴弥	豊岡	527	98	茂木 果穂	大宮開成	489
172	濱田 一心	豊岡	412	155	矢上 美花	大宮開成	406

国民スポーツ大会 関東ブロック大会

種目 7 0 m ラウンド団体予選
期日 8月17日～18日 場所 山梨県甲斐市 敷島総合公園多目的広場

〈 男 子 〉				〈 女 子 〉			
順位	選 手 名	学 校 名	得点 結果	順位	選 手 名	学 校 名	得点 結果
5	佐久間 清春	豊岡	1654 予選落ち	6	今井 絢子	栄東	1489 予選落ち
	福井 遼太郎	栄東			自在 舞幸	栄東中	
	関野 遥音	春日部共栄			長江 怜	栄東中	

国民スポーツ大会 S A G A 2 0 2 4

種目 オリンピックラウンド
期日 10月5日～7日 場所 佐賀県鹿島市 鹿島市陸上競技場

団 体							
予選ラウンド				予選ラウンド			
〈 男 子 〉				〈 女 子 〉			
順位	選 手 名	学 校 名	得点 結果	順位	選 手 名	学 校 名	得点 結果
個 人							
予選ラウンド							
〈 男 子 〉				〈 女 子 〉			
順位	選 手 名	得 点	結 果	順位	選 手 名	得 点	結 果
決勝トーナメント							
1 回戦				1 回戦			

全国選抜大会

種目 オリンピックラウンド 個人
期日 令和6年3月26日～28日 場所 静岡県掛川市 つま恋リゾート 彩の郷

個 人							
予選ラウンド				予選ラウンド			
〈 男 子 〉				〈 女 子 〉			
順位	選 手 名	学 校 名	得点 結果	順位	選 手 名	学 校 名	得点 結果
25	森本 大介	栄東	600 通過	39	山田 亜珠	春日部共栄	542 通過
48	佐久間 清春	豊岡	575 通過	73	茂木 果穂	大宮開成	492
51	野本 寛太	栄東	572 通過	86	豊原 優	大宮開成	475
71	芝野 文哉	大宮開成	542	辞退	椎名 美幸	大宮開成	—
73	関野 遥音	春日部共栄	538				
89	尾野 孝太	豊岡	515				
107	栗原 優輝	所沢中央	461				
決勝トーナメント							
1 / 3 2	森本 大介	6 1 / 1 6 へ	1 / 3 2	山田 亜珠	1 第 3 3 位		
	秋吉 梁平	0 近大付属		野上 菜那	7 千葉英和		
	佐久間 清春	2 第 3 3 位					
	大隅 凱	6 札幌啓北商					
	野本 寛太	0 第 3 3 位					
	芦刈 隼人	6 大分東明					
1 / 1 6	森本 大介	6 1 / 8 へ	1 / 1 6				
	鈴木 脩真	2 知徳					
1 / 8	森本 大介	0 第 9 位	1 / 8				
	佐藤 宗秋	6 東海					
1 / 4			1 / 4				
Semi			Semi				
Gold			Gold				

上 級 大 会 の 記 録 (関 東)

関東大会

種目 オリンピックラウンド 団体・個人
期日 6月8日～6月9日 場所 千葉県市原市 ゼットエーオリブスタジアム

団 体							
予選ラウンド							
〈 男 子 〉				〈 女 子 〉			
順位	学校名 (選手名)	得点	結果	順位	学校名 (選手名)	得点	結果
8	大宮開成 (野々村・貝岐・芝野)	1610	通過	11	栄東 (佐藤・今井・分銅)	1320	通過
12	豊岡 (佐久間・坂野・津田)	1496	通過	12	大宮開成 (茂木・豊原・矢上)	1314	通過
決勝トーナメント							
1 回戦	大宮開成	5	2 回戦へ	1 回戦	栄東	3	第9位
	高崎商大附	4			高崎商大附	5	
	豊岡	6	第9位		大宮開成	4	第9位
	獨協高校	0			東海大相模	5	
2 回戦	大宮開成	0	第5位	2 回戦			
	横須賀総合	6					
準決勝				準決勝			
3 位決定戦				3 位決定戦			
決勝				決勝			
個 人							
予選ラウンド							
〈 男 子 〉				〈 女 子 〉			
順位	選 手 名	学 校 名	得 点 結 果	順位	選 手 名	学 校 名	得 点 結 果
20	野々村 宏太	大宮開成	562 通過	23	佐藤 亜香里	栄東	494 通過
26	佐久間 清春	豊岡	560 通過	40	今井 絢子	栄東	449 予選落ち
33	貝岐 恵修	大宮開成	533 予選落ち	42	茂木 果穂	大宮開成	446 予選落ち
37	野本 寛太	栄東	521 予選落ち	43	豊原 優	大宮開成	443 予選落ち
39	坂野 晴弥	豊岡	518 予選落ち	48	矢上 美花	大宮開成	425 予選落ち
41	芝野 文哉	大宮開成	515 予選落ち	54	分銅 美香	栄東	377 予選落ち
45	渡邊 朔	大宮開成	506 予選落ち	60	相澤 采佳	豊岡	332 予選落ち
56	津田 蒼空	豊岡	418 予選落ち	61	篠田 凜	大宮開成	328 予選落ち
58	伊藤 勇翔	豊岡	406 予選落ち				
決勝トーナメント							
1 回戦	野々村 宏太	2	第17位	1 回戦	佐藤 亜香里	6	2 回戦へ
	茶谷 洋成	6			齊藤 里穂	0	
	佐久間 清春	6	第17位				
	松岡 天丸	2					
2 回戦				2 回戦	佐藤 亜香里	0	第9位
					古庄 千陽子	6	
準々決勝				準々決勝			
準決勝				準決勝			
3 位決定戦				3 位決定戦			
決勝				決勝			

上 級 大 会 の 記 録 (関 東)

関東選抜大会

種目 オリンピックラウンド 個人
期日 11月9日～11月10日 場所 茨城県ひたちなか市 笠松運動公園陸上競技場

クオリフィケーションラウンド (最終順位を兼ねる)							
〈 男 子 〉				〈 女 子 〉			
順位	選 手 名	学 校 名	得点	順位	選 手 名	学 校 名	得点
23	岡本 一真	栄東	539	18	今井 絢子	栄東	503
33	池村 悠太	栄東	520	29	篠宮 莉乃	越ヶ谷	478
43	室岡 樹希	所沢中央	499	33	佐藤 亜香里	栄東	454
45	高見 新	大宮開成	496	38	分銅 美香	栄東	439
53	茂木 湧麻	所沢中央	484				
56	野村 健一郎	豊岡	476				
65	川村 淳一郎	栄東	462				
66	比留間 幹弥	豊岡	461				
69	青木 太陽	豊岡	450 (10数4)				
70	上田 翔真	越ヶ谷	450 (10数3)				
73	大島 颯太	大宮開成	449				
78	福井 遼太郎	栄東	437				
欠	尾島 魁路	栄東	—				
決勝トーナメント							
1 / 4 8	岡本 一真		6 1 / 2 4 へ	1 / 4 8			
	二宮 義徳	麻布	2				
	池村 悠太		4 第 5 7 位				
	桑原 優樹	慶應義塾	6				
	室岡 樹希		0 第 5 7 位				
	上田 翔真		6 1 / 2 4 へ				
	高見 新		5 第 5 7 位				
	田中 海希	アレセイア	6				
	茂木 湧麻		6 1 / 2 4 へ				
	馬場 悠斗	横須賀総合	2				
	野村 健一郎		6 1 / 2 4 へ				
	阿久澤 俐喜	太田	5				
	川村 淳一郎		6 1 / 2 4 へ				
	小澤 清十郎	津田沼	2				
1 / 2 4	比留間 幹弥		6 1 / 2 4 へ	1 / 2 4	今井 絢子		6 1 / 1 6 へ
	疋田 琥珀	水城	4		望月 珠乃	甲府城西	4
	青木 太陽		2 第 5 7 位		篠宮 莉乃		4 第 3 3 位
	奥田 蓮兜	千葉黎明	6		橋本 裕香	県立船橋	6
	大島 颯太		4 第 5 7 位		佐藤 亜香里		4 第 3 3 位
	諸鹿 優人	早稲田	6		中島 花佳	千葉英和	6
	福井 遼太郎		6 1 / 2 4 へ		分銅 美香		2 第 3 3 位
	石川 知足	N I T 駒場	2		丸山 明里	生浜	6
	岡本 一真		2 第 3 3 位				
	山崎 蒼人	千葉英和	6				
	茂木 湧麻		0 第 3 3 位				
	金子 虎之介	甲府城西	6				
	野村 健一郎		0 第 3 3 位				
	大河原 宏人	高崎商大附	6				
1 / 1 6	川村 淳一郎		0 第 3 3 位	1 / 1 6	今井 絢子		6 1 / 8 へ
	佐藤 佑真	鳥山	6		神野 真輝	星槎湘南	2
	比留間 幹弥		7 1 / 1 6 へ				
	海津 悠人	横須賀総合	1				
	上田 翔真		3 第 3 3 位				
	大沼 柊	水城	7				
	福井 遼太郎		5 第 3 3 位				
	布施 誠	水城	6				
	比留間 幹弥		7 1 / 8 へ				
	原 将太	獨協	3 第 1 7 位				
1 / 8				1 / 8	今井 絢子		0 第 9 位
1 / 4				1 / 4	梅田 そら	千葉英和	6
準決勝				準決勝			
3 位決定戦				3 位決定戦			
決勝				決勝			

令和6年度 埼玉県大会入賞記録

			男 子									女 子								
大会名	種目	団体 順位	学校名 (チーム得点)	選手名	得点 TOTAL	個人 順位	選手名	学校名	得点 TOTAL	7 0 m 1 S	7 0 m 2 S	学校名 (チーム得点)	選手名	得点 TOTAL	個人 順位	選手名	学校名	得点 TOTAL	7 0 m 1 S	7 0 m 2 S
関東県予選 4月30日	7 0 m ラウンド	1	豊岡 (1687)	伊藤 勇翔	580	1	伊藤 勇翔	豊岡	580	281	299	大宮開成 (1561)	茂木 果穂	557	1	茂木 果穂	大宮開成	557	270	287
				佐久間清春	558	2	貝岐 恵修	大宮開成	573	281	292		豊原 優	527	2	豊原 優	大宮開成	527	263	264
				坂野 晴弥	549	3	野本 寛太	栄東	571	290	281		矢上 美花	477	3	相澤 采佳	豊岡	490	232	258
		2	大宮開成 (1660)	貝岐 恵修	573	4	芝野 文哉	大宮開成	562	279	283	栄東 (1379)	佐藤亜香里	479	4	小池 紗来	春日部共栄	479	229	250
				芝野 文哉	562	5	関野 遥音	春日部共栄	560	273	287		分銅 美香	463	5	佐藤亜香里	栄東	479	239	240
				野々村宏太	525	6	佐久間清春	豊岡	558	282	276		今井 絢子	437	6	矢上 美花	大宮開成	477	214	263
		3	栄東 (1645)	野本 寛太	571	7	坂野 晴弥	豊岡	549	275	274	春日部共栄 (1320)	小池 紗来	479	7	分銅 美香	栄東	463	244	219
				森本 大介	542	8	森本 大介	栄東	542	273	269		安達めいな	429	8	立澤 七葉	越ヶ谷	454	210	244
				福井遼太郎	532	会場 はらっパーク宮代							小泉 千星	412	会場 はらっパーク宮代					
学校総体兼全国予選 6月4日	7 0 m ラウンド	1	豊岡 (1720)	濱田 一心	585	1	濱田 一心	豊岡	585	291	294	大宮開成 (1503)	茂木 果穂	527	1	佐藤亜香里	栄東	536	268	268
				佐久間清春	573	2	佐久間清春	豊岡	573	286	287		豊原 優	505	2	茂木 果穂	大宮開成	527	257	270
				坂野 晴弥	562	3	池村 悠太	栄東	569	291	278		林 春花	471	3	安達めいな	春日部共栄	513	265	248
		2	栄東 (1687)	池村 悠太	569	4	森本 大介	栄東	563	279	284	春日部共栄 (1443)	安達めいな	513	4	豊原 優	大宮開成	505	263	242
				森本 大介	563	5	坂野 晴弥	豊岡	562	280	282		山田 亜珠	483	5	沖井 茉生	豊岡	492	245	247
				野本 寛太	555	6	貝岐 恵修	大宮開成	561	280	281		小泉 千星	447	6	今井 絢子	栄東	490	241	249
		3	大宮開成 (1643)	貝岐 恵修	561	7	関野 遥音	春日部共栄	557	278	279	栄東 (1418)	佐藤亜香里	536	7	山田 亜珠	春日部共栄	483	249	234
				野々村宏太	549	8	野本 寛太	栄東	555	273	282		今井 絢子	490	8	林 春花	大宮開成	471	219	252
				芝野 文哉	533	会場 はらっパーク宮代							分銅 美香	392	会場 はらっパーク宮代					
新人兼県民総体 11月5日	オリ ン ピ ッ ク ラ ウ ン ド	1	栄東	池村 悠太		1	青木 太陽	豊岡	535	268	267	栄東	今井 絢子		1	今井 絢子	栄東	487	251	236
				佐々岡飛呂		2	濱田 一心	豊岡	521	248	273		分銅 美香		2	分銅 美香	栄東	483	226	257
				川村淳一郎		3	杉本 晴哉	春日部共栄	512	270	242		佐藤亜香里		3	沖井 茉生	豊岡	468	243	225
		2	越ヶ谷	古島慶一郎		4	池村 悠太	栄東	511	250	261	大宮開成	篠原 咲葵		4	中元 瑠佳	春日部共栄	459	230	229
				七海 遙人		5	森石 佳斗	大宮開成	493	242	251		丸山 萌衣		5	篠宮 莉乃	越ヶ谷	425	183	242
				滝川 樹		6	高見 新	大宮開成	488	226	262		篠田 凜		6	篠原 咲葵	大宮開成	414	192	222
		3	豊岡	青木 太陽		7	佐々岡飛呂	栄東	464	226	238	越ヶ谷	篠宮 莉乃		7	佐藤亜香里	栄東	401	197	204
				濱田 一心		8	青木 淳弥	春日部共栄	462	213	249		森 楓華		8	小玉 美咲	所沢中央	374	199	175
				柴田 智輝		会場 上尾橋高校グラウンド							立澤 七葉		会場 上尾橋高校グラウンド					



専門部長

須田 俊 弥
(越谷東高等学校長)

専門委員長

近 藤 智
(越谷東高等学校)

令和6年度を振り返って

専門委員長 近 藤 智

令和6年度のカヌー専門部は、昨年度まで専門部長を務めていただいた中山望専門部長（浦和商业高等学校長）が退任され、後任に須田俊弥校長（越谷東高校）が専門部長に就任されスタートを切りました。また、前任の會田から引き継ぐ形で、専門委員長の大任を仰せつかることとなりました。新体制として、私自身に分からないことも多いなか、関東高等学校カヌー選手権大会の主管県として、高体連や会場地である山梨県をはじめとする関係各位の皆様のおかげで成功裏に終了することができましたことを報告いたします。さらに、9月に行われた関東高等学校カヌー選手権選抜大会では、高体連に後援を受けていただき無事終了することができましたこと、支えていただきましたすべての方に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

カヌー専門部では毎年、関東大会県予選・全国高校総体県予選を兼ねた県総体と、関東選抜大会県予選を兼ねた高校新人大会を実施しています。

今年度の県総体は5月12日（日）行幸湖カヌー競技場（権現堂調節池）にて、男子27名、女子9名の計36名が参加し、9種目全15レースを行いました。競技終了後、関東大会・全国高校総体の出場選手選考会議を経て、県代表選手を決定しました。今回はシングルの全種目で2年生が県大会優勝しインターハイ出場を決めるなど、若い力の台頭を感じられる結果となりました。

令和6年度関東高等学校カヌー大会は6月8日（土）、9日（日）に山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場で9種目の競技が行われ、4種目で決勝進出を果たすことができました。ペア2艇・フォア3艇が入賞したものの、シングル種目では決勝進出がかなわないなど、関東上位選手がインターハイで入賞していることを鑑みても、競技力や意識に差があることを痛感する大会となりました。

7月2日（日）には、精進湖カヌー競技場にて佐賀国

スポ関東ブロック大会が開催されました。今年度は残念ながら、少年の部で関東ブロック大会を突破することは出来ませんでしたが、こちらも2年生が7名出場したため、来年の本戦出場を今から目指してまいります。

令和6年度全国高等学校総合体育大会（第40回全国高等学校カヌー選手権大会）は8月6日（火）から9日（金）まで、大分県豊後高田市真玉B&G海洋センターにて開催されました。競技期間中、会場は40度を超える記録的な猛暑となり、熱中症対策を徹底しながらの日程となりましたが、出発前の強化練習が功を奏し、大きな体調不良等無く大会を終えることが出来ました。500m、200mともに目標の決勝進出はかないませんでした。今回出場した選手団14名中6人は2年生でした。全国の厳しい舞台を経験した選手を中心に、今年度の反省を来年度につなげてもらいたいです。

8月25日（日）行幸湖で開催された、第37回県民総合スポーツ大会兼高校新人大会兼関東高等学校カヌー選手権選抜大会県予選会には、男子30名、女子15名の計45名が参加し、10種目のレースを実施しました。今年度は、近年インターハイ等でも公開種目となっている女子カナディアンシングルを、県内の高校新人大会で初めて実施することが出来ました。

令和6年度関東高等学校カヌー選手権選抜大会は、9月14日（土）、15日（日）に山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場で開催されました。男女とも、シングルでの決勝進出を果たすことができませんでした。ペア・フォアについても、エントリー艇数が少ないことでの決勝進出はありましたが、トップ選手との差は歴然としていました。

日々、選手の努力や顧問の先生方のご尽力を賜り、活気ある部活動運営ができています。今後は、全国で活躍する選手を継続的に輩出するべく、専門部が中心となり、関係各所との連携を密に図っていくことにより、競技力・指導力双方の向上に努めて参る所存です。今後とも何卒よろしくお願い申し上げます。

《活動の記録》

令和6年度学校総合体育大会兼関東高等学校カヌー選手権大会県予選会
兼全国高等学校総合体育大会カヌー競技県予選会

競技会委員長				審判部長		
近	藤	智	保	坂	善	彦

500m

成 績 一 覧 表

2024/5/12
行幸湖カヌー競技場

種目	Deta	第1位 全国・関東	第2位 関東	第3位 関東	第4位 関東	第5位 関東	第6位 関東	第7位	第8位	第9位
K-1	選手名	太田 龍義	菊地 真也	中村 俊太	町田 慧人	グエン チュン	内藤 安紀	立石 光	小林 俐央	今西 圭吾
	学校名	浦和高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校
	Time	2:07.831	2:08.954	2:10.560	2:13.408	2:13.876	2:15.170	2:19.715	2:21.001	2:31.155
C-1	選手名	嶋崎 祐一郎	中川 貴斗	佐藤 航太	國谷 侑来	林 照文	内山 遥介	田中 隆空	大城 淳平	
	学校名	浦和高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	
	Time	2:26.829	2:26.875	2:38.911	2:39.711	2:40.272	2:42.738	2:56.945	2:59.066	
WK-1	選手名	伊藤 温花	橋本 みなみ	宮崎 友菜	橋本 心花	湯淺 理世子	福田 愛子			
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校			
	Time	2:22.206	2:23.061	2:23.317	2:25.190	2:33.963	2:38.322			
K-2	選手名	太田 龍義 内藤 安紀	菊地 真也 中村 俊太	岩崎 元 グエン チュン	小林 俐央 立石 光	上條 結人 町田 慧人	今西 圭吾 加藤 陽向			
	学校名	浦和高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校			
	Time	2:00.175	2:01.152	2:04.349	2:05.133	2:13.767	2:17.500			
C-2	選手名	内山 遥介 嶋崎 祐一郎	佐藤 航太 國谷 侑来	林 真之介 林 照文	大城 淳平 中川 貴斗	田中 隆空 日野 太耀	古橋 祥太郎 福島 岳	中村 琉偉 三宮 健聖		
	学校名	浦和高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校		
	Time	2:20.507	2:25.911	2:29.492	2:35.813	2:53.096	2:59.560	3:07.289		
WK-2	選手名	橋本 心花 宮崎 友菜	竹口 愛菜 伊藤 温花	福田 愛子 山田 愛	岩本 星那 湯淺 理世子					
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校					
	Time	2:08.869	2:09.925	2:21.013	2:22.452					
K-4	選手名	岩崎 元 菊地 真也	立石 光 太田 龍義							
	学校名	グエン チュン 中村 俊太	内藤 安紀 町田 慧人							
	Time	1:46.121	1:47.288							
C-4	選手名	内山 遥介 嶋崎 祐一郎	大城 淳平 中川 貴斗	古橋 祥太郎 福島 岳						
	学校名	林 真之介 林 照文	田中 隆空 日野 太耀	中村 琉偉 三宮 健聖						
	Time	2:09.014	2:11.705	2:33.609						
WK-4	選手名	橋本 心花 橋本 みなみ	福田 愛子 山田 愛							
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校							
	Time	2:03.566	2:09.838							

学校対抗

男子			女子		
順位	高等学校校名	得点	順位	高等学校校名	得点
1位	浦和高等学校	98	1位	越谷東高等学校	76
2位	越谷東高等学校	64			0
3位	大宮北高等学校	14			

◎関東高等学校カヌー選手権大会

6月8日（土）～9日（日）
山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場

男子 K-4

9位 立石・太田 浦 和 高 2' 01" 68
内藤・町田

男子 C-4

6位 中川・大城 越谷東高 2' 16" 89
田中・日野
9位 内山・嶋崎 浦 和 高 2' 01" 68
林真・林照

女子 K-2

4位 竹口 愛菜 越谷東高 2' 21" 20
伊藤 温花
6位 宮崎 友菜 越谷東高 2' 26" 55
橋本 心花

女子 K-4

3位 宮崎・橋本 越谷東高 2' 09" 17
橋本・伊藤
6位 福田・山田 越谷東高 2' 16" 82
岩本・湯淺

◎第78回国民スポーツ大会関東ブロック大会

カヌー競技カヌースプリント 7月7日（日）
山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場

少年男子 K-1

失格 太田 龍義 浦 和 高

少年男子 K-2

7位 グエン チュン 越谷東高 2' 07" 277
中村 俊太

少年男子 C-1

6位 嶋崎祐一郎 浦 和 高 2' 39" 909

様式（記）-3

第37回県民総合スポーツ大会 兼 令和6年度高等学校新人大会 兼
関東高等学校力又ー選手権選抜大会県予選会

競技会委員長				審判部長			
近	藤	智	保	坂	善	彦	

500m

成 績 一 覧 表

2024/8/25
行幸湖力又ー競技場

種目	Deta	第1位 関東	第2位 関東	第3位 関東	第4位 関東	第5位 関東	第6位 関東	第7位 関東	第8位 関東	第9位 関東
K-1	選手名	會田 大晃	町田 慧人	内藤 安紀	田中 志門	今西 圭吾	前田 翔生	唐澤 柊吾	加藤 陽向	上森 結人
	学校名	越谷東高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	大宮北高等学校	浦和高等学校
	Time	2.10.249	2.14.687	2.15.845	2.24.860	2.28.043	2.33.722	2.34.100	2.42.819	2.45.079
C-1	選手名	嶋崎 祐一郎	林 真之介	田中 隆空	古橋 祥太郎	國谷 侑来	佐藤 航太	林 照文	日野 太輝	中村 琉偉
	学校名	浦和高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校
	Time	2.23.359	2.35.279	2.36.278	2.40.797	2.40.943	2.41.704	2.42.837	2.57.837	2.58.978
WK-1	選手名	伊藤 温花	湯淺 理世子	岩本 星那	石田 智菜	川邊 真珠実	吉田 蒼	太田 実花	大野 玖瑠美	加藤 日向
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校
	Time	2.25.039	2.32.631	2.34.311	2.46.975	3.01.334	3.01.711	3.06.694	3.13.033	
K-2	選手名	會田 大晃 田中 志門	町田 慧人 上森 結人	今西 圭吾 加藤 陽向	前田 翔生 田口 雄聖	唐澤 柊吾 橋詰 知青	大塚 誠也 吉下 庸太郎			
	学校名	越谷東高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	浦和高等学校	大宮北高等学校	浦和高等学校			
	Time	2.07.990	2.13.827	2.18.980	2.45.948	2.56.287	2.59.428			
C-2	選手名	林 真之介 林 照文	國谷 侑来 佐藤 航太	嶋崎 祐一郎 田村 悠樹	田中 隆空 日野 太輝	古橋 祥太郎 三宮 健聖	荒井 大翔 江頭 啓太			
	学校名	浦和高等学校	浦和高等学校	浦和高等学校	越谷東高等学校	大宮北高等学校	浦和高等学校			
	Time	2.21.323	2.23.534	2.27.795	2.28.743	3.01.918	4.29.113			
WK-2	選手名	岩本 星那 湯淺 理世子	石田 智菜 加藤 日向	太田 実花 大野 玖瑠美	川邊 真珠実 吉田 蒼	高橋 杏夏 山田 颯希				
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校				
	Time	2.25.362	2.42.688	3.05.268						
K-4	選手名	内藤 安紀 上森 結人	今西 圭吾 加藤 陽向							
	町田 慧人 前田 翔生	唐澤 柊吾 橋詰 知青								
	学校名	浦和高等学校	大宮北高等学校							
	Time	2.03.413	2.10.593							
C-4	選手名	嶋崎 祐一郎 林 真之介	古橋 祥太郎 福島 岳	荒井 大翔 江頭 啓太						
	國谷 侑来 林 照文	中村 琉偉 三宮 健聖	金子 思惟 田村 悠樹							
	学校名	浦和高等学校	大宮北高等学校	浦和高等学校						
	Time	2.12.801	2.31.688	2.48.348						
WK-4	選手名	岩本 星那 石田 智菜	伊藤 温花 太田 実花	川邊 真珠実 山田 颯希						
	湯淺 理世子 加藤 日向	阿部 一葉 大野 玖瑠美	高橋 杏夏 吉田 蒼							
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校	越谷東高等学校						
	Time	2.14.843	2.28.292	2.41.536						

500m(オープン)

WC-1	選手名	川上 絢羽	猪狩 裕奈		
	学校名	越谷東高等学校	越谷東高等学校		
	Time	4.28.566	5.20.231		

学校対抗

男子			女子		
順位	高等学校名	得点	順位	高等学校名	得点
1位	浦和高等学校	101	1位	越谷東高等学校	78
2位	大宮北高等学校	40	2位	大宮北高等学校	0
3位	越谷東高等学校	33			

少年男子 C-2

失格 佐藤 航太 浦和高
國谷 侑来

少年女子 K-1

7位 宮崎 友菜 越谷東高 2' 33" 101

少年女子 K-2

5位 岩本 星那 越谷東高 2' 31" 519
湯淺理世子

◎令和6年度全国高等学校総合体育大会

第40回全国高等学校力又ー選手権大会

8月6日（火）～9日（金）

大分県豊後高田市真玉B＆G海洋センター

男子 K-1 太田 龍義 浦和高

200m 準決勝 9位 47" 520

500m 予選 8位 2' 17" 320

男子 K-2 太田 龍義 浦和高

内藤 安紀

200m 予選 8位 48" 272

500m 準決勝 9位 2' 11" 235

男子 K-4 グエン・岩嵯 越谷東高

菊地・中村

200m 準決勝 8位 48" 626

500m 準決勝 9位 1' 53" 215

男子 C-1 嶋崎祐一郎 浦和高

200m 準決勝 9位 57" 961

500m 準決勝 9位 2' 32" 853

男子 C-2 嶋崎祐一郎 浦和高

内山 遥介

200m 準決勝 9位 52" 975

500m 準決勝 7位 2' 29" 999

男子 C-4	内山・嶋崎 林真・林熙	浦 和 高	3 位	岩本・湯浅 石田・加藤	越谷東高	2' 16" 58
200m	準決勝 7 位	50" 596	6 位	伊藤・阿部 太田・大野	越谷東高	2' 32" 26
500m	準決勝 失格		7 位	川邊・高橋 山田・吉田	越谷東高	2' 32" 31
女子 K-1	伊藤 温花	越谷東高	女子 C-1 (オープン種目)			
200m	準決勝 7 位	57" 290	7 位	猪狩 裕奈	越谷東高	5' 48" 18
500m	準決勝 8 位	2' 30" 818				
女子 K-2	宮崎 友菜 橋本 心花	越谷東高				
200m	準決勝 5 位	54" 473				
500m	準決勝 9 位	2' 22" 961				
女子 K-4	宮崎・橋本 橋本・伊藤	越谷東高				
200m	準決勝 6 位	48" 865				
500m	準決勝 6 位	2' 05" 881				

◎関東高等学校カヌー選手権選抜大会

9月14日(土)～15日(日)

山梨県富士河口湖町精進湖カヌー競技場

男子 K-2						
7 位	會田 大晟 田中 志門	越谷東高	1' 04" 75			
男子 K-4						
5 位	内藤・町田 上森・前田	浦 和 高	1' 59" 27			
7 位	今西・唐澤 加藤・橋詰	大宮北高	2' 22" 00			
男子 C-2						
5 位	國谷 侑来 佐藤 航太	浦 和 高	2' 25" 97			
7 位	林 真之介 林 熙文	浦 和 高	2' 28" 19			
男子 C-4						
5 位	嶋崎・國谷 林真・林熙	浦 和 高	2' 20" 72			
7 位	古橋・中村 三宮・福島	大宮北高	2' 42" 47			
8 位	田村・金子 荒井・江頭	浦 和 高	2' 47" 40			
女子 K-2						
9 位	岩本 星那 湯浅理世子	越谷東高	2' 31" 59			
女子 K-4						



今年度を振り返って

稲 津 知 子

今年度予定されておりましたなぎなた専門部の諸行事は、県高体連、県なぎなた連盟をはじめ関係者各位の多大なるご協力により、無事終了することができました。この場をお借りして深く感謝とお礼を申し上げます。

今年度は、昨年度末の全国選抜大会において団体5位入賞の埼玉栄高校を中心に、各校がしのぎを削り、各大会でよい結果を残しました。

関東大会では埼玉栄高校とともに大宮開成高校も団体で3位入賞という快挙を遂げました。また、個人では鈴木志穂選手（埼玉栄）が念願の優勝を獲得しました。演技競技では埼玉栄高校の2チームが3位入賞を遂げることができました。

続くインターハイでは、波に乗った鈴木選手を中心に埼玉栄高校が団結力を高め、団体5位に入賞しました。

新人大会では、鈴木選手を引き継いだ豊田ひなた選手を中心に埼玉栄高校の選手が埼玉県勢をリードする形になりました。

豊田選手、鈴木選手は国スポ「SAGA2024」でも演技競技で5位入賞しています。

部活動としては4校で小規模な専門部ですが、埼玉県なぎなた連盟の協力のもと、強化練習会では、埼玉県の高校生が集まって合同稽古を行い、生徒同士も交流を深め切磋琢磨しています。どの学校も部員の減少傾向は顕著で、部員獲得が大きな課題となっています。

今後も各先生方のご協力をいただきながら、さらなるレベルアップを目指してまいります。引き続きご指導よろしくお願いいたします。

専門部長



遠 井 学
(浦和東高等学校長)

専門委員長



稲 津 知 子
(浦和東高等学校)

令和6年度の大会結果

【県内大会】

関東大会 県予選

4月24日（月）・23日（火） 埼玉県立武道館

団体

- 第1位 埼玉栄高等学校
- 第2位 大宮開成高等学校
- 第3位 浦和東高等学校

女子個人

- 第1位 鈴木 志穂（埼玉栄高等学校）
- 第2位 豊田ひなた（埼玉栄高等学校）
- 第3位 井原 朱里（埼玉栄高等学校）

演技

- 第1位 豊田ひなた・鈴木 志穂（埼玉栄高等学校）
- 第2位 鶴田 千瑛・堀 未紗央（埼玉栄高等学校）
- 第3位 原田花乃子・井原 朱里（埼玉栄高等学校）

男子個人

- 第1位 佐藤幸太郎（大宮開成高等学校）
- 第2位 相澤 直生（埼玉栄高等学校）
- 第3位 平川諒太郎（埼玉栄高等学校）

全国高校総体 県予選

6月12日（水）県立武道館

団体

- 第1位 埼玉栄高等学校
- 第2位 大宮開成高等学校
- 第3位 浦和東高等学校

女子個人

- 第1位 鈴木 志穂（埼玉栄高等学校）
- 第2位 豊田ひなた（埼玉栄高等学校）
- 第3位 佐々木美緒（大宮開成高等学校）

演技

- 第1位 豊田ひなた・鈴木 志穂（埼玉栄高等学校）
第2位 鶴田 千瑛・堀 未紗央（埼玉栄高等学校）
第3位 佐々木美緒・大塚 沙紀（大宮開成高等学校）

男子個人

- 第1位 佐藤幸太郎（大宮開成高等学校）
第2位 相澤 直生（埼玉栄高等学校）
第3位 小久保怜士（狭山ヶ丘高等学校）

新人大会 兼 全国選抜大会予選

11月13日（水） 大宮武道館

団体

- 第1位 埼玉栄高等学校
第2位 浦和東高等学校
第3位 大宮開成高等学校

女子個人

- 第1位 豊田ひなた（埼玉栄高等学校）
第2位 高橋 歩花（埼玉栄高等学校）
第3位 成澤 花奈（埼玉栄高等学校）

男子個人

- 第1位 佐藤幸太郎（大宮開成高等学校）
第2位 相澤 直生（埼玉栄高等学校）
第3位 平川諒太郎（埼玉栄高等学校）

演技

- 第1位 鶴田 千瑛・豊田ひなた（埼玉栄高等学校）
第2位 成澤 花奈・堀 未紗央（埼玉栄高等学校）
第3位 山口由衣花・小泉 とわ（埼玉栄高等学校）

【県外記録】

令和5年度全国高等学校なぎなた選抜大会

3月23日（土）24日（日）

兵庫県・伊丹市立伊丹スポーツセンター体育館

団体

- 第5位 埼玉栄高等学校

関東高等学校なぎなた競技大会

6月1日（土）2日（日）

群馬県・高崎アリーナ

団体

- 第3位 埼玉栄高等学校
第3位 大宮開成高等学校

個人

- 優勝 鈴木 志穂（埼玉栄高等学校）

演技

- 第3位 豊田ひなた・鈴木 志穂（埼玉栄高等学校）
第3位 鶴田 千瑛・堀 未紗央（埼玉栄高等学校）

男子個人（オープン）

- ベスト8 相澤 直生（埼玉栄高等学校）

全国高校総体

7月26日（金）～29日（月）

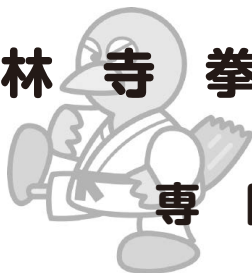
大分県 レゾナック武道スポーツセンター

団体

- 第5位 埼玉栄高等学校

少林寺拳法

少林寺拳法



専門部

東部支部専門委員長

中 里 陽 一
(越ヶ谷高等学校)

南部支部専門委員長

飯 野 直 道
(いずみ高等学校)

専門部長



青 木 香
(狭山清陵高等学校長)

専門委員長



雨 宮 義 一
(狭山清陵高等学校)

西部支部専門委員長

前 原 隆 行
(和光国際高等学校)

北部支部専門委員長

原 淳 一
(深谷第一高等学校)

令和6年度を振り返って

委員長 雨宮 義一

1：専門部概況

今年度から新しい専門部長として狭山清陵高等学校の青木香校長先生が就任されました。雨宮は専門委員長2年目となりました。昨年5月に新型コロナウイルスの感染症法上の位置づけが「5類」に移行してから、専門部の活動もコロナ禍前に戻る取り組みを続け、今年度はようやく通常活動に戻ることができました。しかし、近年の課題にもなっている夏場等の熱中症対策では、エアコン設備のある会場探しや、設備のない会場での換気等の工夫による対策で苦労をしました。今後も特に夏場は猛暑日が予想されるので、限られた予算の中での有効な対策が大きな課題となります。

今年度も埼玉県少林寺拳法連盟の方々や専門部の先生方に助けられ1年間運営を行ってまいりました。

2：令和6年度インターハイ

今年度も減少傾向にある部員数の確保に努めながら、埼玉県少林寺拳法連盟主催の特別練習会や大学生との合同練習に参加させて頂いたり、県内高校の合同昇級試験、合同練習会等を実施して強化を図ってきました。

インターハイ県1次予選兼関東大会県予選は4月に行われました。男子に関しては、強豪校の川越東高校が団体演武で優勝、組演武で準優勝となるなど男子総合優勝を果たしました。その他では組演武で小川高校の飯野選手、小松崎選手組が優勝、単独演武では和光国際高校の長峯選手が2年生ながら優勝するなど奮闘しました。

一方女子に関しては、和光国際高校が団体演武、単独演武、組演武の全種目で優勝するなど他校を圧倒し、女子総合優勝を果たしました。その他では、組演武で小川

高校の浅見選手、新井選手組が、単独演武では越ヶ谷高校の阿武選手が惜しくも2位となるなど健闘しました。

6月に行われた関東大会では、男子に関しては団体演武で川越東高校が3位、単独演武で和光国際高校の武内選手が3位、小川高校野澤選手は2年生ながら4位となり善戦しました。

一方女子は、昨年度、越ヶ谷高校の団体演武6位が最上位でしたが、今年度は和光国際高校が県大会での勢いそのままに躍進しました。組演武で熊木選手、名田選手組が優勝、太田選手、澤田選手組が5位、単独演武で坂巻選手が4位、横井選手が5位、団体演武では準優勝するなど活躍し、和光国際高校では関東大会2回目となる女子総合優勝を果たしました。

同じく6月に行われたインターハイ県2次予選は小川高校が活躍しました。男子組演武の飯野選手、小松崎選手組が1次予選に引き続き優勝、女子組演武は浅見選手、新井選手組が強豪の和光国際高校勢に競り勝ち初優勝、男子単独演武の野澤選手が2年生ながら準優勝するなど、インターハイ進出を3組勝ち取りました。男子強豪校の川越東高校は光森主将を中心として団体演武で優勝、組演武で山崎選手、粕谷選手組が準優勝するなどインターハイ進出を2組勝ち取りました。その他では、男子単独演武で越ヶ谷高校の海老澤選手が初優勝しました。女子では強豪校の和光国際高校が団体演武で優勝、単独演武で川田選手が1次予選に引き続き優勝、坂巻選手が準優勝、組演武では関東大会優勝の熊木選手、名田選手組を上回った多田選手、千葉選手組が準優勝でインターハイ進出を4組勝ち取りました。

北部九州インターハイ(佐賀)では、和光国際高校が埼玉県勢初的女子団体演武で全国優勝を果たしました。

昨年度の全国選抜大会と、今年度の関東大会では惜しくも準優勝に終わっていたため、このインターハイにかける意気込みは並々ならぬものがあったことと思います。

顧問関係者の皆さんの日々のサポートや、外部指導者で少林寺拳法世界連合（WSKO）名誉指導員の大野木憲三先生のご指導頂き、練習を積み重ねた成果がやっと現れたかたちとなりました。また、女子単独演武では川田選手が4位という好成績を収めました

男子では男子団体演武で川越東高校が6位入賞を果たしました。出場した選手は、各々よく頑張り、全力を尽くして演武をしてくれました。

3：全国選抜大会、令和7年度インターハイにむけて代替わりが行われ、各校新たな布陣で臨んだ11月の県新人大会。男子は常勝校の川越東高校が3種目で優勝し、男子総合優勝を果たしました。女子は他校を引き離したかたちで4種目で優勝した和光国際高校が総合優勝しました。男女とも、他校も力をつけており、春とは明らかに違う、レベルアップした演武を見ることが出来ました。

12月の関東選抜大会は千葉県で行われましたが、インフルエンザ等の感染症の影響で埼玉県勢は多くの選手が出場辞退となってしまいました。結果としては、川越東高校が4種目で3位以内に、和光国際高校と小川高校がそれぞれ2種目で3位以内に入り、埼玉県勢は23組が3月に行われる全国選抜大会へと駒を進めることとなりました。そして令和7年度広島県で行われるインターハイにむけて、更なる向上を目指して努力していきます。

最後に、埼玉県内高等学校にて初めて少林寺拳法部が誕生した昭和57年設立の山村女子高校（現山村学園）以降、組織整備の中心になりご尽力いただき、平成8年に念願の埼玉県高体連加盟の認可を受ける少林寺拳法専門部の礎を多大なご尽力を頂いた、城北埼玉高等学校教諭、坂上宣久先生が今年度で御勇退されます。長年に渡り有難うございました。

令和6年度大会結果

【令和6年度関東大会予選】

4月28日（日） [会場 小川高校]

男子組演武				女子組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	小川高校	飯野 龍海	小松崎 翔太	1位	和光国際	熊木 咲	名田 珠希
2位	川越東高	光森 有吾	石藤 太一	2位	小川高校	浅見 桃香	新井 杏佳
3位	城北埼玉	中島 慧	三浦 龍	3位	和光国際	太田 菜結	澤田 明果
4位	川越東高	粕谷 叶和	山崎 晴登	4位	和光国際	多田 梓	千葉 優莉香
5位	城北埼玉	山本 啓斗	笠松 和樹	5位	越ヶ谷高	三浦 咲菜	吉武 千耀
6位	川越東高	藤原 圭汰	矢野 陽大	6位	和光国際	藤田 渚	山口 詩絵

男子単独演武		
順位	学校	氏名
1位	和光国際	長峯 魁児
2位	越ヶ谷高	海老澤 賢
3位	川越東高	熊谷 惟吹
4位	和光国際	竹内 友維
5位	川越東高	野崎 公一朗
6位	小川高校	野澤 亮

女子単独演武		
順位	学校	氏名
1位	和光国際	川田 磨凜
2位	越ヶ谷高	阿武 弥里
3位	和光国際	坂巻 杏奈
4位	和光国際	菊池 真帆
5位	和光国際	上原 弓奈
6位	和光国際	横井 咲乃

男子団体演武	
順位	学校名
1位	川越東高
2位	城北埼玉
3位	いずみ高

女子団体演武	
順位	学校名
1位	和光国際
2位	越ヶ谷高
3位	小川高校

組演武、単独演武は6位までは関東大会出場

団体演武は3位までは関東大会出場

【令和6年度第55回関東高等学校少林寺拳法大会】

6月1日（土）～6月2日（日） [会場 シンコースポーツ寒川アリーナ（神奈川県）]

男子組演武				女子組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
6位	川越東	光森 有吾	石藤 太一	1位	和光国際	熊木 咲	名田 珠希
7位	小川	飯野 龍海	小松崎 翔太	5位	和光国際	太田 菜結	澤田 明果
				7位	小川	浅見 桃香	新井 杏佳

男子単独演武		
順位	学校	氏名
3位	和光国際	竹内 友維
4位	小川	野澤 亮
6位	越ヶ谷	海老澤 賢
8位	和光国際	長峯 魁児

女子単独演武		
順位	学校	氏名
4位	和光国際	坂巻 杏奈
5位	和光国際	横井 咲乃
8位	和光国際	川田 磨凜

男子団体演武	
順位	学校名
3位	川越東

女子団体演武	
順位	学校名
2位	和光国際
8位	越ヶ谷

【令和6年度インターハイ少林寺拳法競技埼玉県予選大会】

6月16日(日) [会場 狭山清陵高校]

男子組演武				女子組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	小川	飯野 龍海	小松崎 翔太	1位	小川	浅見 桃香	新井 杏佳
2位	川越東	山崎 晴登	粕谷 叶和	2位	和光国際	多田 梓	千葉 優莉香
3位	川越東	光森 有吾	石藤 太一	3位	和光国際	熊木 咲	名田 珠希

男子単独演武		
順位	学校	氏名
1位	越ヶ谷	海老澤 賢
2位	小川	野澤 亮
3位	和光国際	竹内 友維

女子単独演武		
順位	学校	氏名
1位	和光国際	川田 磨凜
2位	和光国際	坂巻 杏奈
3位	和光国際	菊池 真帆

男子団体演武	
順位	学校名
1位	川越東
2位	城北埼玉
3位	いずみ

女子団体演武	
順位	学校名
1位	和光国際
2位	越ヶ谷
3位	小川

組演武、単独演武は2位まではインターハイ出場

団体演武は1位がインターハイ出場

【令和6年度北部九州総体 少林寺拳法競技大会】

7月25日(木)～7月28日(日) [会場 SAGAサンライズパーク(佐賀県)]

男子団体演武	
順位	学校名
6位	川越東

女子単独演武		
順位	学校	氏名
4位	和光国際	川田 磨凜

女子団体演武	
順位	学校名
1位	和光国際

【令和6年度埼玉県高等学校少林寺拳法新人大会】

11月24日(日) [会場 いずみ高校]

男子規定組演武				女子規定組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	川越東高	金子 晴	福井 悠矢	1位	越ヶ谷	柏ななみ	戸田 瑠妃
2位	小川高校	栗島 冬羽	中後 蓮貴	2位	和光国際	代田 百恵	中根千奈莉
3位	小川高校	後藤 琉生	田中 友也	3位	和光国際	大城 ゆい	横井愛花

男子規定単独演武		
順位	学校	氏名
1位	川越東高	渡邊 渚葵
2位	越ヶ谷高	山本 桜介
3位	川越東高	大木 拓人

女子規定単独演武		
順位	学校	氏名
1位	和光国際	阿志賀 奏
2位	和光国際	吉川 未来
3位	和光国際	長嶺 沙和

男子自由組演武				女子自由組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
1位	小川高校	新家谷 煌	野澤 亮	1位	和光国際	藤田 渚	山口 誌絵
2位	川越東高	矢野 陽大	中村 真也	2位	小川	岡野 愛莉	齊藤 美桜
3位	川越東高	藤原 圭汰	生沢 慶吾	3位	越ヶ谷	三浦 咲菜	吉武 千耀

男子自由単独演武		
順位	学校	氏名
1 位	城北埼玉	三浦 龍
2 位	和光国際	長峯 魁児
3 位	深谷第一	高野 聡大

女子自由単独演武		
順位	学校	氏名
1 位	和光国際	高橋 麻希
2 位	和光国際	上原 弓奈
3 位	小川高校	山尾 亜音

男子団体演武	
順位	学校名
1 位	川越東
2 位	いずみ

女子団体演武	
順位	学校名
1 位	和光国際
2 位	越ヶ谷

組演武、単独演武は 1 位が全国選抜へ、3 位までは関東選抜への出場権を獲得した。

団体演武は 1 位が全国選抜へ、2 位までが関東選抜への出場を獲得した。

【令和6年度第27回関東高等学校少林寺拳法選抜大会】

1 2 月 2 2 日（日） [会場 千葉県総合スポーツセンター武道館（千葉県）]

男子規定組演武				女子規定組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
2 位	小川高校	後藤 琉生	田中 友也	8 位	和光国際	大城 ゆい	横井 愛花
3 位	川越東高	金子 晴	福井 悠矢				

男子規定単独演武		
順位	学校	氏名
2 位	川越東高	渡邊 渚葵
3 位	川越東高	大木 拓人

女子規定単独演武		
順位	学校	氏名
5 位	和光国際	吉川 未来
8 位	和光国際	長嶺 沙和

男子自由組演武				女子自由組演武			
順位	学校	氏名	氏名	順位	学校	氏名	氏名
4 位	川越東高	矢野 陽大	中村 真也	3 位	小川高校	岡野 愛莉	齊藤 美桜
6 位	小川高校	新家谷 煌	野澤 亮				

男子自由単独演武		
順位	学校	氏名
3 位	和光国際	長峯 魁児

女子自由単独演武		
順位	学校	氏名
3 位	和光国際	上原 弓奈
8 位	小川高校	山尾 亜音

男子団体演武	
順位	学校名
2 位	川越東

夢が叶った日

埼玉県立和光国際高等学校
少林寺拳法部 名田 珠希

昨年の春、香川県で行われた全国高等学校少林寺拳法選抜大会では、女子団体演武の部準優勝という結果で、あと一步、優勝に届きませんでした。点数が表示された瞬間、悔しさと涙が溢れてきました。しかし、準優勝という結果は私たちに身を裂くような悔しさを与えたと共に、どこか夢心地のまま目指していた「日本一」という目標が、決して夢物語ではないことを見せてくれました。「インターハイでは必ず、日本一になろう。」その日の夜、メンバー全員で集まって、そう約束しました。それぞれが演武に足りなかったところや改善点を出し合い、どんな演武を目指すのか話し合い、ときにぶつかり合い、今まで以上に本気で修練に励みました。目標を常に意識し、演武に対する挑戦を続けたことが私達の演武をより成長させたと思います。

そして迎えた夏の佐賀インターハイ。さあ次が出番だということなのに、体が震えて上手く動きませんでした。最後の大会だという実感が湧いてきて、今までにないほど緊張してしまいました。「和光国際高校！」と主審の声、リーダーの気迫が籠った返事を合図に、コートへ踏み出しました。瞬間、応援の声が会場へ響きました。仲間、家族、先輩、先生、ライバル、今この瞬間まで支えてくれた人たちの存在に気づいたとき、いつの間にか震えは止まって、指の先まで力が溢れていました。その日、私達は悲願の優勝を果たし、団体を組んだ日からの「日本一」という目標を叶えました。

このような「日本一」という素晴らしい結果を残せたのは私たちだけの力ではありません。ともに修練を重ねてきた仲間、切磋琢磨し合った好敵手達、技術を繋いでくださった先輩方、支えてくださった先生方、応援してくれた家族、すべての存在があったからこそ弛まぬ努力を続けることができました。本当に感謝でいっぱいです。ありがとうございました。仲間と努力して、泣いて、笑った日々は何にも代えがたい喜びに満ち溢れていました。本気で努力し続けた最高の3年間を、忘れることはありません。



ダンス



副委員長 嶋田 敦子
(西武学園文理高等学校)

年間のまとめと抱負

専門委員長 津坂 美和子

平成12年に県高体連に設置が認められ四半世紀が過ぎようとしています。先輩方が築き上げてきたダンス専門部の委員長を今年度から引き継ぎました。私が新人の頃、右も左も分からず、先輩方に教わりながらダンス専門部の一員として、常任委員として無我夢中で行って来ました。先輩方への恩返しとこれからを担う生徒たちの成長に少しでも尽力することが出来たらと思っています。

私が高校生の頃は、ダンスは、授業の中の女子が行うダンスでしかなかった時代でした。私は東部地区出身ですが、東部地区では各校代表チームのダンス発表会が年に1回行われていました。残念ながら私は代表に選ばれず参加できませんでしたが、高校の活動でダンス発表ができる場があることは素敵なことだと思っていました。高校にダンスができる環境があればどんなに充実した高校生活が送れるのだろうと思いながら高校を卒業しました。高校の教諭になり、ダンス部が活動している学校があること、ダンス専門部立ち上がることを知り、高校時代の思いが蘇りました。

今現在、ダンス部顧問として二十数年が経ちますが、ダンス専門部に携わり生徒たちの輝く姿を見て、ダンス専門部を築きあげてきた先輩方への恩返しと、これからを担う生徒たちの成長のために、少しでも尽力することが出来たらと思っています。

ダンスは、色々なジャンルがあり、内容によっては派手、華やか、うるさい、楽しいなど、人それぞれの感覚があると思いますが、どんなジャンルのダンスでも多くの競技に欠かせない体幹や筋力、持久力と言った基礎体力が欠かせないものです。各団体、華やかな発表の裏に、基礎体力のための過酷なトレーニングも行い、弛まぬ努力をしています。作品づくりのプロセスには様々な葛藤や選択があり、涙なしでは進められない局面もあります。

専門部長



榎本 克哉
(大妻嵐山高等学校長)

専門委員長



津坂 美和子
(大妻嵐山高等学校)

副委員長 稲垣 夏
(大宮商業高等学校)

その中でダンスの技術や演出効果を学ぶばかりではなく、人間的な成長も必ずあります。ダンスは、文化的・芸術性も兼ね備えた芸術スポーツなのです。

ダンス専門部に携わっている顧問は、ダンス専門の先生もいる中、ダンスとは無縁だった先生方も沢山います。それでもダンス部員である生徒たちを見捨てず、表現する場を支えてくれる先生方とこれからも共にダンス専門部の活動を支えていけたらと思います。専門部として、初心を忘れることなく、多岐にわたるダンスが一同に活躍できる環境を整えていきたい。そして、今後も様々な社会的事象に対応すべく一同が協力し、生徒たちの貴重な作品発表の場を整えていくことが使命と考えています。

〇令和6年度学校総合体育大会 第27回埼玉県高等学校ダンス発表会・第24回ダンスコンクール兼 第36回全日本高校大学ダンスコンクール県予選会

創作コンクール部門の結果と参加校、参加作品は表1の通りである。最優秀賞は本庄第一高等学校『万事高野豆腐』だった。全国大会では準入賞を受賞した。今大会のコンクール出場校はそれぞれ独自の作品を創作し、入賞を目指し懸命に取り組む姿がうかがえた。創作ダンスの永遠のテーマである「思いを伝える」というダンスの原点を押さえ、安易な動きに流れず、作品にふさわしい動きを見つける弛まぬ努力が大切である。部員同士で話し合い、顧問と協力しながら時間をかけて創り上げた作品であることが、その発表を通して表現されており、観客の心に響いていた。本県は県代表以外の学校も全国大会へオープン参加しており、県代表の本庄第一、西武学園文理、大妻嵐山、秋草学園が入選、切磋琢磨し県全体のダンス部レベルアップを図っていきたい。

〇令和6年度埼玉県高等学校ダンス新人合同発表会

午前・午後に各5部門、計10部門、2部開催としてより多くの生徒が参加できるようにした。2時間の講習の成果を発表しあう大会で、年々質の高い大会になってい

る。生徒同士がお互いにいい刺激となり、有意義な大会となった。参加状況は表2に、講師の方は以下の通りである。(ほとんどの講師の方がダンス専門部に加盟している高校の卒業生であり、大会等で活躍していた。)

- 1) ジャズダンス 指導：佐藤 萌
- 2) ヒップホップ 指導：中野 凜香 中村 里奈
西岡 瑞希 小林 隼大
- 3) ロック 指導：駒崎 光 大山 瞭
- 4) 創作ダンス 指導：大川 采恵
- 5) リーダー育成 指導：竹内 春香

令和6年度学校総合体育大会 埼玉県高等学校第24回ダンスコンクール

○最優秀賞 「万事高野豆腐」
本庄第一高等学校



○優秀賞 「重荷を負うて遠き道に行く」
—その先に待っている景色を信じて—
西武学園文理高等学校



○特別賞 「せかいでさいしょにズボンをはいた女の子」
大妻嵐山高等学校



○特別賞 「え避けぬ視～籠の中の私たち～」
栄北高等学校



新人合同発表会



指導者講習会



表1 令和6年度学校総合体育大会第27回埼玉県高等学校ダンス発表会・第24回ダンスコンクール
兼 第36回全日本高校・大学ダンスフェスティバル県予選会 結果

- 1 日時 令和6年5月9日(木)〈開場〉13:00 〈開演〉13:30
 2 会場 さいたま市文化センター大ホール
 3 参加校数 30校(コンクール作品12作品 参加発表作品33作品)
 4 コンクールの部審査結果
 最優秀賞 作品名「万事高野豆腐」 本庄第一高等学校
 優秀賞 作品名「重荷を負って遠き道を行くーその先に待っている景色を信じてー」 西武学園文理高等学校
 特別賞 作品名「せかいでさいしょにズボンをはいた女の子」 大妻嵐山高等学校
 特別賞 作品名「え避らぬ視～籠の中の私たち～」 栄北高等学校

5 参加校並びに出品作品

【コンクール部門】

	学校名	作品名	人数
1	秋草学園高校	ファインダー	13
2	大宮商業高校	大切なモノって ～映画「プーと大人になった僕」より～	7
3	大妻嵐山高校	せかいでさいしょにズボンをはいた女の子	7
4	栄北高校	え避らぬ視～籠の中の私たち～	15
5	本庄東高校	重なる 散る にじむ 進む ～4から∞～	2
6	本庄第一高校	万事高野豆腐	24
7	越ヶ谷高校	それでも蝶は舞う	6
8	上尾南高校	這い・拳がる	24
9	芸術総合高校	In Spiral ～抗えない流れ～	10
10	埼玉栄高校	大切なものは目に見えない	26
11	西武学園文理高校	「重荷を負って遠き道を行くーその先に待っている景色を信じてー」	10
12	朝霞西高校	恒星	16
コンクール計			160

【参加発表部門】

	学校名	作品名	人数
1	草加西高校	BFF	30
2	熊谷女子高校	I'm the Princess	17
3	秀明栄光高校	Hair spray	10
4	桶川高校	月鬣獣	24
5	浦和商業高校	挑戦	31
6	岩槻北稜高校	The spring of life	6
7	山村国際高校	CARMEN	6
8	坂戸高校	Mela!Mela!～ぷりーもいんざわーど～	23
9	所沢高校	BEAT	23
10	大宮高校	Smooth Criminal	28
11	川口市立高校	LOSER	43
12	山村学園高校	稲荷	11
13	武南高校	これだけは	60
14	蕨高校	終夜	16
15	聖望学園高校	能動	25
16	伊奈学園高校	花	49
17	花咲徳栄高校	Show time	21
18	川越西高校	変わり咲き	28
19	大宮東高校	バービィー	16
20	大妻嵐山高校	We are Jizo	7
21	栄北高校	剥	15
22	本庄第一高校	The King of Rock'n roll	29
23	越ヶ谷高校	月下美人	18
24	上尾南高校	ENDLESS	24
25	芸術総合高校	逍遥自在	10
26	埼玉栄高校	美学	35
27	西武学園文理高校	Gonna Be a Good Day	10
28	朝霞西高校	リメンバー	23
参加発表 計			638

表2 令和6年度埼玉県高等学校ダンス新人合同発表会

- 1 日 時 令和6年12月21日（土）9:30～16:30
 2 会 場 県立スポーツ総合センター
 3 参加校数 33校
 4 内 容 各分野の内容と参加人数は、以下の表の通り

	学校名		1			2			3			4			5			合計			
			ジャズダンス			ヒップホップ			ロック			創作ダンス			リーダー育成						
			男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	男	女	合計	
東 部	1	越ヶ谷	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	2	草加西	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	3	草加東	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1	1	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	1	8	9	
	4	花咲徳栄	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
西 部	5	秋草学園	AM PM	1 1	1 1		2 1	2 1		1 2	1 2		1 1	1 1		1 1	1 1	0	11	11	
	6	朝霞西	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	7	大妻嵐山	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 2	1 2		1 1	1 1	0	10	10	
	8	川越西	AM PM	1 0	1 1	1	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 0		1 1	1 0	2	5	7	
	9	川越南	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	10	芸術総合	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	11	坂戸	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	12	西武文理	AM PM	2 1	2 1	1	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	1	9	10	
	13	聖望学園	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	14	所沢	AM PM	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	2	7	9	
	15	山村国際	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1	1	1 1	1 1		2 1	2 1		1 1	1 1	1	9	10	
	16	農大三高	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
南 部	17	上尾南	AM PM	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1			0 0		1 1	1 1	3	4	7	
	18	伊奈学園総合	AM PM		0 0			0 0			0 0			0 0		1 1	1 1	0	1	1	
	19	岩槻北陵	AM PM		0 1		1 1	1 1			0 1			0 1		1 1	1 1	0	6	6	
	20	浦和明の星女子	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	21	浦和商业	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	22	大宮	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	23	大宮商業	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	0 0		1 1	1 1		1 1	1 1	0	8	8	
	24	桶川	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1	1	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	2	7	9	
	25	川口市立	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1	1	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	3	6	9	
	26	埼玉栄	AM PM	1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1		1 1	1 1	1		1 1	3	6	9	
	27	栄北	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	28	秀明英光	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1	1	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	1	8	9	
	29	蕨	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1	1	1 1	1 1	1	1 1	1 1		1 1	1 1	2	7	9	
北 部	30	熊谷女子	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	31	熊谷西	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	32	本庄第一	AM PM	1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1		1 1	1 1	0	9	9	
	33	本庄東	AM PM		0 1			0 1		1 1	1 0		1 1	1 0		1 1	1 0	0	5	5	
合計				1	61	62	6	58	64	12	50	62	1	60	61	1	32	33	21	261	282

ライフル射撃

ライフル射撃 専門部

令和6年度をふりかえって

委員長 松田信義

本年度は、3月の全国選抜大会を残し、すべての予定を恙なく終了することができた。コロナ禍で活動が自粛された日々を懐かしく思うとともに、普通に活動できることに喜びを感じた一年であった。

6月の関東高校大会は、本県主催で埼玉県の高萩町（高萩射撃場）において開催された。個人的には、日々の学校業務に忙殺されながらの準備となり辛かった印象が残っているが、大会としては多くの先生方の支援により順調に運営できたことに安堵している。学校対抗戦では、栄北高校が男子A R（エア・ライフル）団体戦、女子A R団体戦で2種目優勝を果たした。これに国際学院高校が2種目とも準優勝と続き、A R種目の埼玉勢の強さを示すことができた。また、B R（ビームライフル）団体戦においても、栄北高校が男女とも準優勝、国際学院高校の女子が3位入賞を果たすなど、その力を示すことができた。さらに個人戦では、男子B Rで優勝した深見蒼空（国際学院）を含め、3校で20名の選手が入賞を果たした。選手たちは地元開催ということもあり、会場準備だけではなく、試合の役員として奔走する4日間となった。その選手たちが日頃の練習の成果を発揮し、大会に花を添える成績を残してくれたことに心から感謝したい。ちなみに、今大会の会場である高萩射撃場は、空調やバリアフリーの未設置など、大きな問題を抱えた施設でもある。しかし、東日本では最大の射撃場で、私たちにとってはこれまで多くのドラマを生んできた聖地である。維持することが難しい施設と揶揄する人もいるが、有用な施設として存続できるよう、まずは空調を設置することを強く希望したい。空調さえあれば全国選手権など規模の大きい大会を誘致することが可能となり、射場の利用率と収益を向上させることができる。熱中症で亡くなる可能性のあることを認識していただければ、優先順位は高くなるはずである。

7月下旬、全国選手権が例年通り、広島県安芸太田町

専門部長



大野博之
(国際学院高等学校長)

専門委員長



松田信義
(栄北高等学校)

（つつがライフル射撃場）で開催された。今大会も熱中症対策を優先課題と考え、コロナ禍と同様に弾数を60発から40発に減らし、団体戦と個人戦を兼ねることで時間を短縮する形での実施となった。大会会場のつつがライフル射撃場は、本県の高萩射撃場と同様に空調が設置されていないため、選手は厳しい暑さの中、緊張と戦いながら厚手の射撃コートを着て射撃しなければならない。想像するなら、「サウナの中で1時間近く静止する」感じだろうか。毎年同じようなことを述べているが、近年の温暖化で猛暑、酷暑などが常態化しつつあるため、大きな事故がある前に抜本的な対策を考えていきたい。さて、試合結果としては、健闘するも予想よりは悪かった。私が今大会で最も注目していたのは、瀬川桜、入江瑞枝という強力な二人を擁した国際学院高校の女子A R団体であった。とくに瀬川桜は、県予選で日本のトップ選手と同等の高得点を撃ち、優勝への気運が上がっていた。しかし、チームとしては瀬川が奮闘するも入江の調子が上がりず5位入賞に終わってしまった。私が入江瑞枝と初めて会ったのは、栄北高校で開催したプラチナキッズ対象の体験教室であった。その後、土日などに栄北高校の高校生と練習を積み、中学からは国際学院の選手としてこれまで励んできた。本来の力が発揮できなかったことに対して悔しさが残ったと思うが、瀬川同様に日本のトップを目指せる逸材である。ここで優勝できなかったことを糧として成長する姿を見せて欲しいと切に思う。もう一つ私が注目していたのが、西武文理高校の女子B R団体チームの試合であった。近年、顧問の交代等でチームの育成に苦勞していたが、B R種目に専念することで競技力を向上させてきた。正直、県予選で西武文理高校が優勝し、代表権を獲得するとは考えていなかったが、これまでの悔しさを糧に選手たちが躍動して勝利を手にした。この勢いで全国でも躍動するかと注目していたが、全国では暑さや緊張、経験のなさにより14位に沈んでしまった。しかし、残念とは思わない方がいい。実は3名とも2年生であり、来年に向けて挑戦して欲しい。今大会で最も成績を残したのは、栄北高校の男子チームである。学校対抗戦において、男子B R団体が2連覇、男子

A R 団体が準優勝に輝いた。栄北高校としては、14度目の種目別団体優勝となった。私としては、男子 A R は勝てるが男子 B R は入賞争いかと感じていたので、蓋を開けてビックリという感じである。とてもスポーツマンに見えない3名であるが、黙々と自分の仕事を果たして日本一の栄冠を手にした。華やかなことはできなくても、何事も諦めずコツコツやること、協力して励むことが大切であることを改めて認識させられた。田口歩武、白石惺也、田中歩の3名に心から賛辞を送りたい。なお、個人戦では5名の選手が入賞を果たした。

今年度もライフルの全国選手権と兼ねて全日本高校ピストル大会が開催された。国際学院高校の神谷康成が A P（エアピストル）で準優勝、栄北高校の横田大和が A P（エアピストル）と B P（チームピストル）の2種目で5位入賞、同校の一瀬蒼大が A P で7位入賞と奮闘してみせた。今後、ピストル選手が増加することも予想される。そのため、今後も大会を継続し、ピストル選手の夢の舞台となることを期待したい。この二つの全国大会をふり返り、予想よりも苦戦はしたが、関東大会同様に埼玉県の強さを示せた大会であったと総括したい。

11月下旬、関東選抜大会が群馬県主催で長瀬射撃場で開催された。国際学院高校の男子 A R では、山岸直人、大川蓮、半谷悠の3名が全国選抜の出場権を獲得した。一方、県予選一位で J O C の B R 優勝者である栄北高校の田中歩が最下位となった。射撃は難しい競技だ。この前まで一番強かった選手でも、歯車が狂うと最下位になる。だから面白いのかもしれない。男子 B R では布施海翔（栄北）、女子 B R では神田舞香（西武文理）、男子 B P では一瀬蒼大（栄北）、女子 B P では平沢美織（栄北）が優勝した。順調に来年度の戦力が育っているようである。今後の成長に期待したい。

前述した大会以外にも、J O C ジュニアオリンピックカップ、国民体育大会等の国内大会でも埼玉の選手が躍動した。また、12月にシンガポールで開催された国際大会、東アジアユースエアガンの日本代表として、栄北高校の横田大和が日本代表として出場した。

以上のように、本年度も大きな成果を残すことができた一年であった。非常に小さな専門部であるが、一致団結して運営や競技に臨んだ結果だと自負する。近年の働き方改革等により、部活動を担当したい先生は減少している。確かに時間的、体力的、そして精神的に厳しい仕事ではあるが、担任業務よりも部活動業務の方が生徒と心で通じ合える良い仕事である。「部活動業務に挑戦してみないか！」と若い先生に声をかけていきたい。

1、県内大会

＜関東大会県予選＞

令和6年5月3日（金）・5日（日）
於 国際学院高校

◎エアライフル

A R 60 J（男子）

団体戦	優勝	栄北高校			1836.9点
	2位	国際学院高校			1813.6点
個人戦	優勝	山岸 直人	国際学院		619.8点
	2位	稲村 陽輝	栄 北		614.6点
	3位	萩原 結人	栄 北		612.0点
	4位	渋谷 勇太	栄 北		610.3点
	5位	牧山 依央	栄 北		607.9点
	6位	田口 歩武	栄 北		604.9点
	7位	半谷 悠	国際学院		603.6点
	8位	深見 蒼空	国際学院		602.6点

A R 60 W J（女子）

団体戦	優勝	国際学院高校			1838.4点
	2位	栄北高校			1831.2点
	3位	西武学園文理高校			599.3点
個人戦	優勝	瀬川 桜	国際学院		622.4点
	2位	入江 瑞枝	国際学院		613.9点
	3位	伊藤 優花	栄 北		613.1点
	4位	倉田 琉衣	栄 北		610.5点
	5位	大橋 柚咲	栄 北		607.6点
	6位	高岡 柚子	国際学院		602.1点
	7位	松澤 芽衣	栄 北		601.9点
	8位	石井 柚葉	西武文理		599.3点

◎チームライフル

B R 60 J（男子）

団体戦	優勝	国際学院高校			1862.6点
	2位	栄北高校			1861.5点
	3位	西武学園文理高校			1817.1点
個人戦	優勝	深見 蒼空	国際学院		625.4点
	2位	萩原 結人	栄 北		623.5点
	3位	田口 歩武	栄 北		623.5点
	4位	山岸 直人	国際学院		622.5点
	5位	田中 歩	栄 北		622.3点
	6位	関 壮一郎	国際学院		621.5点
	7位	半谷 悠	国際学院		620.8点
	8位	稲村 陽輝	栄 北		618.8点

B R 60 W J（女子）

団体戦	優勝	国際学院高校			1866.6点
-----	----	--------	--	--	---------

ライフル射撃

	2位	栄北高校	1843.7点
	3位	西武学園文理高校	1829.2点
個人戦	1位	大橋 柚咲 栄 北	637.0点
	2位	瀬川 桜 国際学院	632.6点
	3位	入江 瑞枝 国際学院	631.3点
	4位	飯塚 真彩 国際学院	627.9点
	5位	伊藤 優花 栄 北	624.7点
	6位	倉田 琉衣 栄 北	623.5点
	7位	杉山 伶 国際学院	621.0点
	8位	高岡 柚子 国際学院	621.0点

◎ビームピストル

B P 60 J (男子)

個人戦	優勝	横田 大和 栄 北	557点
	2位	神谷 康成 国際学院	556点
	3位	一瀬 蒼大 栄 北	559点
	4位	沖田 遥紀 国際学院	531点
	5位	ジャヒン ハスナット 国際学院	530点
	6位	渋谷 哲志 栄 北	495点

B P 60W J (女子)

個人戦	優勝	平沢 美織 栄 北	545点
	2位	大野 望叶 栄 北	511点

<全国高校選手権大会県予選>

令和6年6月15日(土)・16日(日)
於 国際学院高校

◎エアライフル

A R 60 J (男子)

団体戦	優勝	栄北高校	1833.3点
	2位	国際学院高校	1829.9点
個人戦	優勝	稲村 陽輝 栄 北	612.9点
	2位	山岸 直人 国際学院	612.3点
	3位	萩原 結人 栄 北	610.5点
	4位	牧山 依央 栄 北	609.9点
	5位	深見 蒼空 国際学院	609.3点
	6位	半谷 悠 国際学院	608.3点
	7位	田中 歩 栄 北	605.3点
	8位	田口 歩武 栄 北	605.2点

A R 60W J (女子)

団体戦	優勝	国際学院高校	1842.6点
	2位	栄北高校	1833.0点
個人戦	優勝	瀬川 桜 国際学院	628.1点
	2位	大橋 柚咲 栄 北	615.7点
	3位	倉田 琉衣 栄 北	609.8点
	4位	入江 瑞枝 国際学院	608.1点

5位	澤山 結菜 栄 北	607.5点
6位	飯塚 真彩 国際学院	606.4点
7位	飯塚 美羽 西武文理	601.0点
8位	伊藤 優花 栄 北	598.2点

◎ビームライフル

B R 60 J (男子)

団体戦	優勝	栄北高校	1875.0点
	2位	国際学院高校	1854.2点
	3位	西武学園文理高校	1805.6点
個人戦	優勝	田口 歩武 栄 北	626.4点
	2位	白石 惺也 栄 北	625.2点
	3位	田中 歩 栄 北	623.4点
	4位	半谷 悠 国際学院	623.3点
	5位	山岸 直人 国際学院	623.3点
	6位	萩原 結人 栄 北	623.2点
	7位	深見 蒼空 国際学院	621.5点
	8位	岩崎遼太郎 西武文理	620.6点

B R 60W J (女子)

団体戦	優勝	西武学園文理高校	1868.1点
	2位	栄北高校	1859.5点
	3位	国際学院高校	1849.7点
個人戦	優勝	瀬川 桜 国際学院	631.6点
	2位	入江 瑞枝 国際学院	628.2点
	3位	倉田 琉衣 栄 北	626.3点
	4位	飯塚 真彩 国際学院	625.7点
	5位	井福花夏李 西武文理	624.0点
	6位	神田 舞香 西武文理	623.8点
	7位	石田 日和 栄 北	623.6点
	8位	佐藤 早恵 西武文理	620.3点

<新人戦兼関東高校選抜大会県予選>

令和6年11月2日(土)・11月3日(日)
於 国際学院高校

◎エアライフル

A R 60 J (男子)

個人戦	優勝	田中 歩 栄 北	615.1点
	2位	山岸 直人 国際学院	613.0点
	3位	大川 蓮 国際学院	612.9点
	4位	半谷 悠 国際学院	612.7点
	5位	関 壮一郎 国際学院	600.0点
	6位	松本 一馬 栄 北	597.4点
	7位	布施 海翔 栄 北	594.4点
	8位	己浪 慈央 栄 北	587.5点

A R 60W J (女子)

ライフル射撃

個人戦	優勝	石田 日和	栄 北	616.7点
	2位	今野 麗愛	国際学院	615.1点
	3位	高岡 柚子	国際学院	612.7点
	4位	飯塚 真彩	国際学院	611.5点
	5位	澤山 結菜	栄 北	610.3点
	6位	伊藤 優花	栄 北	608.6点
	7位	松澤 芽衣	栄 北	601.4点
	8位	三浦 千尋	国際学院	591.7点

令和6年6月7日（金）～9日（日）
於 埼玉県長瀬町

◎エアライフル *個人戦は入賞者のみ記載

A R60 J（男子）

団体戦	優勝	栄北高校	1822.1点
	2位	国際学院高校	1816.9点
個人戦	3位	稲村 陽輝 栄 北	F218.8点
	4位	萩原 結人 栄 北	F197.6点
	5位	白石 惺也 栄 北	F177.5点
	6位	半谷 悠 国際学院	F158.1点
	7位	渋谷 勇太 栄 北	F137.2点
	8位	山岸 直人 国際学院	F118.5点

A R60W J（女子）

団体戦	優勝	栄北高校	1839.0点
	2位	国際学院高校	1823.9点
個人戦	3位	瀬川 桜 国際学院	F221.3点
	4位	入江 瑞枝 国際学院	F201.2点
	5位	倉田 琉衣 栄 北	F181.1点
	7位	大橋 柚咲 栄 北	F138.7点
	8位	伊藤 優花 栄 北	F116.3点

◎ビームライフル

B R60 J（男子）

個人戦	優勝	田中 歩	栄 北	630.0点
	2位	大川 蓮	国際学院	624.8点
	3位	関 壮一郎	国際学院	624.6点
	4位	山岸 直人	国際学院	624.3点
	5位	半谷 悠	国際学院	620.8点
	6位	大澤 陸月	国際学院	619.5点
	7位	竹内 大樹	国際学院	617.8点
	8位	布施 海翔	栄 北	616.6点

B R60W J（女子）

個人戦	1位	神田 舞香	西武文理	628.0点
	2位	杉山 伶	国際学院	627.9点
	3位	澤山 結菜	栄 北	625.9点
	4位	高岡 柚子	国際学院	625.2点
	5位	石田 日和	栄 北	624.8点
	6位	伊藤 優花	栄 北	623.7点
	7位	飯塚 真彩	国際学院	623.6点
	8位	野島 結羅	国際学院	620.5点

◎ビームライフル *個人戦は入賞者のみ記載

B R60 J（男子）

団体戦	2位	栄北高校	1856.2点
	5位	国際学院高校	1819.5点
個人戦	優勝	深見 蒼空 国際学院	F245.6点
	4位	牧山 依央 栄 北	F204.3点
	5位	田口 歩武 栄 北	F183.6点
	7位	岩崎遼太郎 西武文理	F141.9点

B R60W J（女子）

団体戦	2位	栄北高校	1856.5点
	3位	国際学院高校	1849.7点
個人戦	4位	澤山 結菜 栄 北	F204.7点
	8位	飯塚 真彩 国際学院	F120.7点

◎ビームピストル

B P60 J（男子）

個人戦	優勝	一瀬 蒼大	栄 北	536点
	2位	沖田 遥紀	国際学院	524点
	3位	ジャヒンハスナット	国際学院	524点
	4位	渋谷 哲志	栄 北	512点
	5位	前山 公秀	国際学院	510点
	6位	大久保 匡	栄 北	501点
	7位	佐藤 奏多	栄 北	486点
	8位	横山 孝成	国際学院	486点

B P60W J（女子）

個人戦	優勝	平沢 美織	栄 北	560点
	2位	大野 望叶	国際学院	503点

◎ビームピストル *個人戦は入賞者のみ記載

B P60 J（男子）

個人戦	4位	横田 大和 栄 北	F181.1点
	5位	神谷 康成 国際学院	F157.4点

B P60W J（女子）

個人戦	3位	平沢 美織 栄 北	F195.7点
-----	----	-----------	---------

*本選大会新

2、関東大会（高体連主催）

<関東高等学校ライフル射撃競技大会>

ライフル射撃

<関東高等学校ライフル射撃競技選抜大会>

令和6年11月16日(土)・17日(日)
於 埼玉県長瀬町

◎エアライフル

A R 60 J (男子) *入賞者のみ記載

個人戦	優勝	山岸 直人	国際学院	612.3点
	3位	大川 蓮	国際学院	607.5点
	6位	半谷 悠	国際学院	602.1点

A R 60W J (女子) *入賞者のみ記載

個人戦	4位	石田 日和	国際学院	605.6点
	5位	飯塚 真彩	国際学院	605.2点
	6位	高岡 柚子	国際学院	602.8点

◎ビームライフル

B R 60 J (男子) *入賞者のみ記載

個人戦	優勝	布施 海翔	栄 北	624.7点
	2位	関 壮一郎	国際学院	622.2点
	5位	大澤 陸月	国際学院	617.0点

B R 60W J (女子) *入賞者のみ記載

個人戦	優勝	神田 舞香	西武文理	630.5点
	2位	澤山 結菜	栄 北	626.4点
	3位	杉山 伶	国際学院	624.8点
	7位	伊藤 優花	栄 北	619.5点

◎ビームピストル

B P 60 J (男子)

個人戦	優勝	一瀬 蒼大 栄 北	556点
-----	----	-----------	------

*大会タイ記録

B P 60W J (女子)

個人戦	優勝	平沢 美織	栄 北	535点
	8位	大野 望叶	国際学院	504点

3、全国大会(高校生)

<第63回全国高等学校ライフル射撃競技選手権大会>

令和6年7月28日(日)～31日(水)
於 広島県安芸太田町

◎エアライフル

A R 60 J (男子) *個人戦は入賞者のみ記載

団体戦	2位	栄北高校	1203.5点
個人戦	5位	半谷 悠 国際学院	F180.5点
	8位	山岸 直人 国際学院	F117.8点

A R 60W J (女子) *個人戦は入賞者のみ

団体戦	5位	国際学院高校	1205.7点
個人戦	4位	瀬川 桜 国際学院	F203.7点

◎ビームライフル*個人戦は入賞者のみ記載

B R 60 J (男子)

団体戦	優勝	栄北高校	1243.2点
-----	----	------	---------

*高校新記録・大会新記録

個人戦	3位	田中 歩 栄 北	F228.8点
	5位	田口 歩武 栄 北	F184.4点

B R 60W J (女子) *個人戦は入賞者のみ記載

団体戦	14位	西武学園文理高校	1216.8点
-----	-----	----------	---------

<第2回全日本高校生ピストル射撃競技選手権大会>

令和6年7月28日(日)～31日(水)
於 広島県安芸太田町

◎エアピストル

A P 60 J (男子) *入賞者のみ記載

個人戦	2位	神谷 康成	国際学院	F222.7点
	5位	横田 大和 栄 北	F158.1点	
	7位	一瀬 蒼大 栄 北	F126.9点	

◎ビームライフル*入賞者のみ記載

B R 60 J (男子)

個人戦	5位	横田 大和 栄 北	F165.2点
-----	----	-----------	---------

<第44回全国高等学校ライフル射撃競技選抜大会>

令和7年3月21日(金)～23日(日)
於 茨城県桜川市

出場予定選手 11名

A R 60 J (男子) 個人戦

山岸 直人	国際学院
大川 蓮	国際学院
半谷 悠	国際学院

A R 60W J (女子) 個人戦

石田	日和	栄	北
飯塚	真彩	国際学院	

B R 60 J (男子) 個人戦

布施	海翔	栄	北
関	壮一郎	国際学院	

B R 60W J (女子) 個人戦

神田	舞香	西武文理
澤山	結菜	栄 北
杉山	伶	国際学院

B P 60 J (男子) 個人戦

一瀬 蒼大 栄 北

B P 60W J (女子) 個人戦

平沢 美織 栄 北

ライフル射撃

4. 全国大会（ジュニア・一般）

<JOCジュニアオリンピックカップ>

令和6年9月6日（金）～8日（日）
於 埼玉県長瀬町

*入賞者のみ記載

◎エアライフル

A R 60 J（男子）

個人戦 7位 萩原 結人 栄 北 F138.4点

◎ビームライフル

B R 60 J / W J 男女総合順位 *入賞者のみ

個人戦 優勝 田中 歩 栄 北 625.7点

B R 60 J（男子）

個人戦 優勝 田中 歩 栄 北 F250.1点

B R 60W J（女子）

個人戦 5位 石田 日和 栄 北 F183.7点

◎エアピストル

A P 60 J / W J 男女総合順位

個人戦 5位 横田 大和 栄 北 554点

A P 60 J（男子）

個人戦 4位 横田 大和 栄 北 554点

6位 神谷 康成 国際学院 548点

◎ビームピストル

B P 60 J / W J 男女総合順位

個人戦 6位 一瀬 蒼大 栄 北 545点

B P 60 J（男子）

個人戦 4位 一瀬 蒼大 栄 北 F188.4点

B P 60W J（女子）

個人戦 7位 平沢 美織 栄 北 F124.0点

<全国ジュニアスポーツ射撃競技大会>

令和6年9月14日（土）～16日（月）
於 大阪府能勢町

*入賞者のみ記載

◎エアライフル

A R 60MW J（男女）

個人戦 7位 瀬川 桜 国際学院 F163.1点

◎ビームライフル

B R 60 J（男子）

個人戦 2位 田口 歩武 栄 北 F247.6点

B R 60W J（女子）

個人戦 2位 入江 瑞枝 国際学院 F227.3点

3位 石田 日和 栄 北 F205.8点

B R M I X（男女）

優勝 田口 歩武 栄 北 627.6点

入江 瑞枝 国際学院

◎ビームピストル

B P 60 J（男子）

個人戦 6位 横田 大和 栄 北 F167.7点

B P 60W J（女子）

個人戦 8位 平沢 美織 栄 北 F106.4点

<特別国民体育大会>

令和6年9月27日（金）～30日（月）
於 佐賀県

*入賞者のみ記載

◎エアライフル

A R 60 J（男子）

個人戦 8位 山岸 直人 国際学院 F118.0点

A R 30 J（男子）

個人戦 6位 山岸 直人 国際学院 158.8点

A R 60W J（女子）

個人戦 2位 瀬川 桜 国際学院 F246.6点

A R 30W J（女子）

個人戦 3位 瀬川 桜 国際学院 225.7点

◎ビームライフル

B R M I X（男女ミックス）

M I X 5位 田口 歩武 栄 北

入江 瑞枝 国際学院

◎ビームピストル

B R 60 J（男子）

個人戦 4位 横田 大和 栄 北 F188.6点

5. 国際大会

<2024 東アジアユースエアガン大会>

令和6年12月12日（木）～16（月）
於 シンガポール

◎エアピストル

A P 60 J

団体戦 3位 日本チーム（横田 他2名）

個人戦 4位 横田 大和 栄 北 F188.4点

A P M I X

M I X 9位 横田 大和 栄 北 他1名

以上